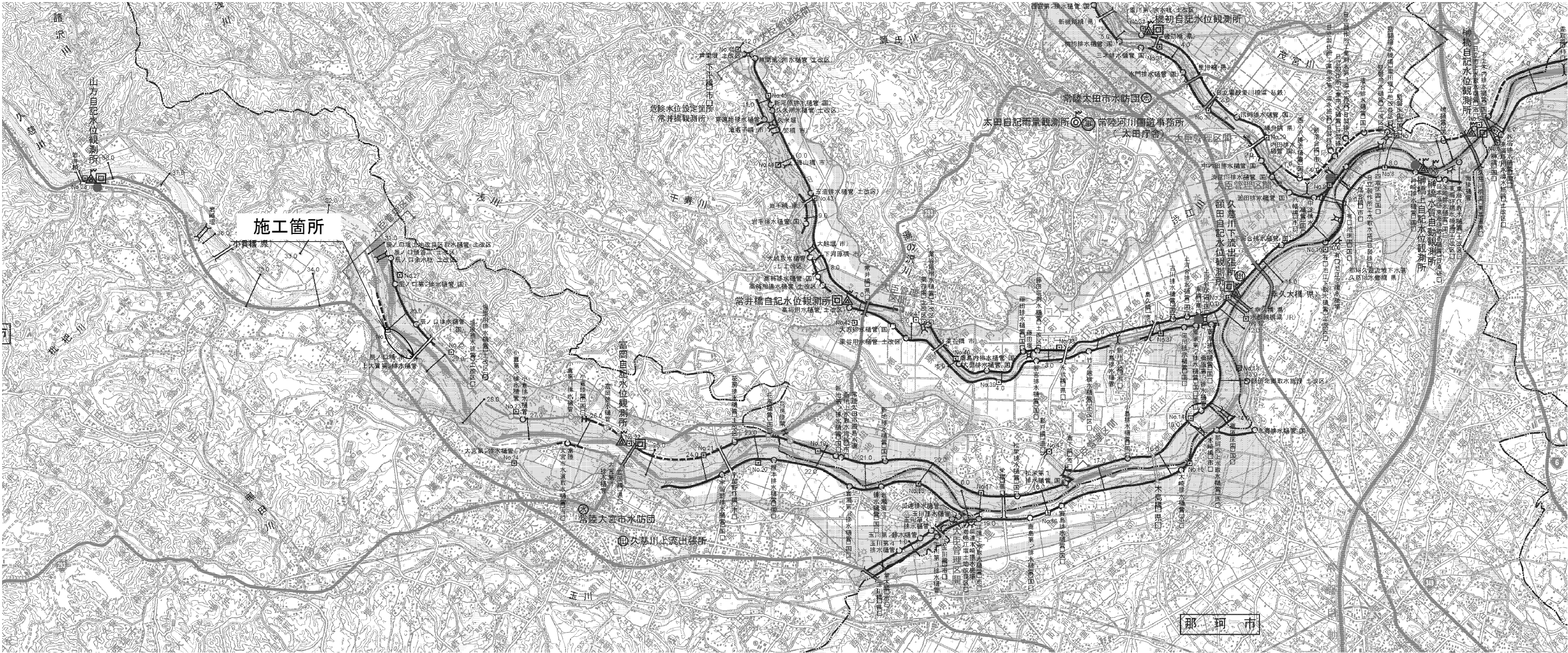
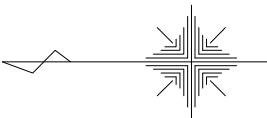


位置図 S=1:50,000

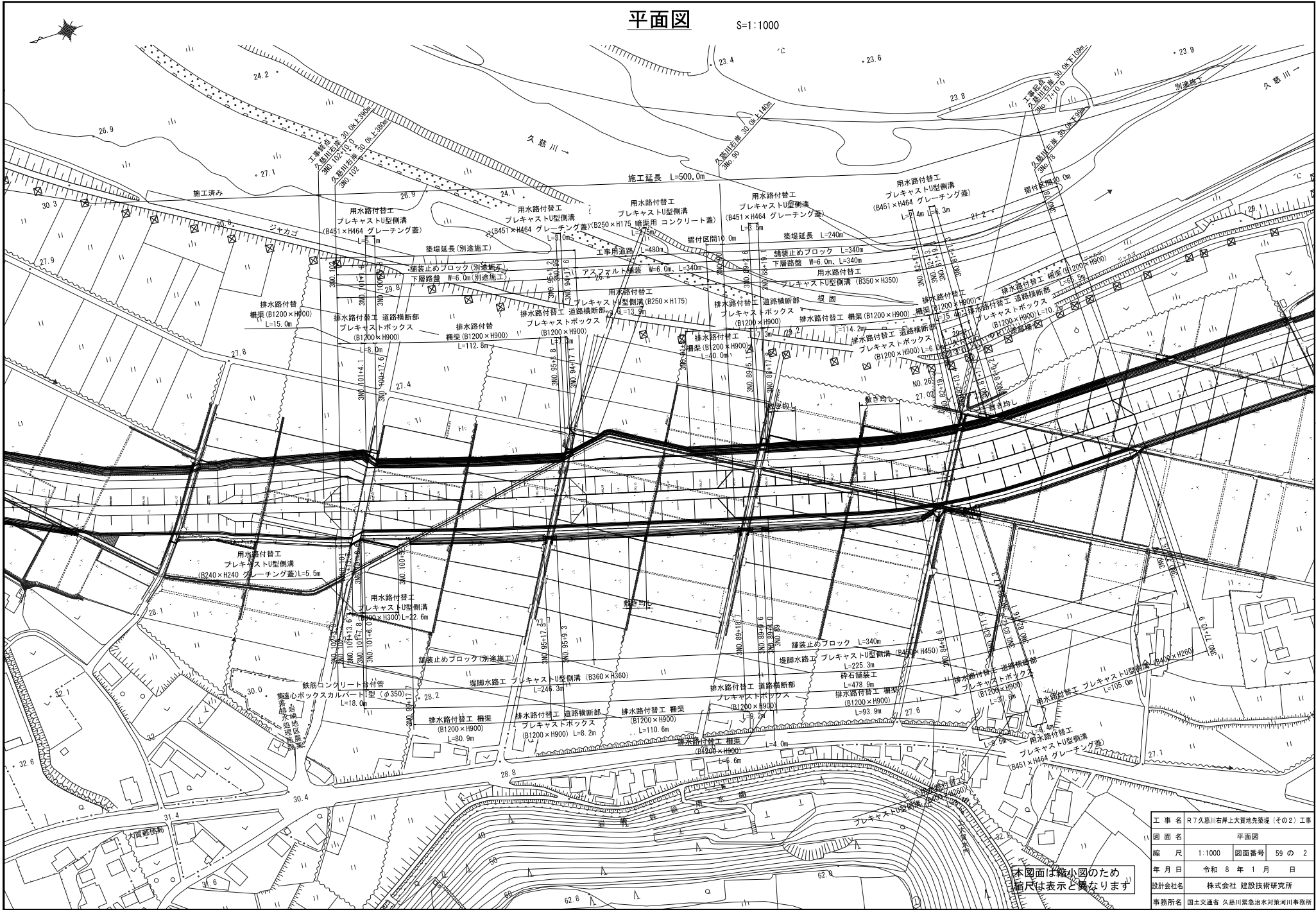


那珂市

工 事 名		R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その2）工事							
図 面 名		位 置 図							
縮 尺		1：50,000		図面番号		59 の 1			
年 月 日		令和 8 年 1 月 日							
設計会社名									
事務所名		国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所							
所長		副所長		課長		係長		設計者	

平面図

S=1:1000

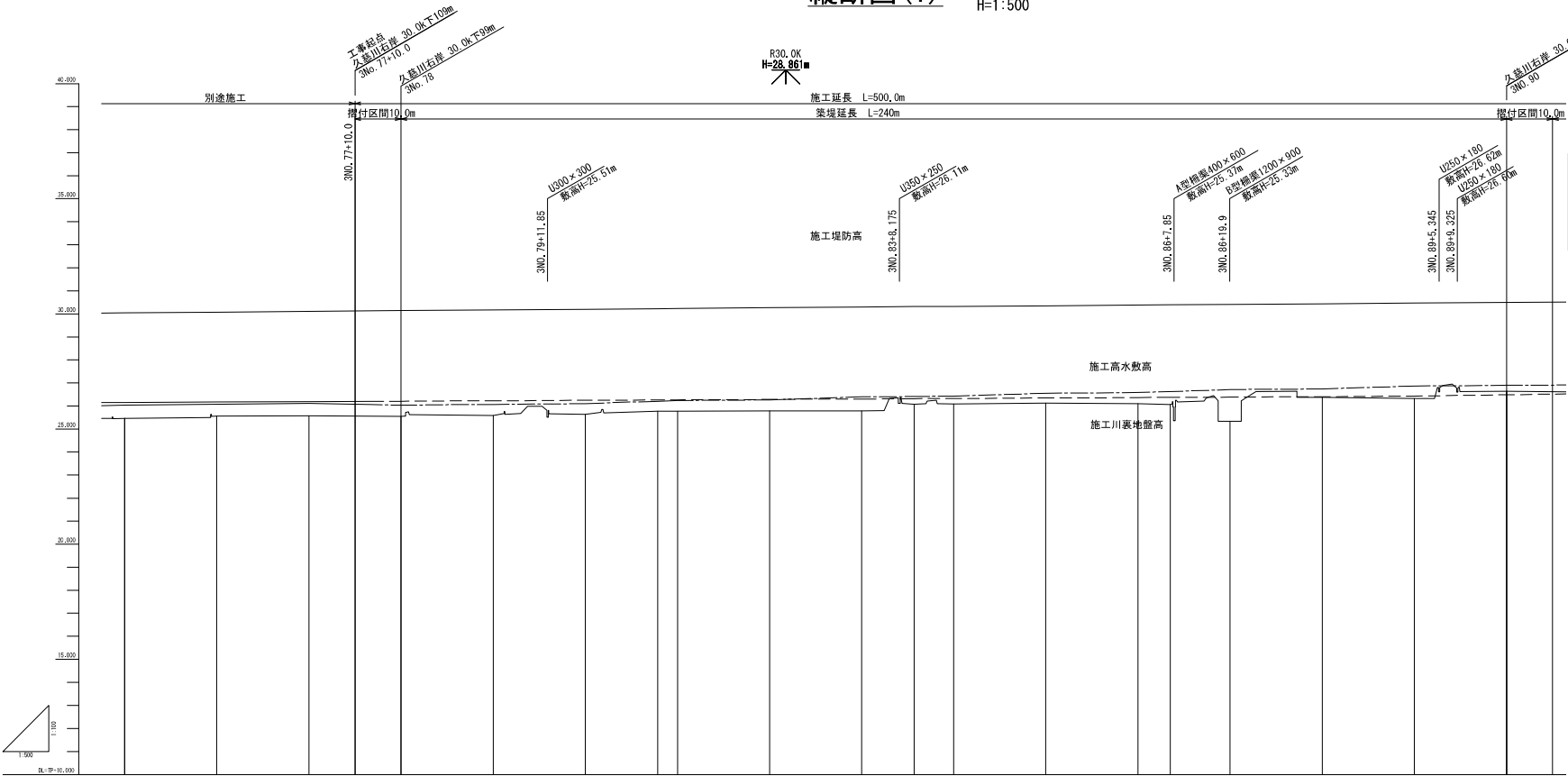


工 事 名	R7久慈川右岸上大買地先整備 (その2) 工事		
図 面 名	平面図		
縮 尺	1:1000	図面番号	59 の 2
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

縦断図(1)

V=1:100
H=1:500



凡 例

———	施工堤防高
-----	施工高水敷高
- - - - -	施工川裏地盤高

施工堤防高 勾 配	30.298																			
施工堤防高	30.045	30.076	30.108	30.140	30.172	30.204	30.235	30.267	30.299	30.315	30.327	30.335	30.385	30.388	30.41	30.445	30.469	30.495		
施工高水敷高	26.545	26.576	26.608	26.640	26.672	26.704	26.735	26.767	26.799	26.815	26.827	26.835	26.885	26.888	26.91	26.945	26.969	27.000		
施工川裏地盤高	26.147	26.167	26.187	26.207	26.227	26.247	26.267	26.287	26.307	26.318	26.327	26.347	26.387	26.391	26.411	26.447	26.471	26.500		
計画高水位	28.245	28.276	28.308	28.340	28.372	28.404	28.435	28.467	28.499	28.515	28.527	28.535	28.585	28.588	28.61	28.645	28.669	28.700		
地 盤 高	25.46	25.46	25.57	25.57	25.59	25.64	25.71	25.79	25.79	25.85	25.89	25.92	26.01	26.01	26.33	26.39	26.51	26.64		
追加距離	1500.000	1520.000	1540.000	1560.000	1580.000	1600.000	1620.000	1640.000	1660.000	1680.000	1700.000	1720.000	1740.000	1760.000	1780.000	1800.000	1820.000	1840.000		
単 距 離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	15.717	20.000	19.207	11.255	8.645	20.000	20.000	6.892	13.008	20.000	20.000	20.000		
測 点	3M0.75	3M0.76	3M0.77	3M0.78	3M0.79	3M0.80	3M0.82	3M0.84	3M0.85	3M0.86	3M0.87	3M0.88	3M0.89	3M0.90	3M0.91	3M0.92	3M0.93	3M0.94		
曲 線	R=400.000 L=111.275 TL=55.999 SL=3.901																			

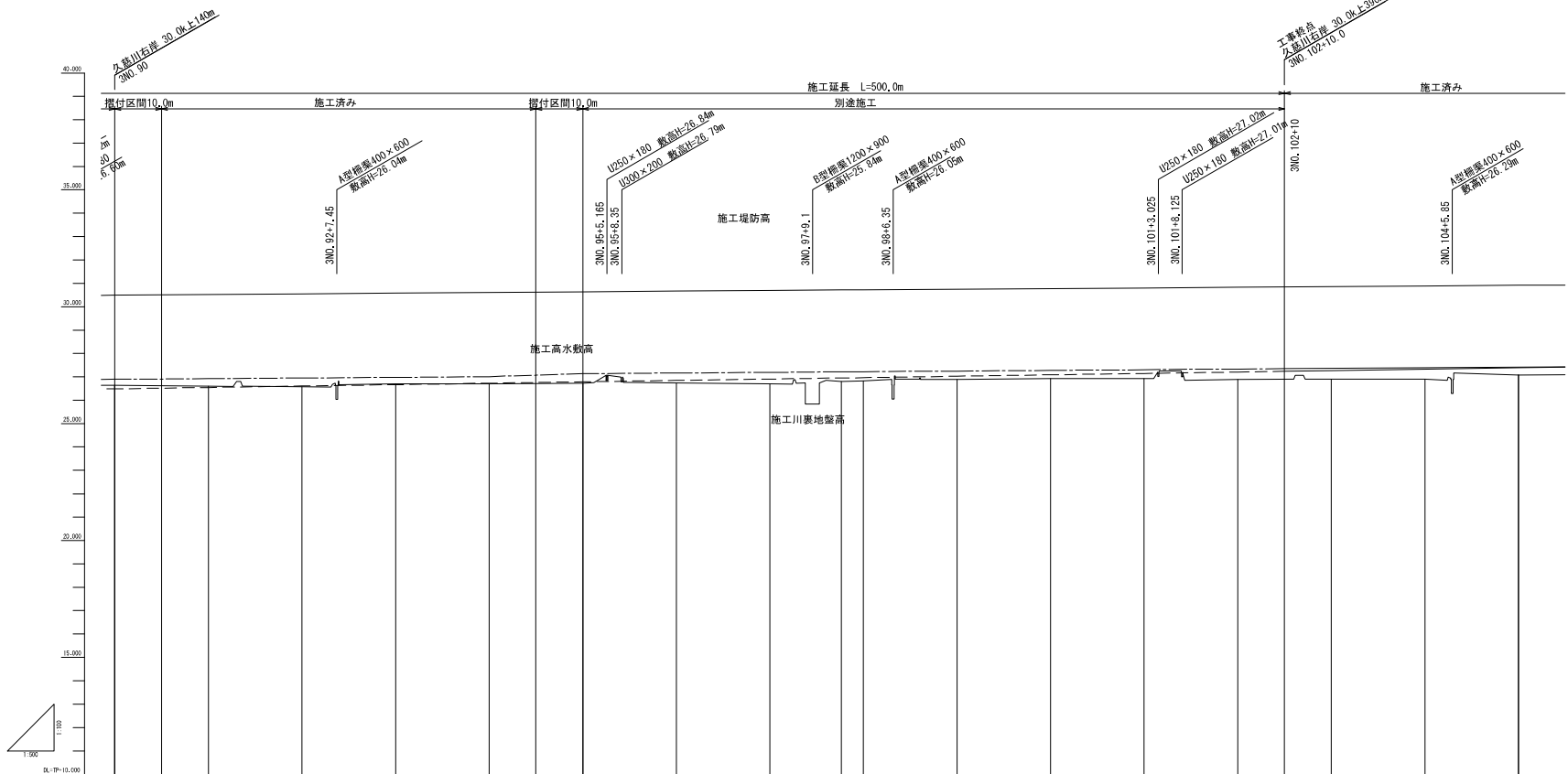
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※ 注 記
1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。

工 事 名	R7久慈川右岸上大買地免費埋 (その2) 工事		
図 面 名	縦断図(1)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59 の 3
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

縦断図(2)

V=1:100
H=1:500



凡 例

———	施工堤防高
-----	施工高水敷高
- - - - -	施工川裏地盤高

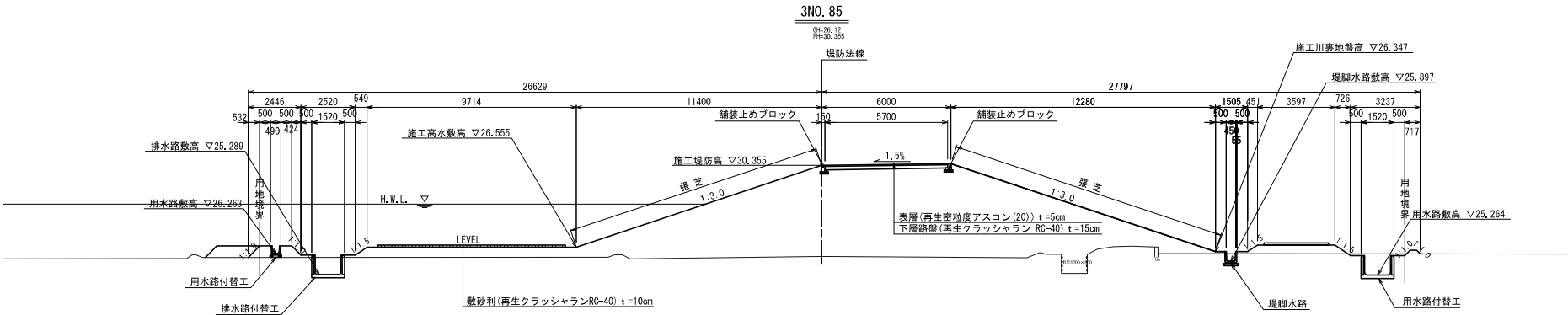
施工堤防高 勾 配															
施工堤防高	30.446		30.524		30.552		30.580		30.608		30.636		30.664		30.692
施工高水敷高	26.896		26.924		26.952		26.980		27.008		27.036		27.064		27.092
施工川裏地盤高	26.487		26.547		26.607		26.667		26.727		26.787		26.847		26.907
計画高水位	28.696		28.724		28.752		28.780		28.808		28.836		28.864		28.892
地 盤 高	26.614		26.651		26.688		26.725		26.762		26.799		26.836		26.873
追加距離	1800.000		1820.000		1840.000		1860.000		1880.000		1900.000		1920.000		1940.000
単 距 離	20.000		20.000		20.000		20.000		20.000		20.000		20.000		20.000
測 点	3M0.90		3M0.91		3M0.92		3M0.93		3M0.94		3M0.95		3M0.96		3M0.97
曲 線															
	R=1000.000 L=118.672m														

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※ 注 記
1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。

工 事 名	R7久慈川右岸大買地売渡環 (その2) 工事		
図 面 名	縦断図(2)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59 の 4
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

標準断面図 S=1:100

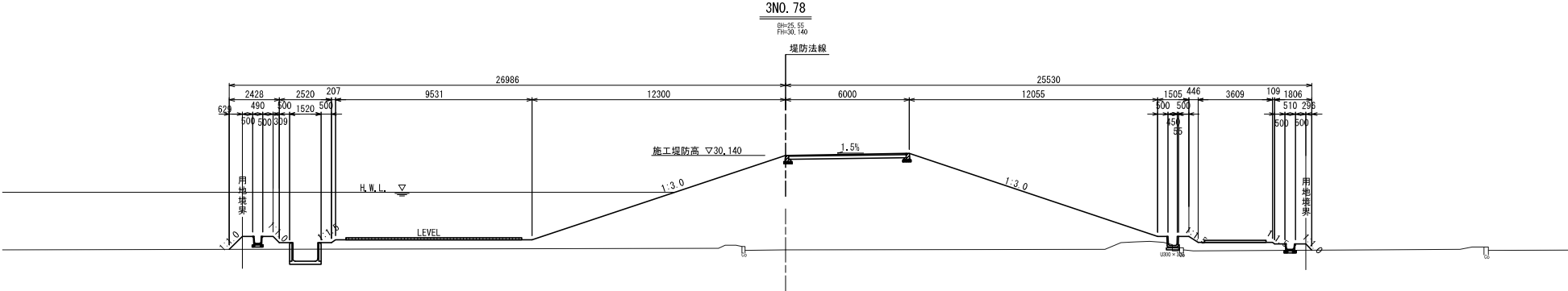


DL=TP+22.000

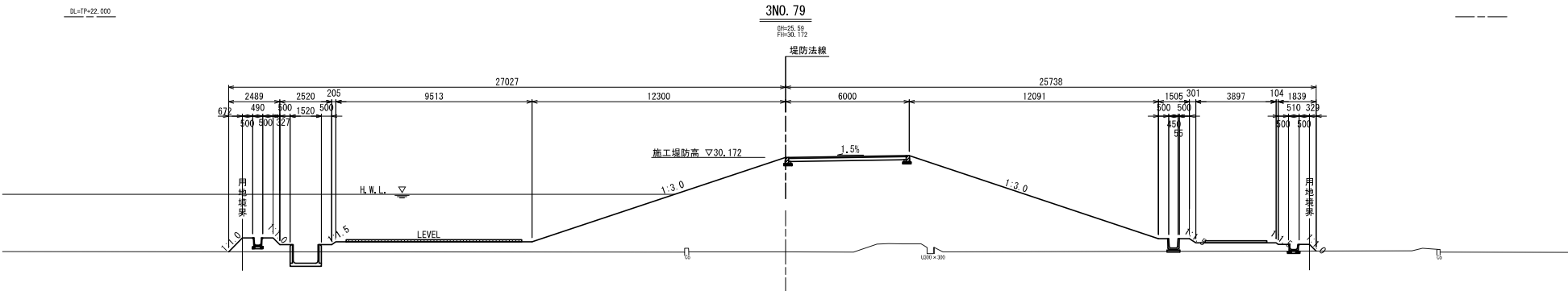
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図面名	標準断面図		
縮尺	1:100	図面番号	59の5
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

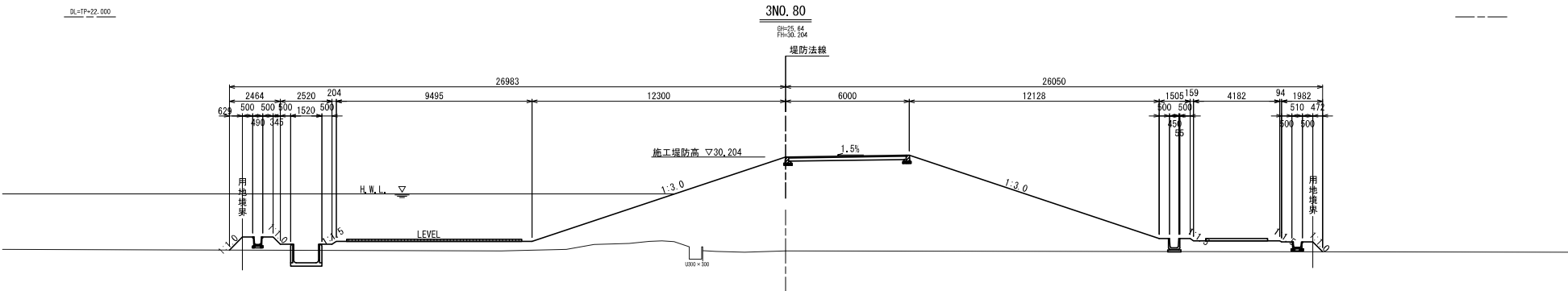
横断図(1) S=1:100



DL=TP+22.000



DL=TP+22.000

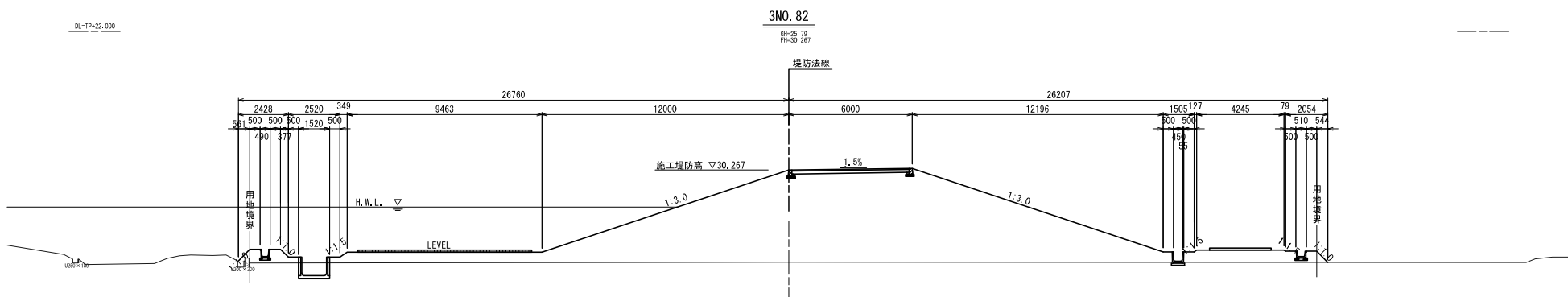
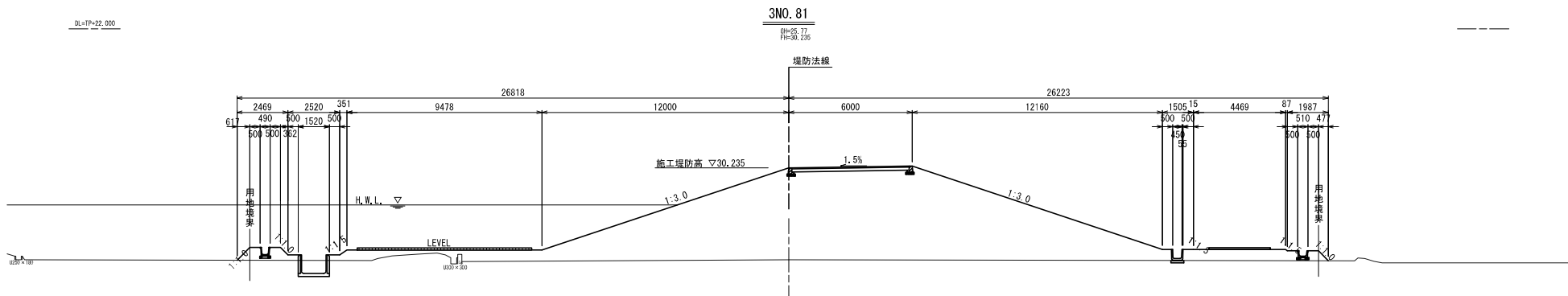
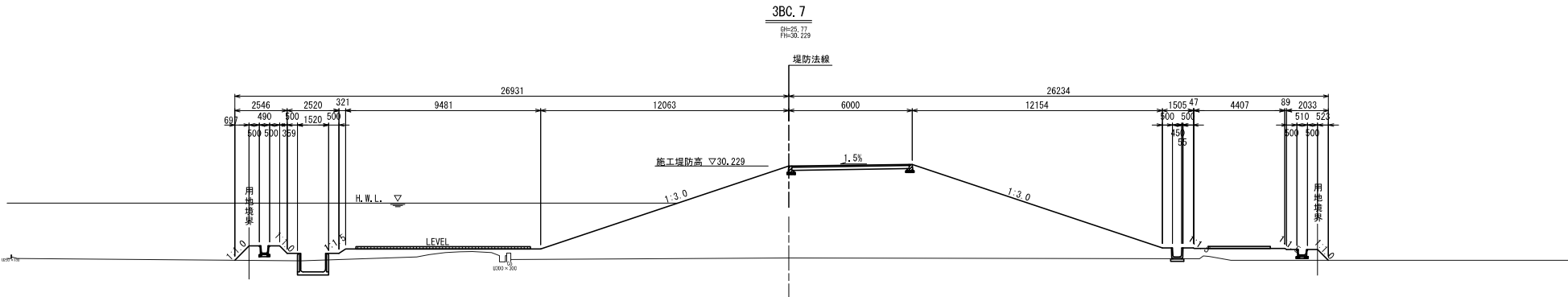


DL=TP+22.000

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その2）工事		
図 面 名	横断図(1)		
縮 尺	1:100	図面番号	59 の 6
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

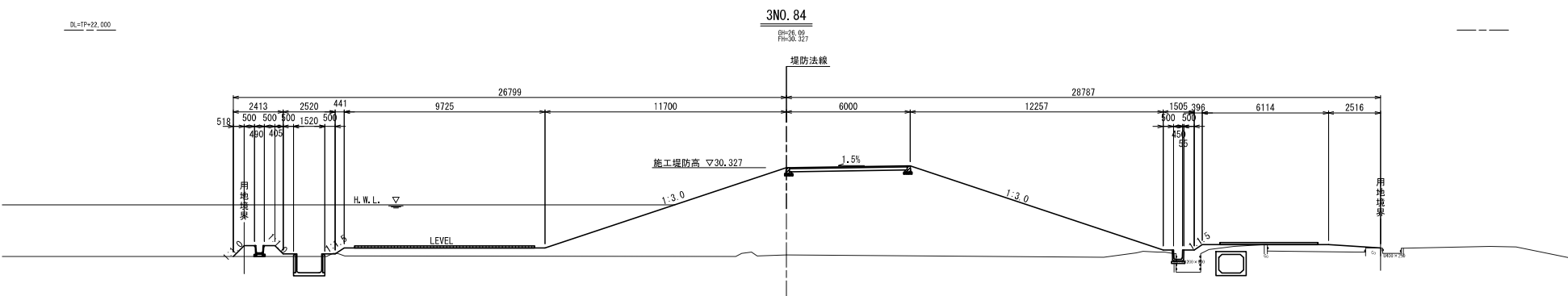
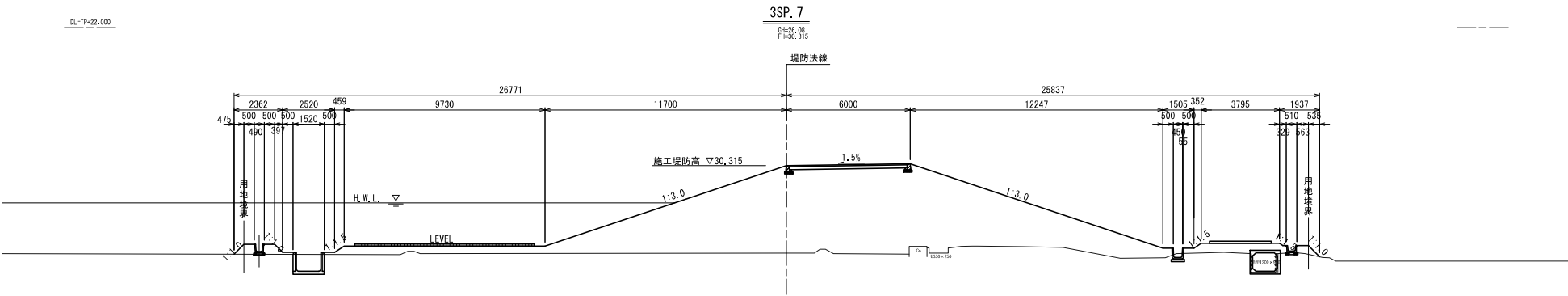
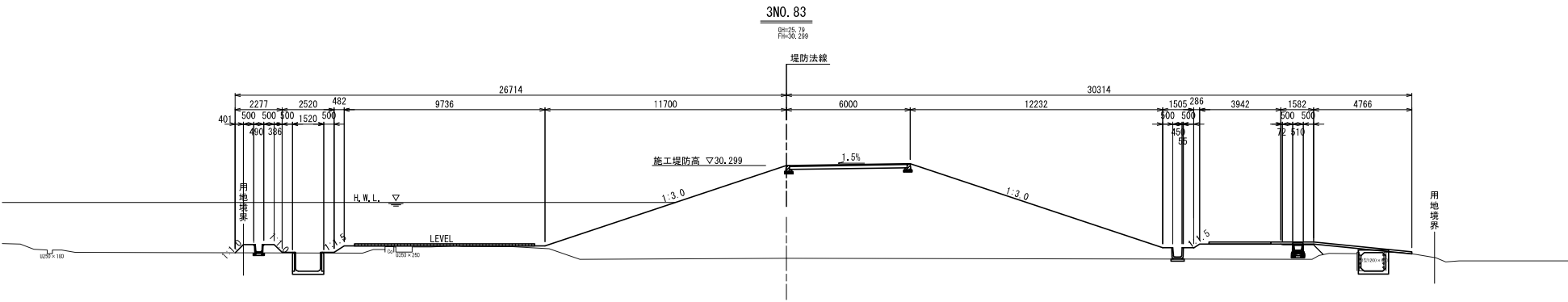
横断図(2) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その2）工事		
図 面 名	横断図(2)		
縮 尺	1:100	図面番号	59 の 7
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

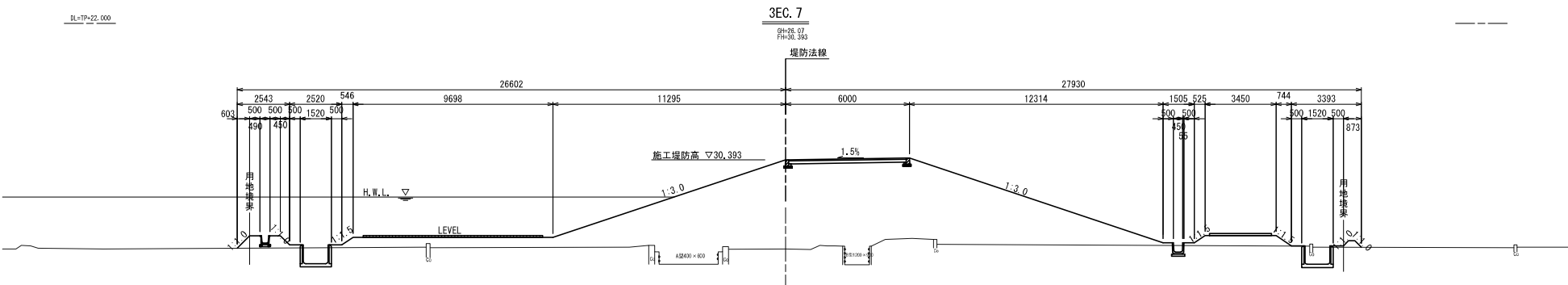
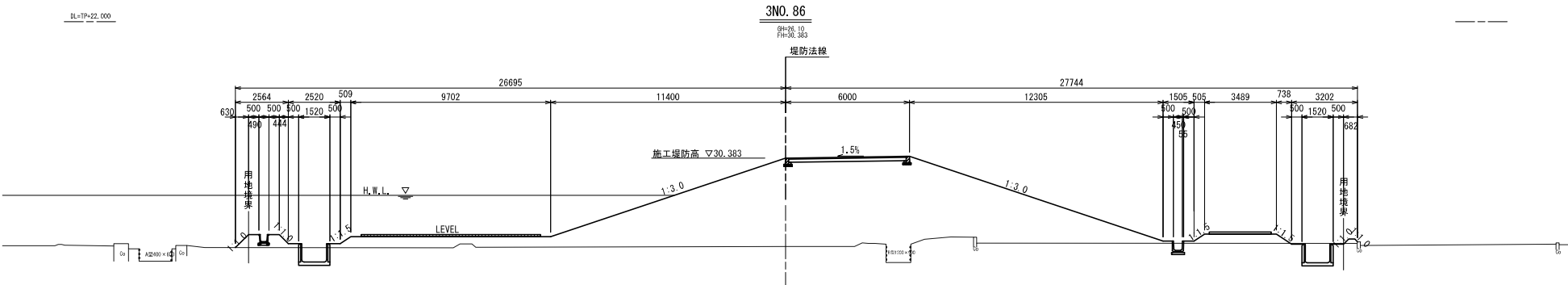
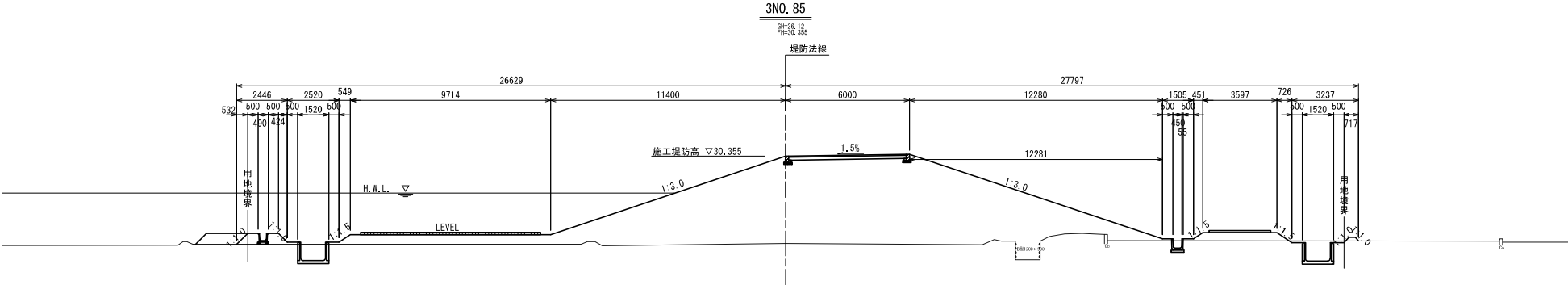
横断図(3) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図 面 名	横断図(3)		
縮 尺	1:100	図面番号	59 の 8
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

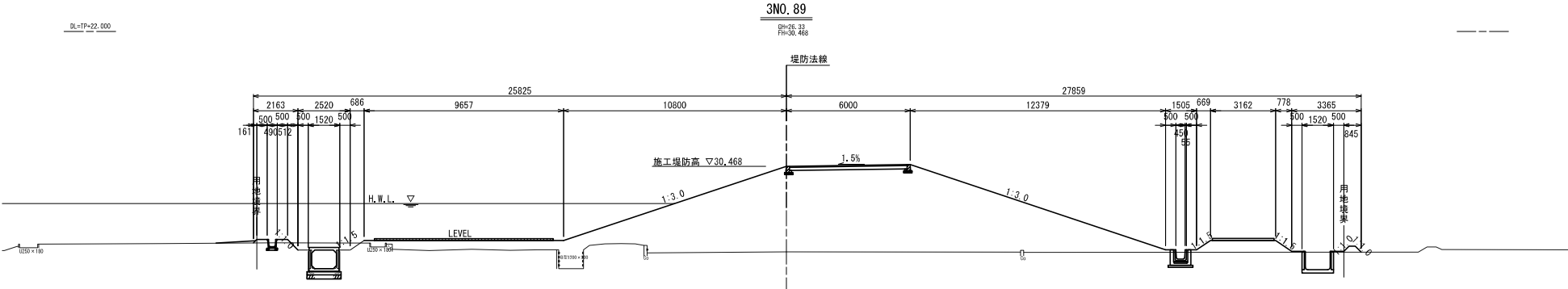
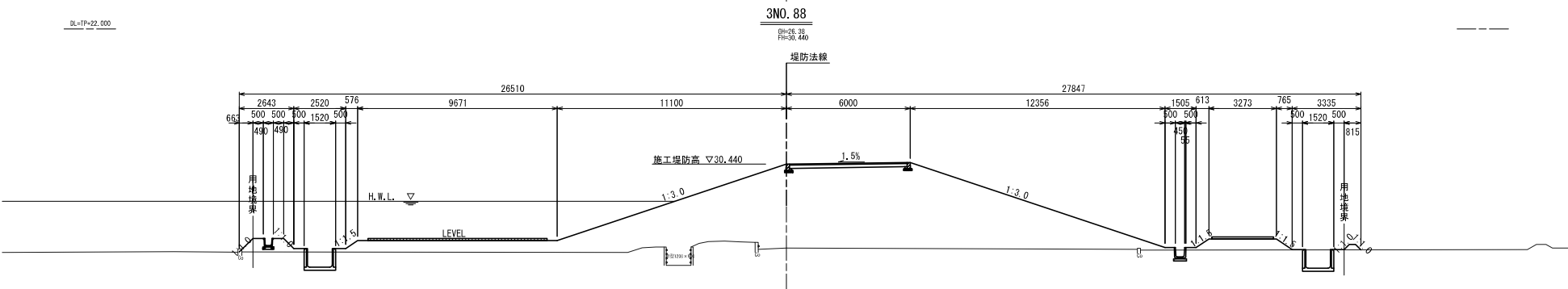
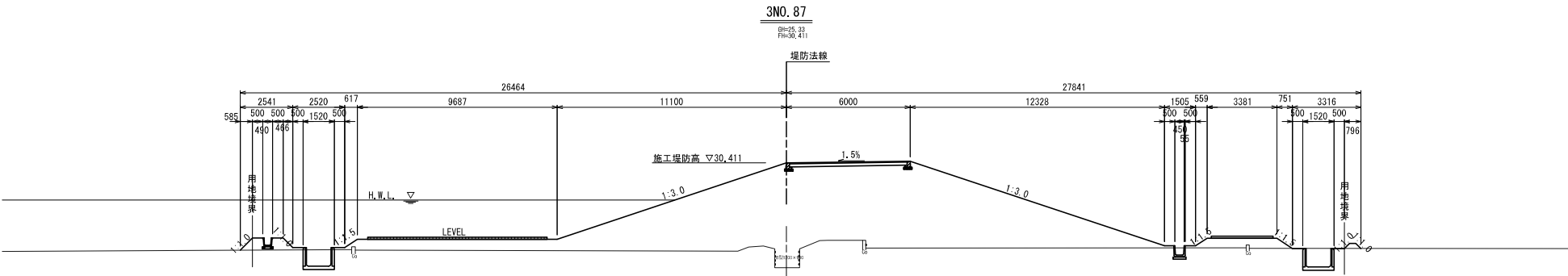
横断図(4) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤(その2)工事		
図面名	横断図(4)		
縮尺	1:100	図面番号	59の9
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

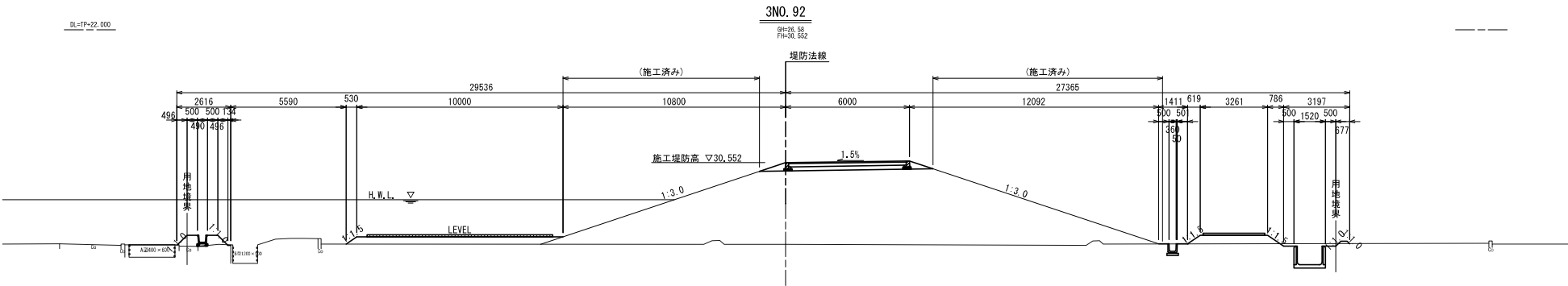
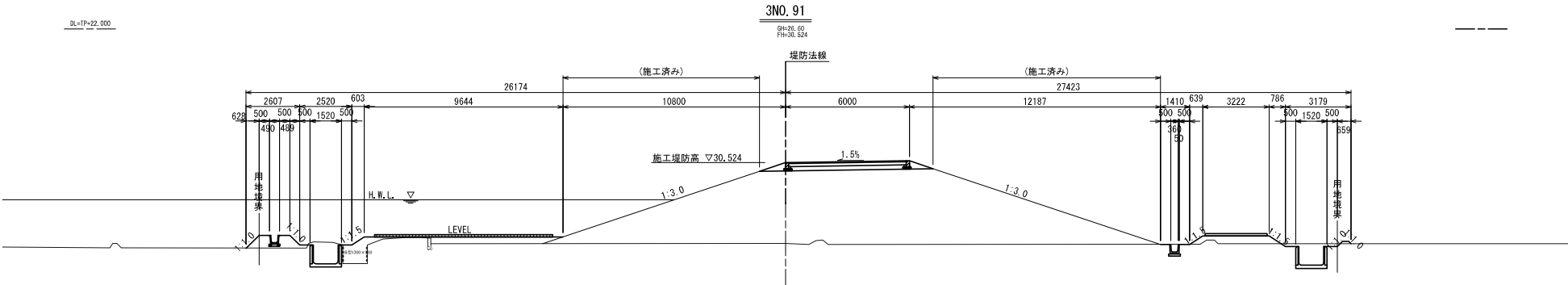
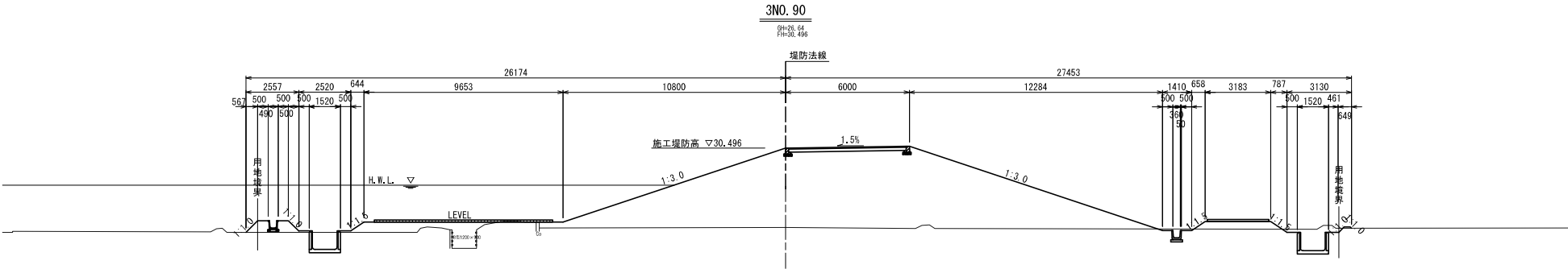
横断図(5) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図 面 名	横断図(5)		
縮 尺	1:100	図面番号	59 の 10
年 月 日	令和 8 年 1 月		日
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

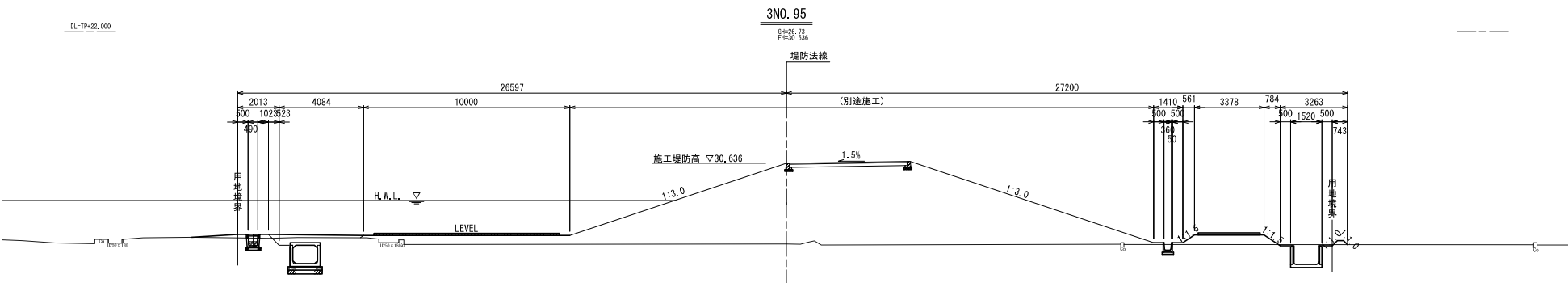
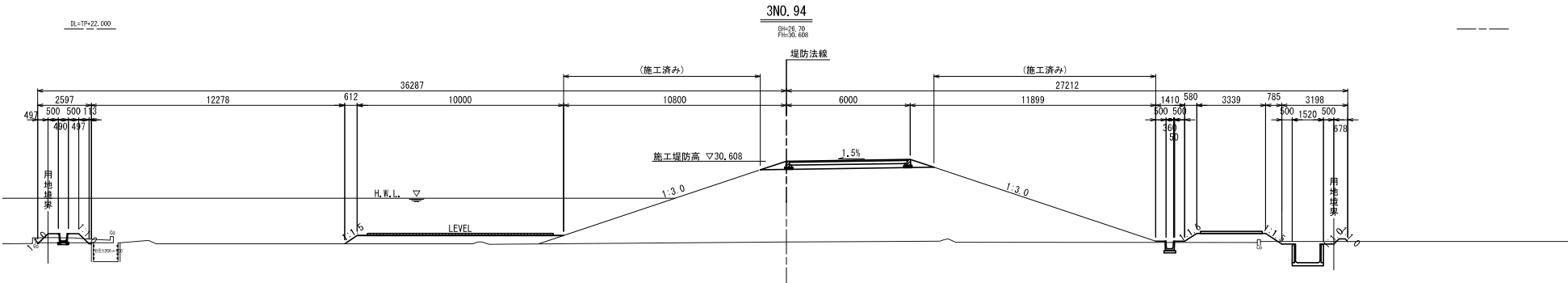
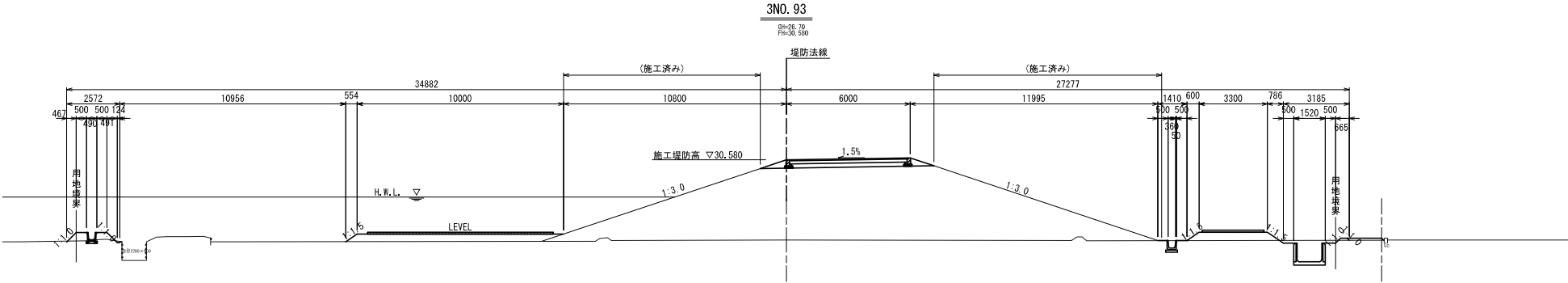
横断図(6) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図 面 名	横断図(6)		
縮 尺	1:100	図面番号	59 の 11
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

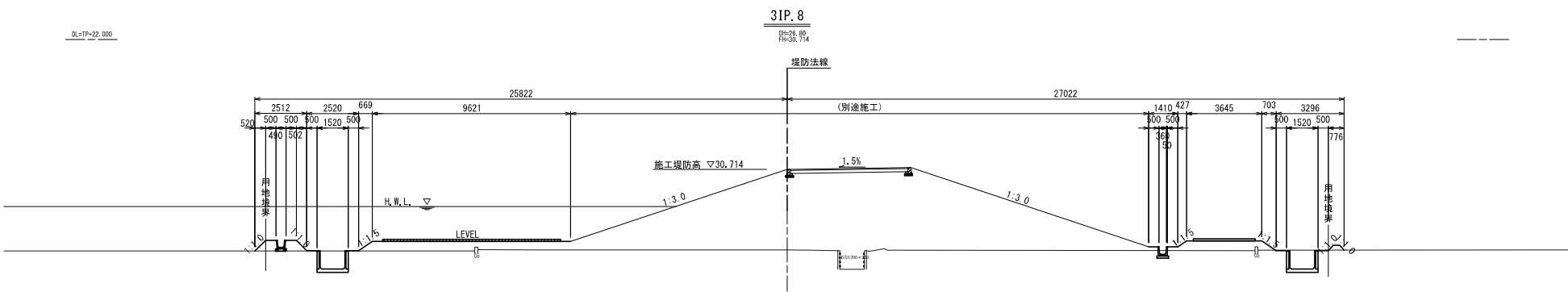
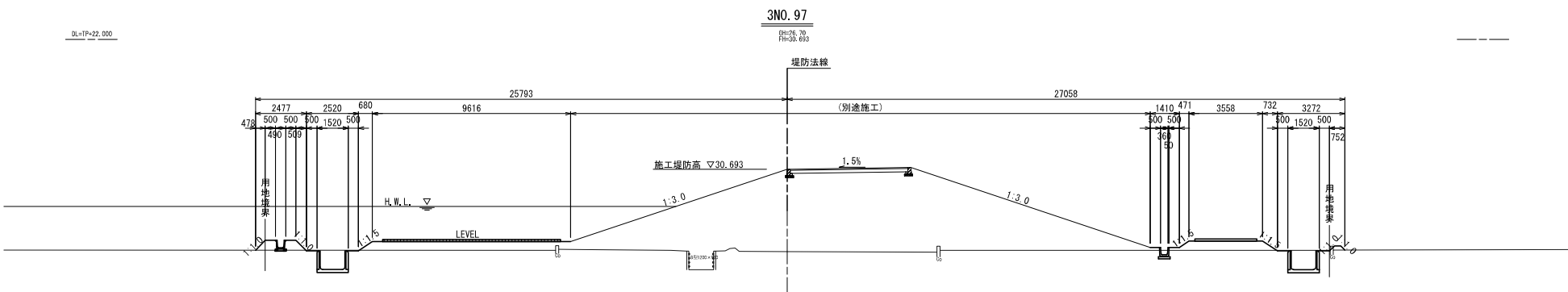
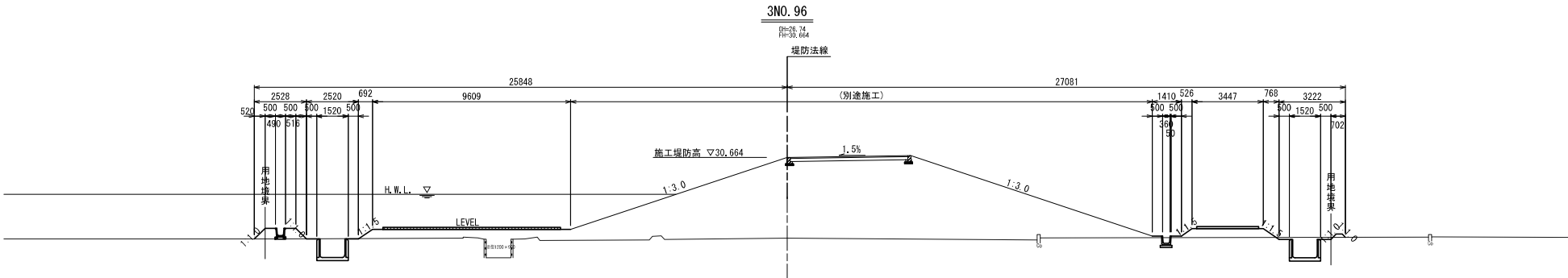
横断図(7) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図面名	横断図(7)		
縮尺	1:100	図面番号	59の12
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

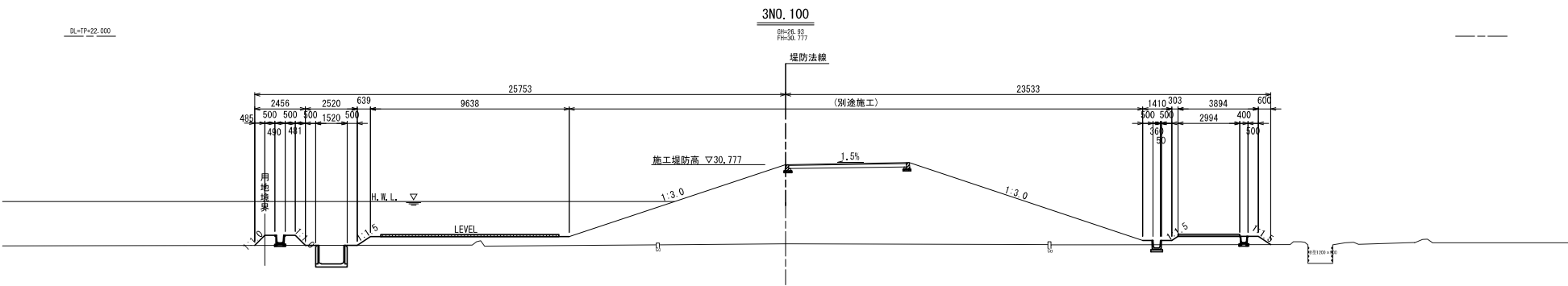
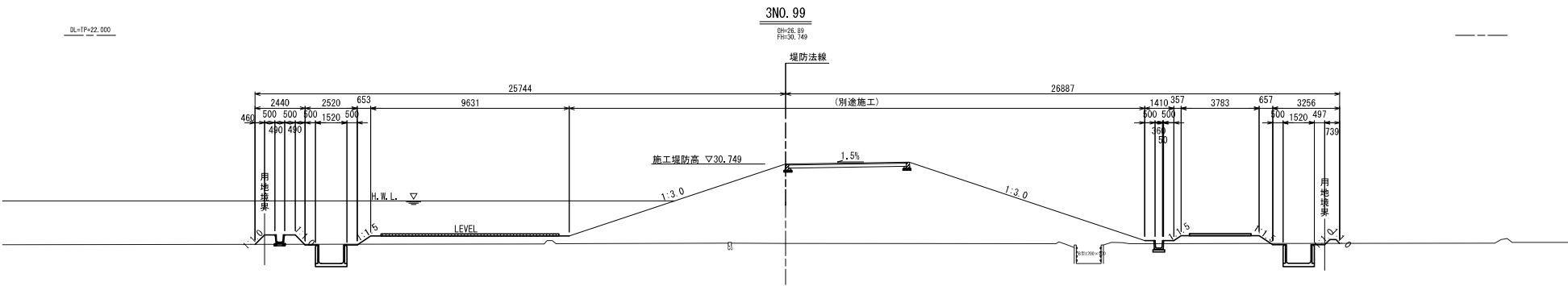
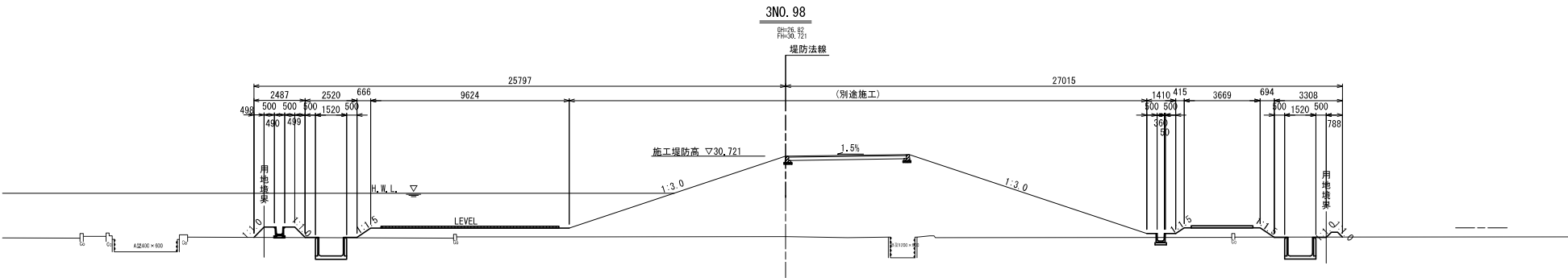
横断図(8) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図面名	横断図(8)		
縮尺	1:100	図面番号	59の13
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

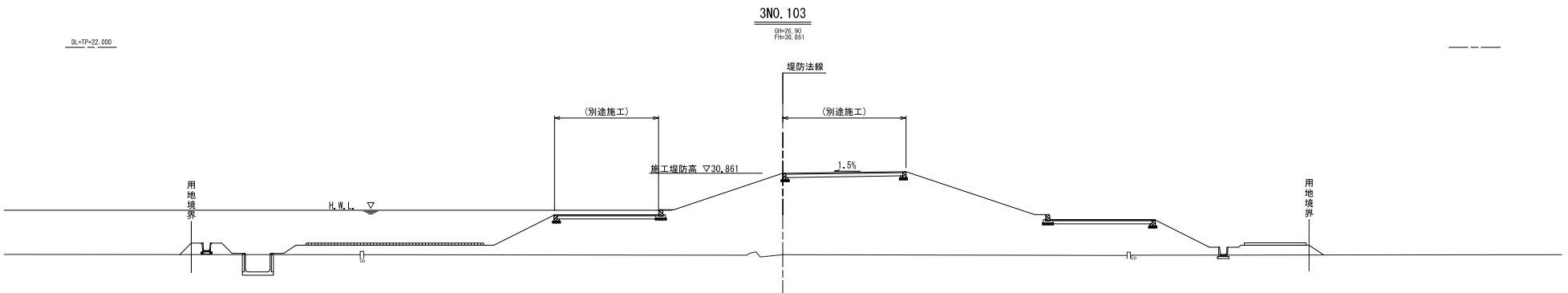
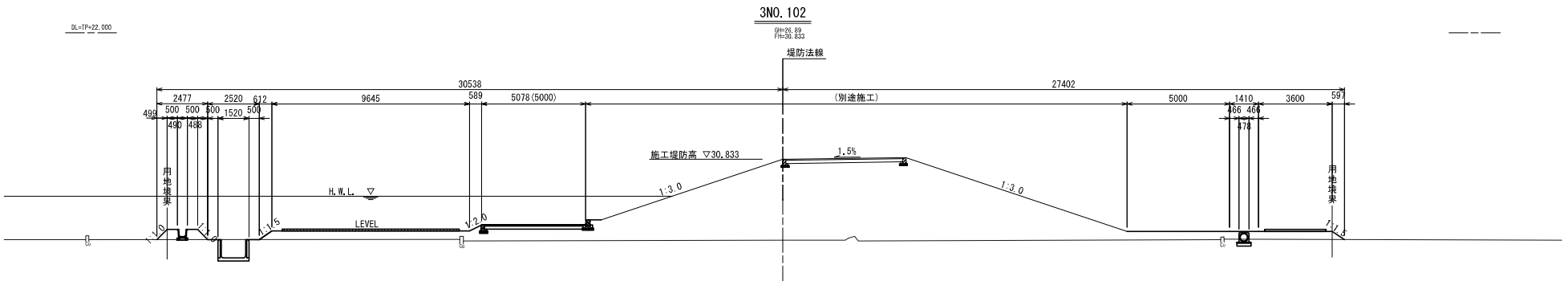
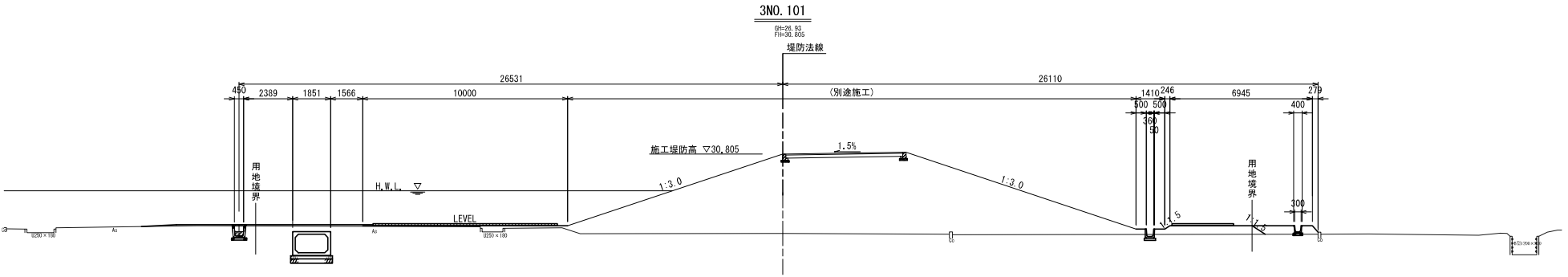
横断図(9) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図 面 名	横断図(9)		
縮 尺	1:100	図面番号	59 の 14
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

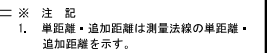
横断図(10) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図 面 名	横断図(10)		
縮 尺	1:100	図面番号	59 の 15
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

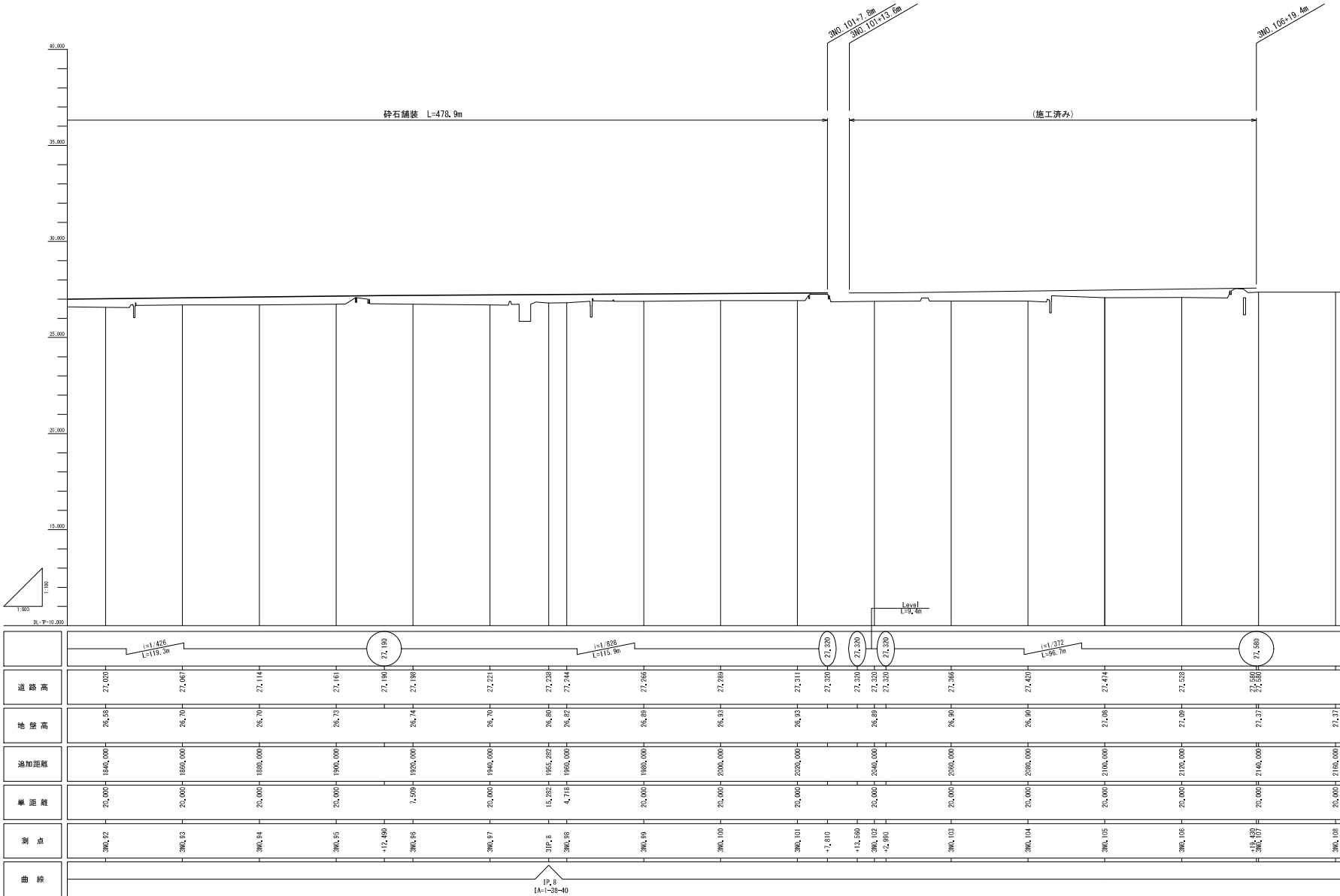
V=1 : 100
H=1 : 500



工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その2）工事		
図 面 名	付替道路縦断面図（1）		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59 の 16
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

付替道路縦断図(2)

V=1:100
H=1:500



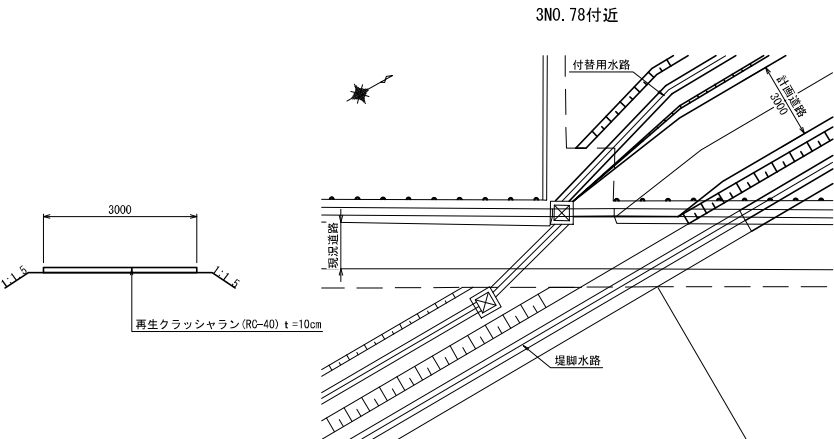
※ 注 記
1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

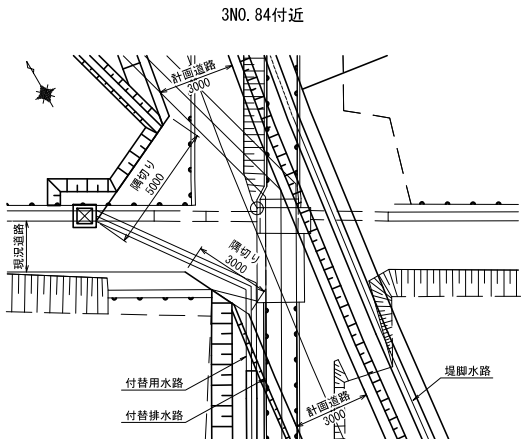
工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先環境（その2）工事		
図 面 名	付替道路縦断図(2)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59 の 17
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

付替道路詳細図

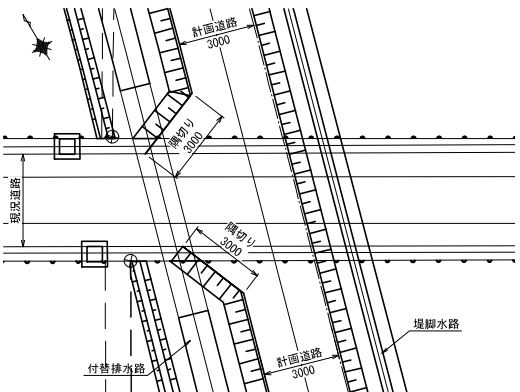
付替道路 S=1:25



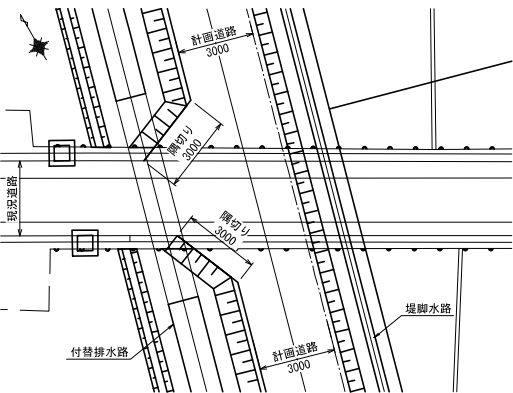
現況道路接続部 S=1:100



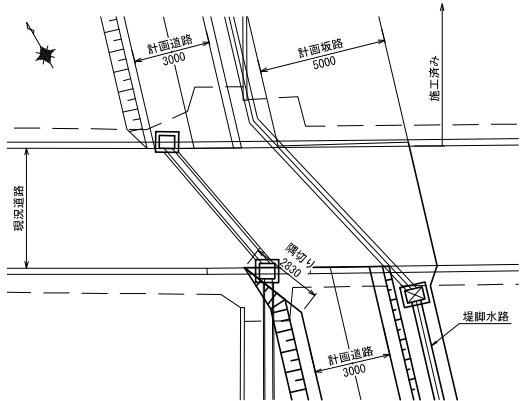
3NO. 90付近



3NO. 96付近



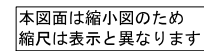
3NO. 102付近



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

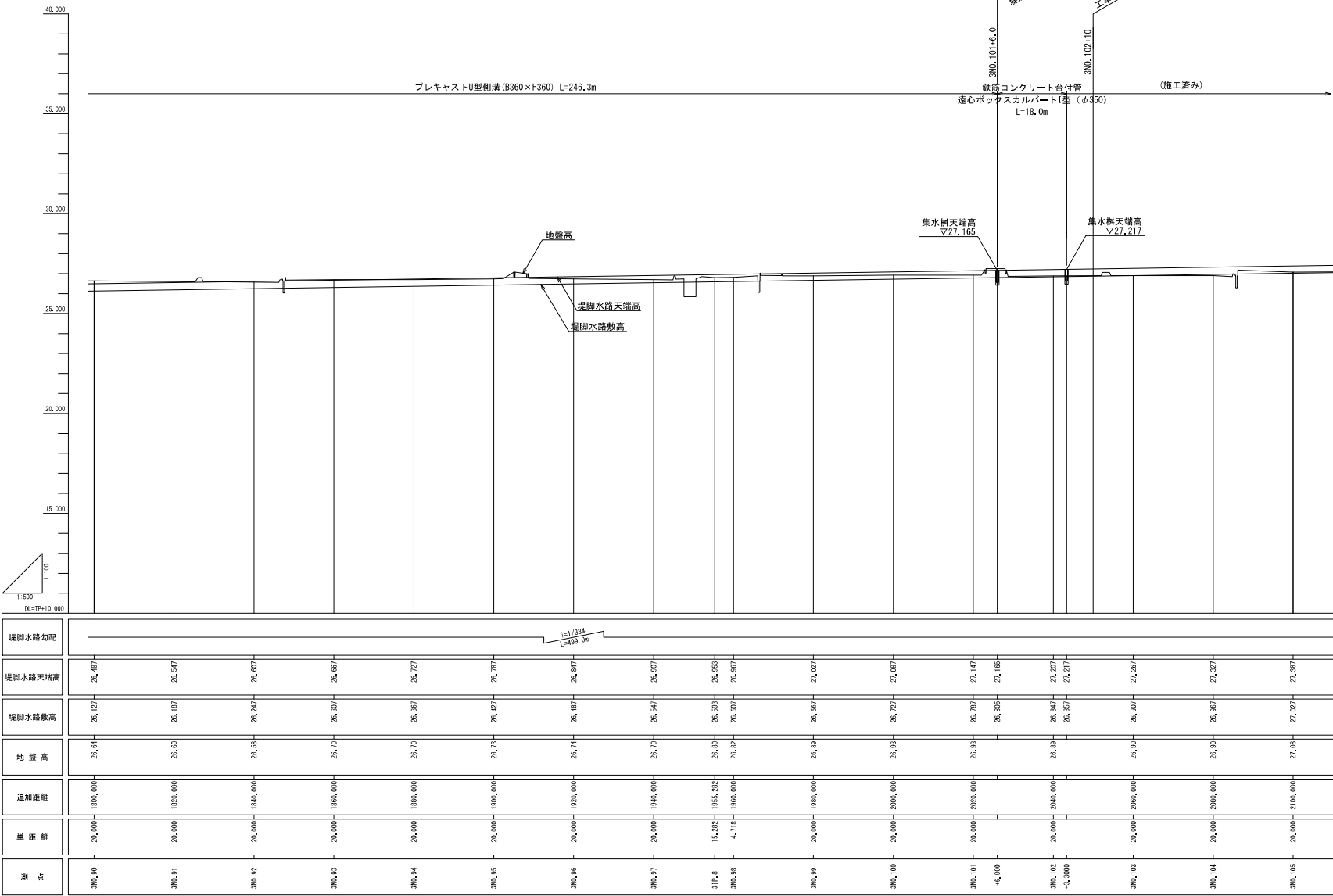
工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図面名	付替道路詳細図		
縮尺	図示	図面番号	59の18
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

- H=1 : 500



工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その2）工事		
図 面 名	堤脚水路縦断図(1)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59 の 19
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策川川事務所		

堤脚水路縦断図(2) V=1:100
H=1:500



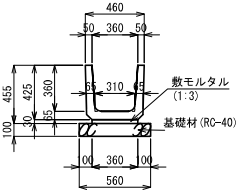
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※ 注 記
1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。

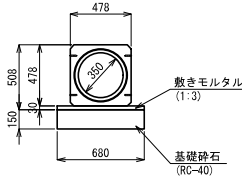
工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先環境 (その2) 工事		
図 面 名	堤脚水路縦断図 (2)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59 の 20
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

堤脚水路工構造図(1) S=1:20

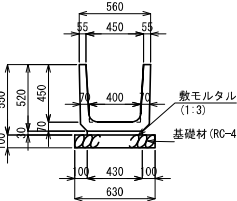
プレキャストU型側溝
(B360×H360)



鉄筋コンクリート台付管
遠心ボックスカルバートI型(φ350)



プレキャストU型側溝
(B450×H450)

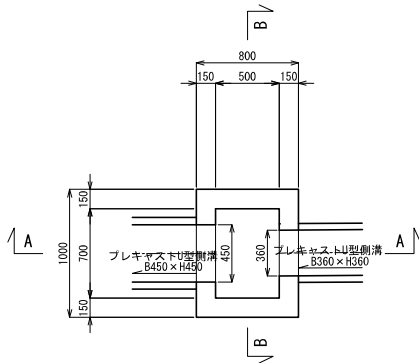


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

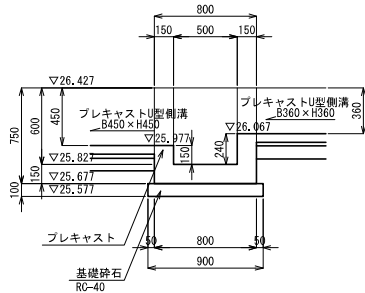
工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図 面 名	堤脚水路工構造図(1)		
縮 尺	1:20	図面番号	59 の 21
年 月 日	令和 8 年 1 月	日	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

堤脚水路工構造図(2) S=1:20

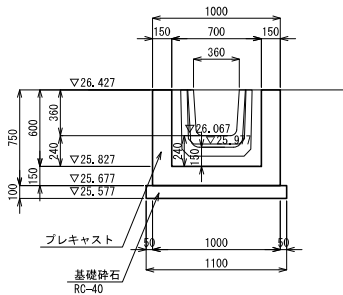
プレキャスト集水桝 堤脚水路(1)
B500×L700×H600
No. 89
平面図



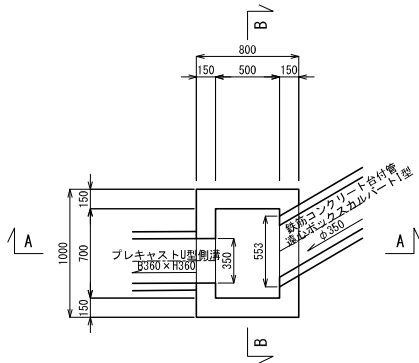
A-A 断面



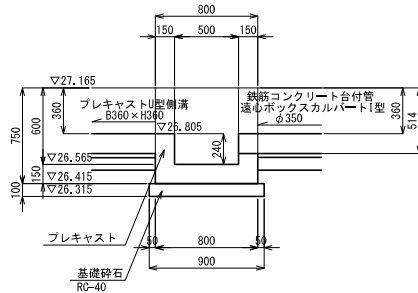
B-B 断面



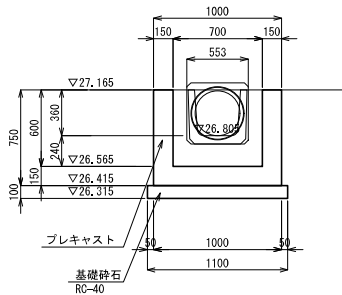
プレキャスト集水桝 堤脚水路(2)
B500×L700×H600
No. 101+6.0
平面図



A-A 断面



B-B 断面



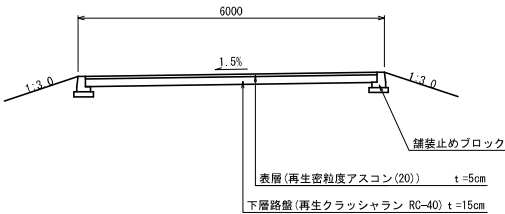
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図面名	堤脚水路工構造図(2)		
縮尺	1:20	図面番号	59の22
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

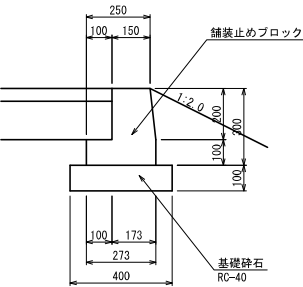
付帯工構造図

堤防天端 S=1:25

BP+14.1 ~ 3N0.52
3N0.56 ~ 3EP+28.1



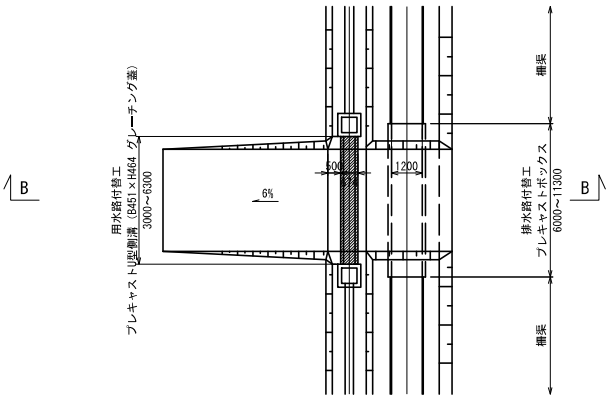
舗装止めブロック S=1:10



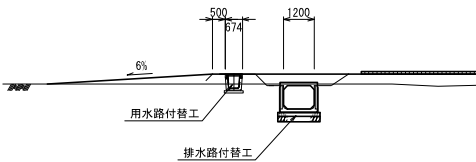
現況道路すり付け工標準図 S=1:100

排水路付替工及び用水路付替工 横断面

3N0.81+ 6.2 ~ 3N0.81+19.3
3N0.88+17.8 ~ 3N0.89+ 5.1
3N0.94+17.1 ~ 3N0.95+ 3.8
3N0.100+16.3 ~ 3N0.100+ 4.1



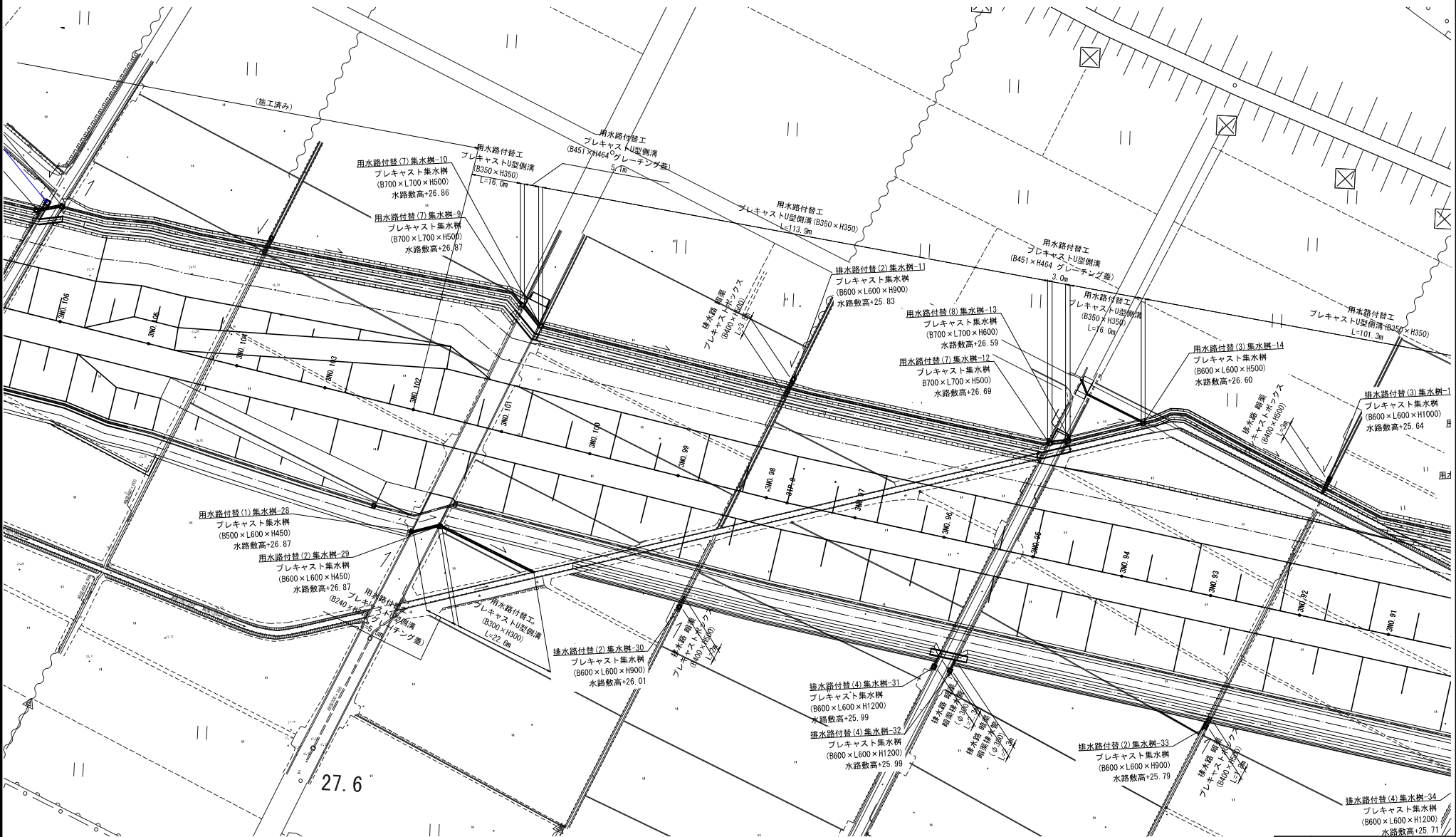
B-B 断面



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤 (その2) 工事		
図 面 名	付帯工構造図		
縮 尺	図示	図面番号	59 の 23
年 月 日	令和 8 年 1 月	日	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

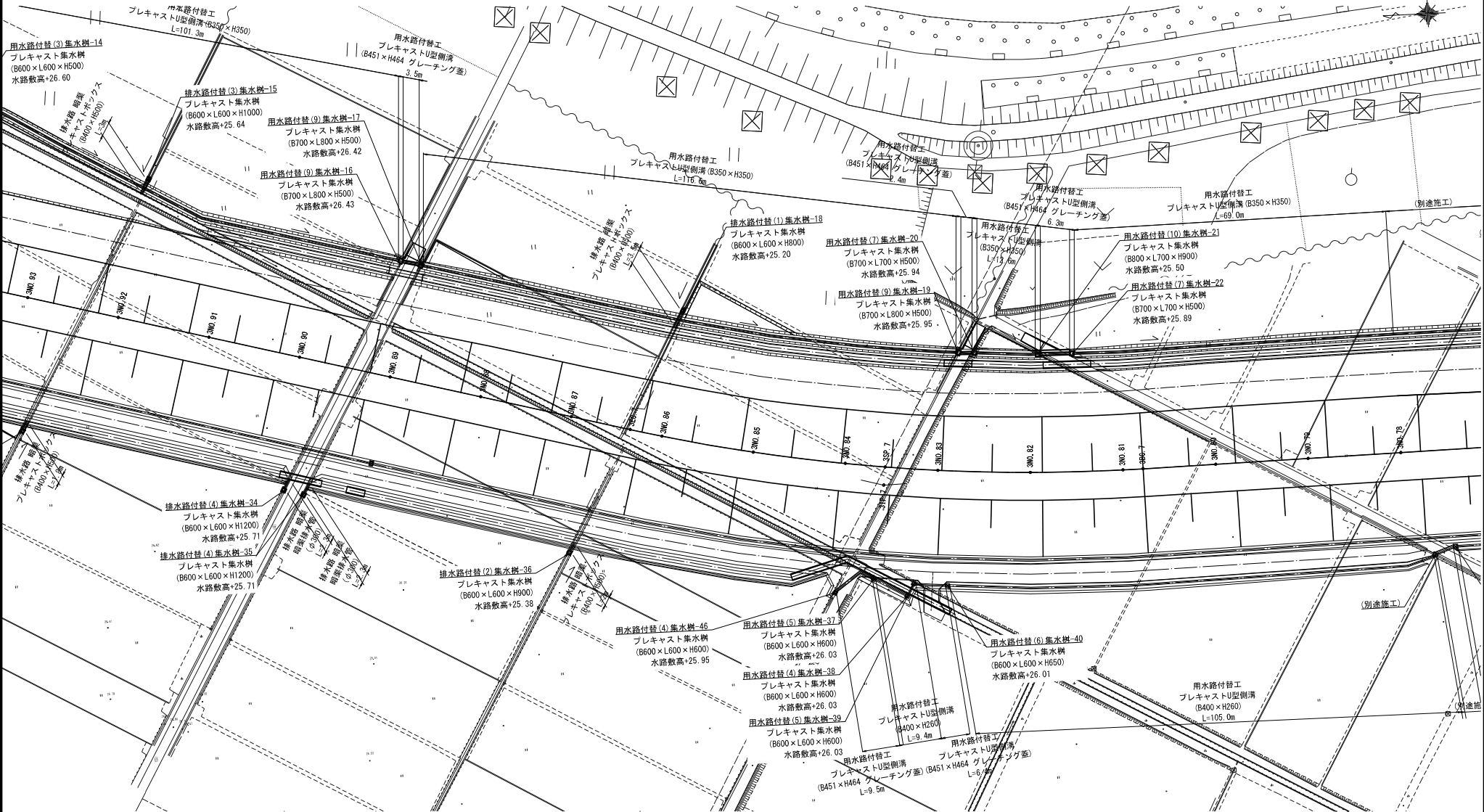
水路平面図(1) S=1:400



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図面名	水路平面図(1)		
縮尺	1:400	図面番号	59の24
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

水路平面図(2) S=1:400

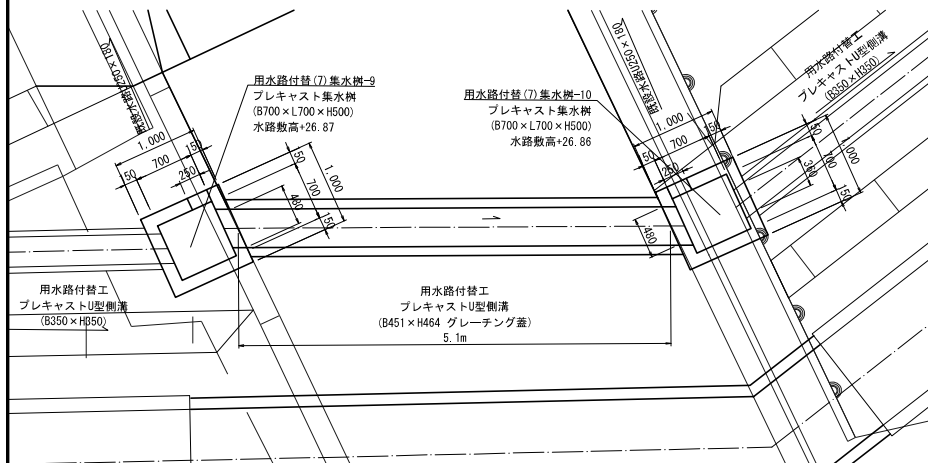


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

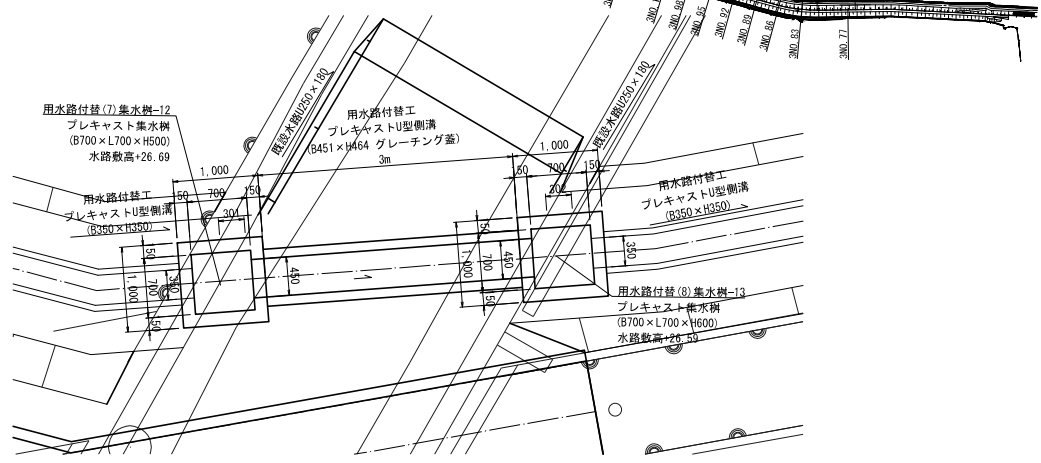
工 事 名	R7久慈川右岸上大買地免養堤（その2）工事			
図 面 名	水路平面図(2)			
縮 尺	1:400	図面番号	59 の 25	
年 月 日	令和 8 年 1 月 日			
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所			

用排水路詳細図(1)

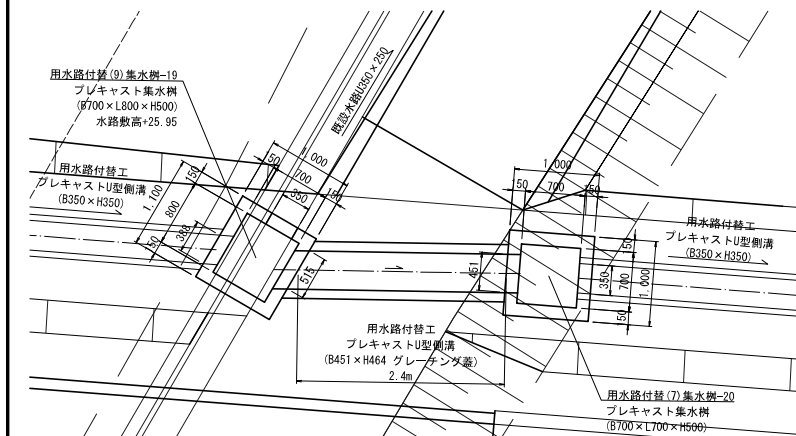
平面図 S=1:30
樹9・10



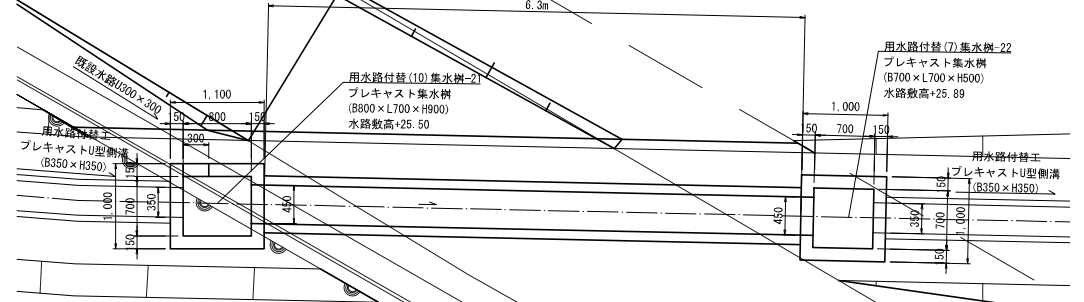
平面図 S=1:30
樹12・13



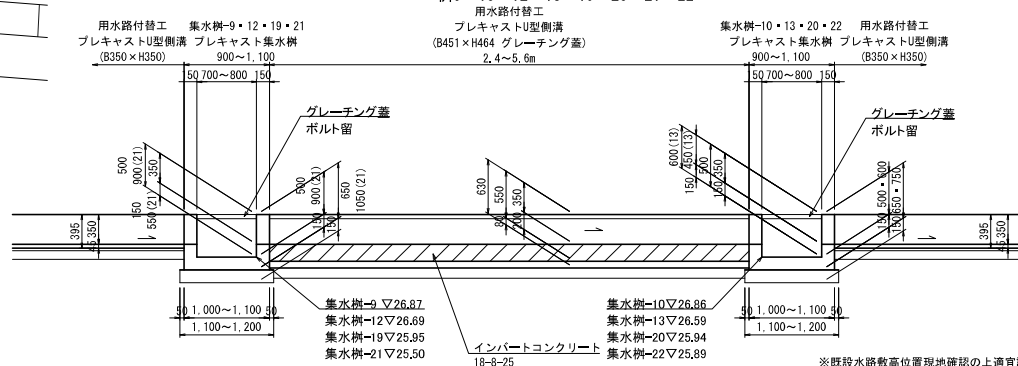
平面図 S=1:30
樹19・20



平面図 S=1:30
樹21・22



標準縦断図 S=1:30
樹9・10・12・13・19・20・21・22



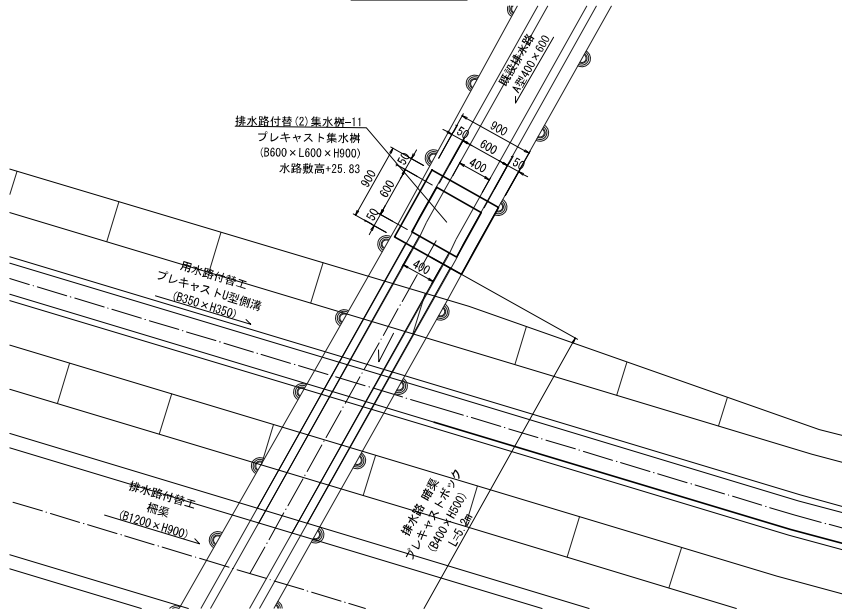
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大買地売渡環 (その2) 工事		
図面名	用排水路詳細図(1)		
縮尺	1:30	図面番号	59の26
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

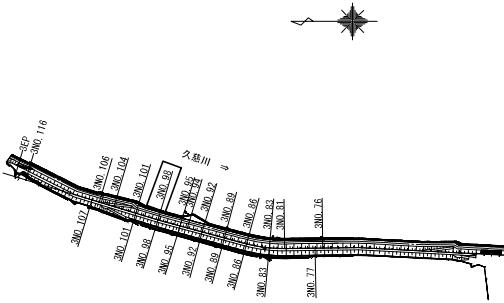
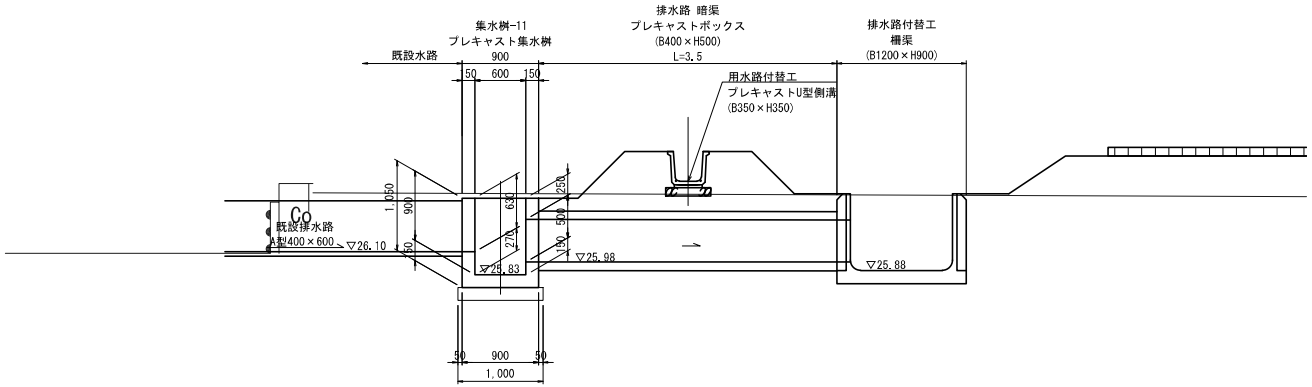
※既設水路敷高位置現地確認の上適宜調整

用排水路詳細図(2)

平面図 S=1:30



縦断図 S=1:30

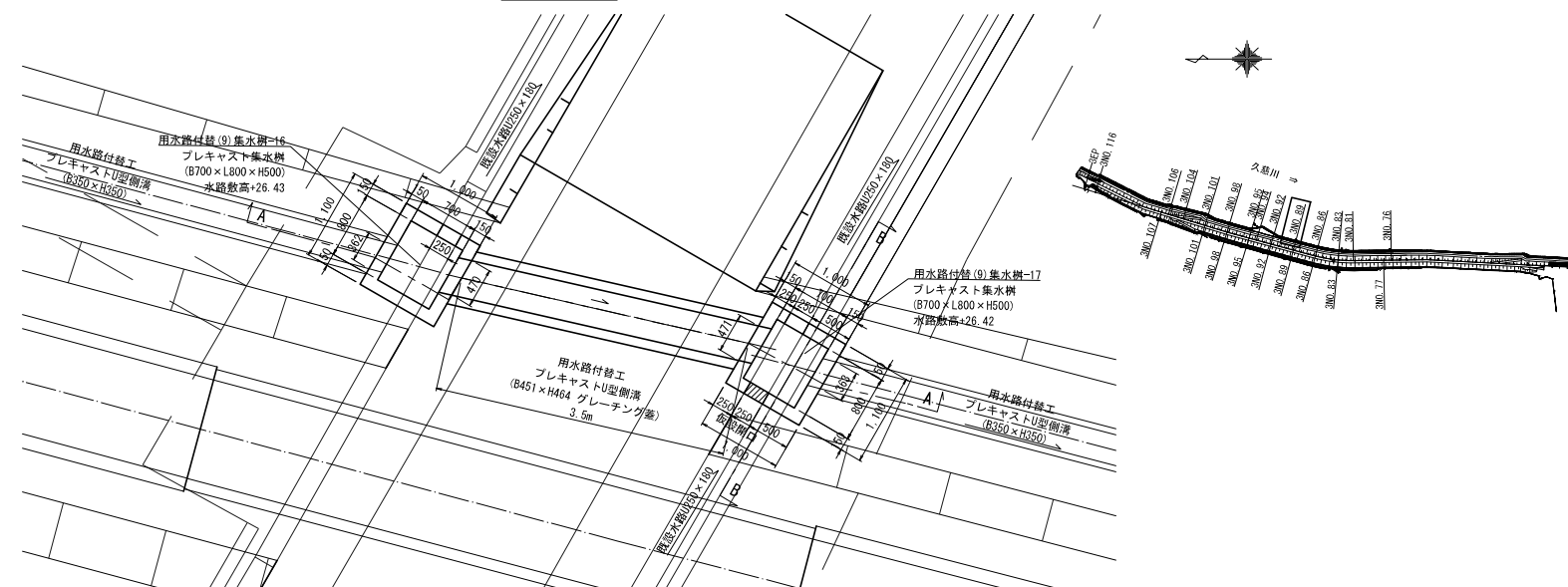


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

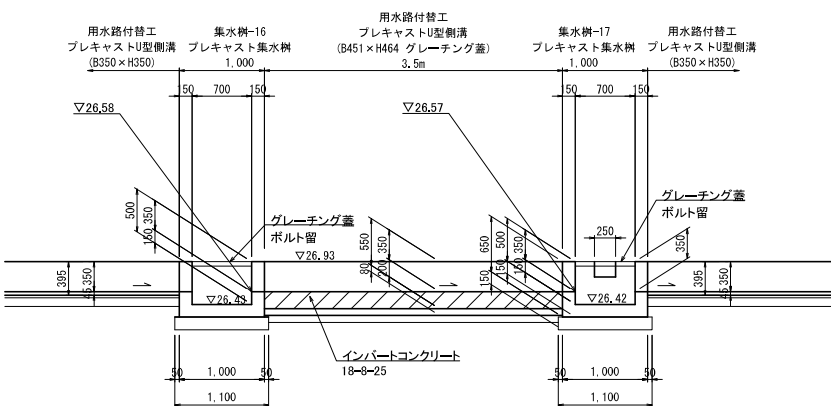
工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先開発(その2)工事		
図 面 名	用排水路詳細図(2)		
縮 尺	1:30	図面番号	59 の 27
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

用排水路詳細図(3)

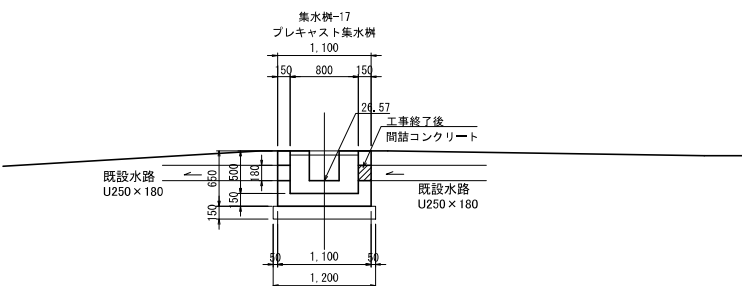
平面図 S=1:30



A - A S=1:30



B - B S=1:30



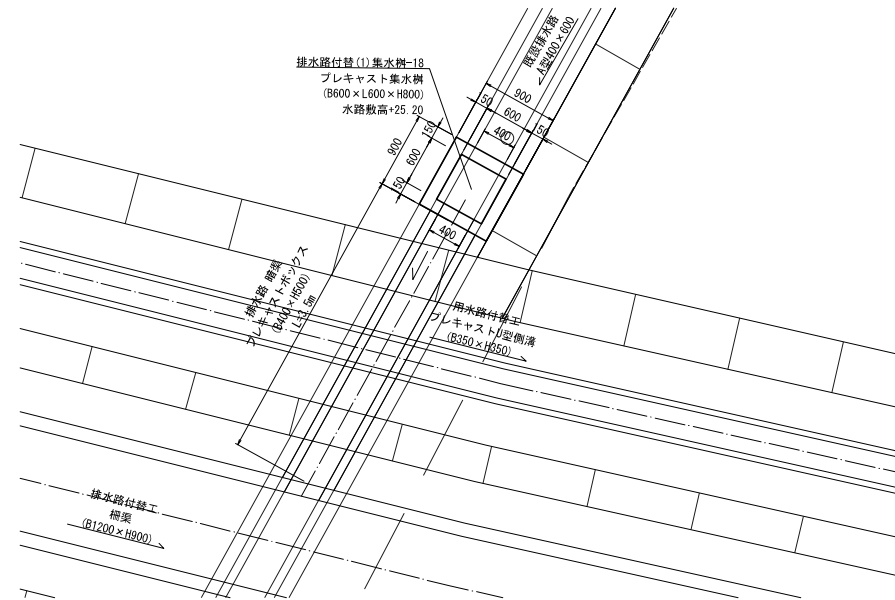
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地免養護(その2)工事		
図 面 名	用排水路詳細図(3)		
縮 尺	1:30	図面番号	59 の 28
年 月 日	令和 8 年 1 月 日	設計会社名	株式会社 建設技術研究所
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

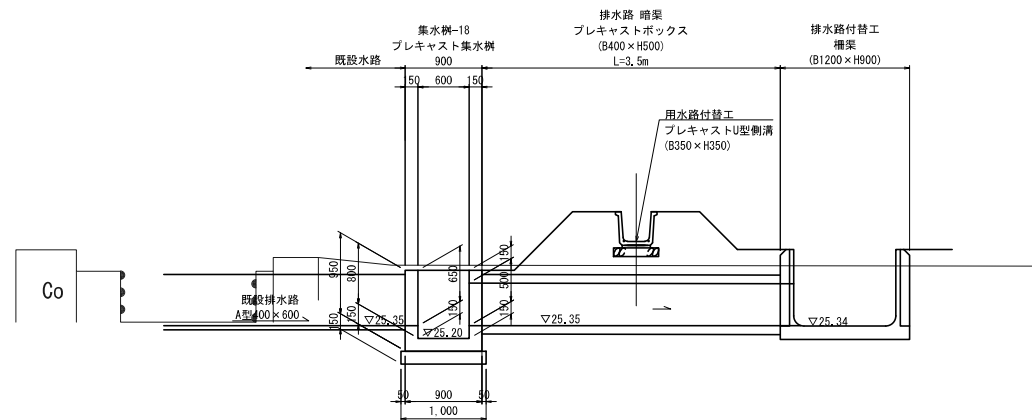
※既設水路敷高位置現地確認の上適宜調整

用排水路詳細図(4)

平面图 S=1:30



縦断図 S=1:30



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

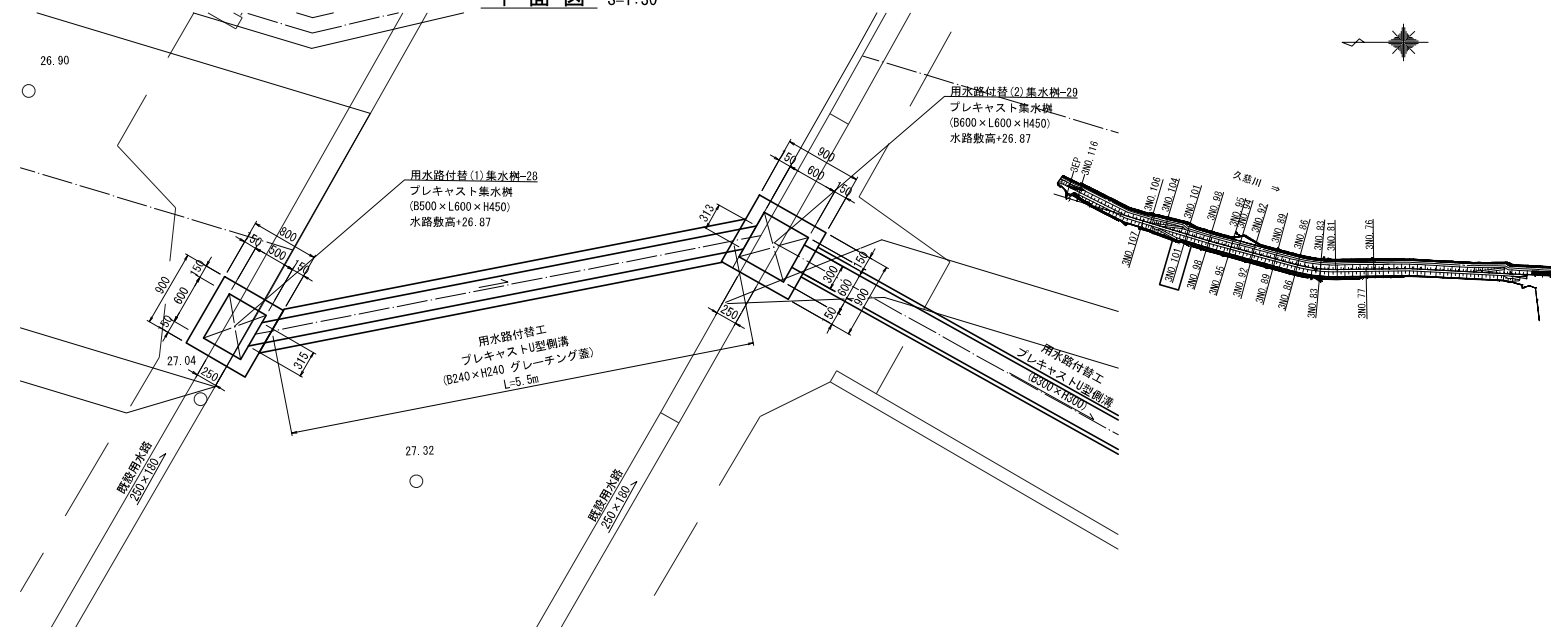
工 事 名	R7久慈川右岸上大質地先築堤（その2）工事		
図 面 名	用排水路詳細図（4）		
縮 尺	1:30	図面番号	59 の 29
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

※既設水路敷高位置現地確認の上適宜調整

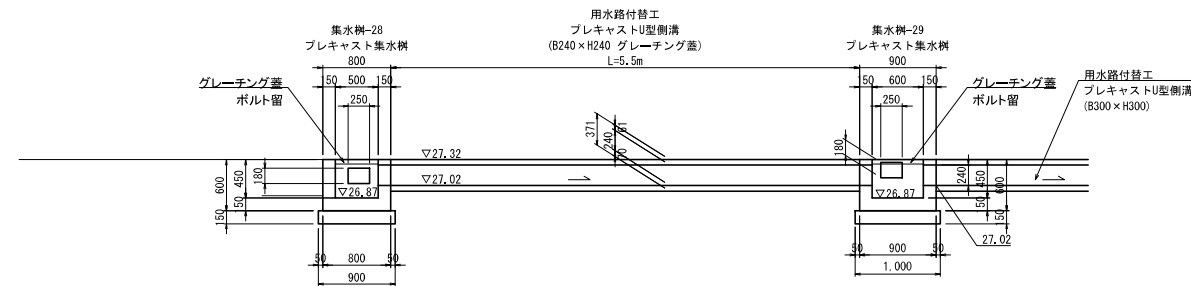
名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所
---	----------------------

用排水路詳細図(5)

平面図 S=1:30



縦断面図 S=1:30



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

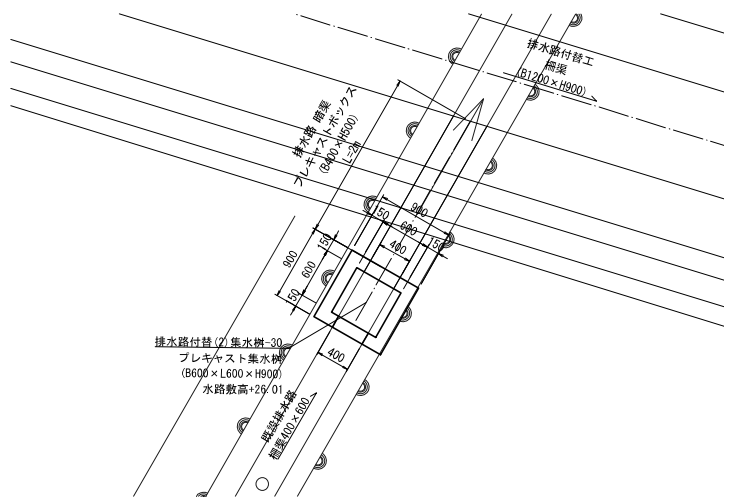
工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図面名	用排水路詳細図(5)		
縮尺	1:30	図面番号	59の30
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

※既設水路敷高位置現地確認の上適宜調整

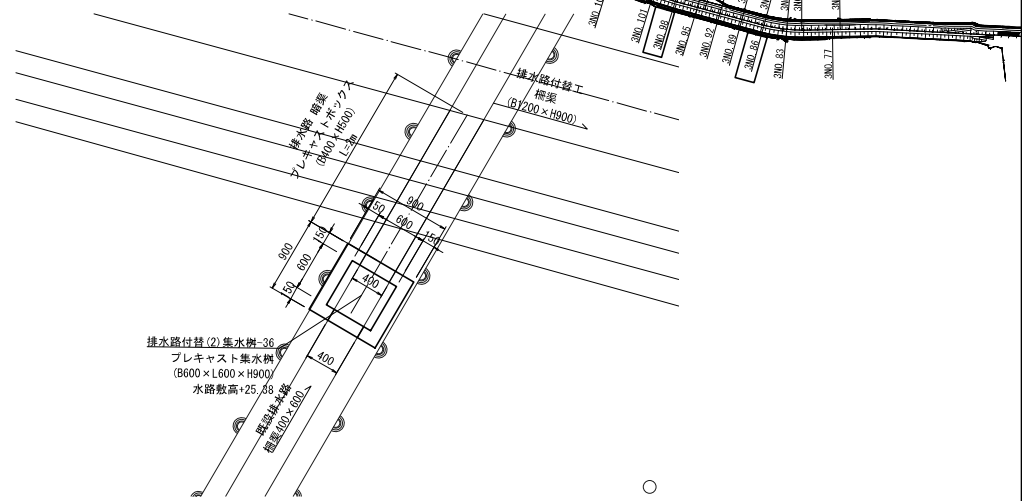
用排水路詳細図(6)



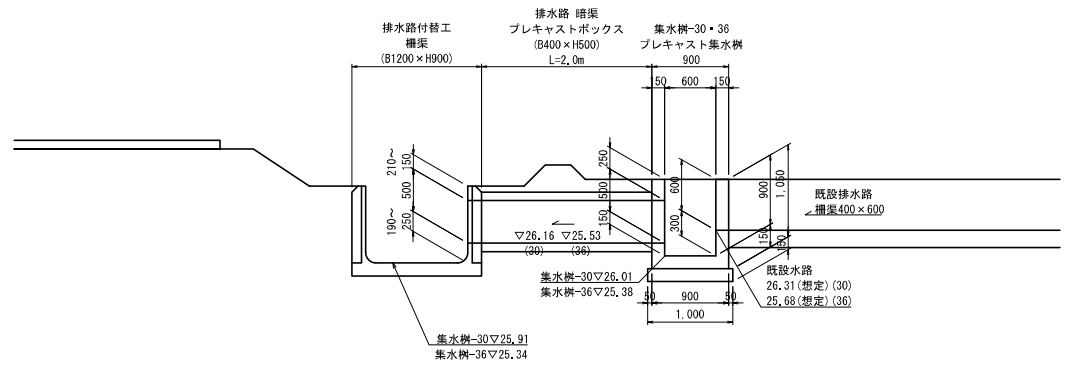
平面図 S=1:30
樹30



平面図 S=1:30
樹36



縦断面図 S=1:30



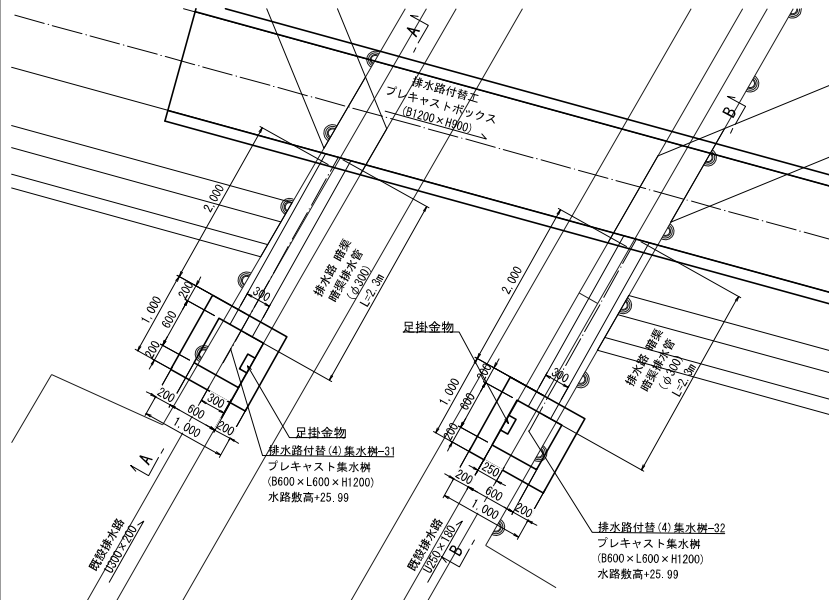
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先環境(その2)工事		
図面名	用排水路詳細図(6)		
縮尺	1:30	図面番号	59の31
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

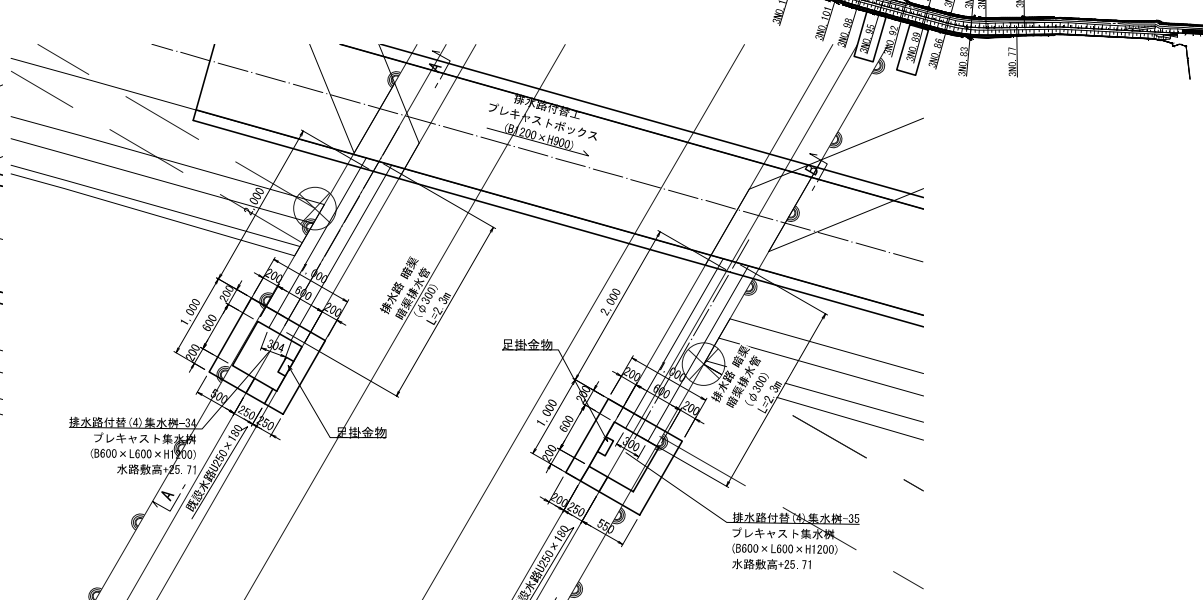
※既設水路敷高位置現地確認の上適宜調整

用排水路詳細図(7)

平面図 S=1:30
樹31・32

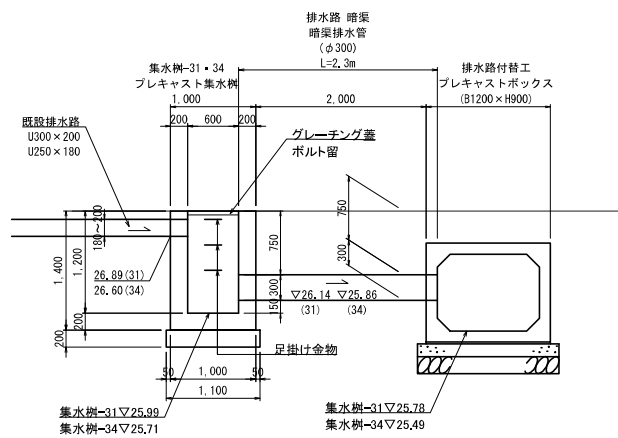


平面図 S=1:30
樹34・35

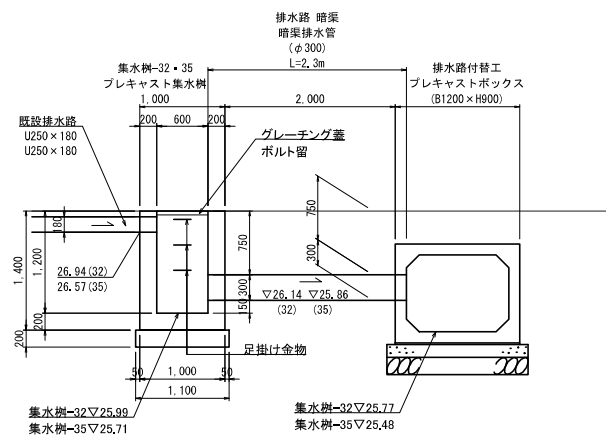


縦断図 S=1:30

A - A



B - B



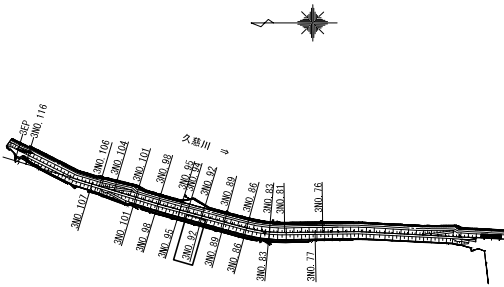
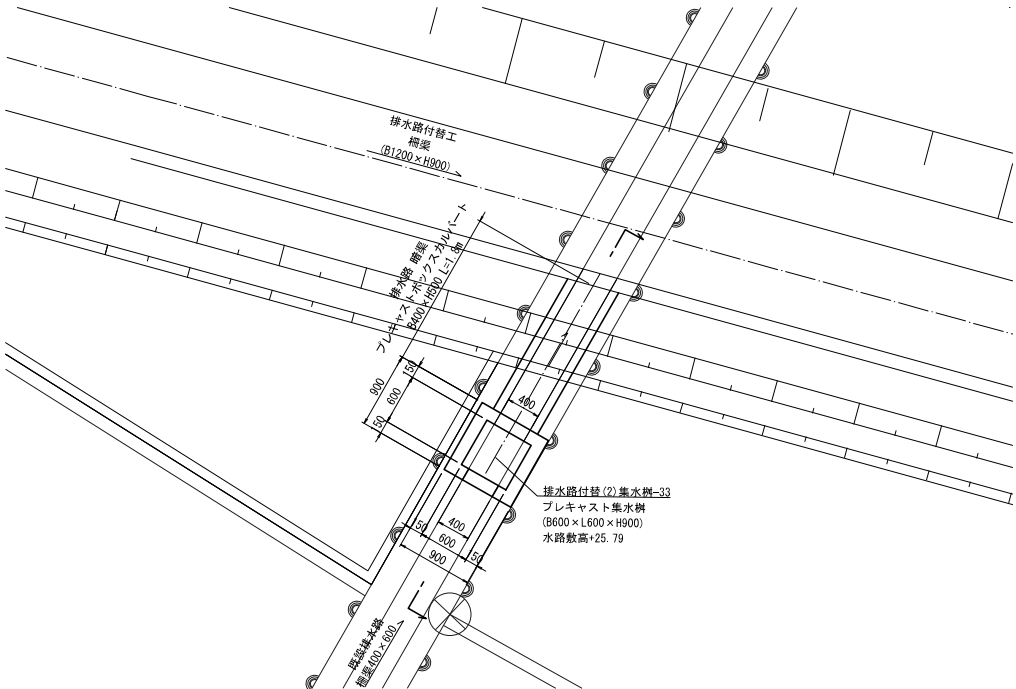
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大買地売地開発(その2)工事		
図面名	用排水路詳細図(7)		
縮尺	1:30	図面番号	59の32
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

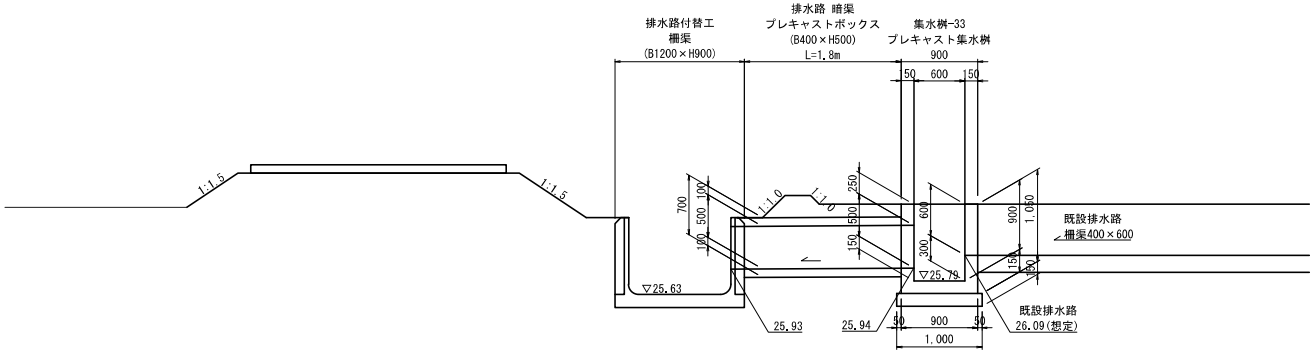
※既設水路敷高位置現地確認の上適宜調整

用排水路詳細図(8)

平面図 S=1:30



縦断面図 S=1:30

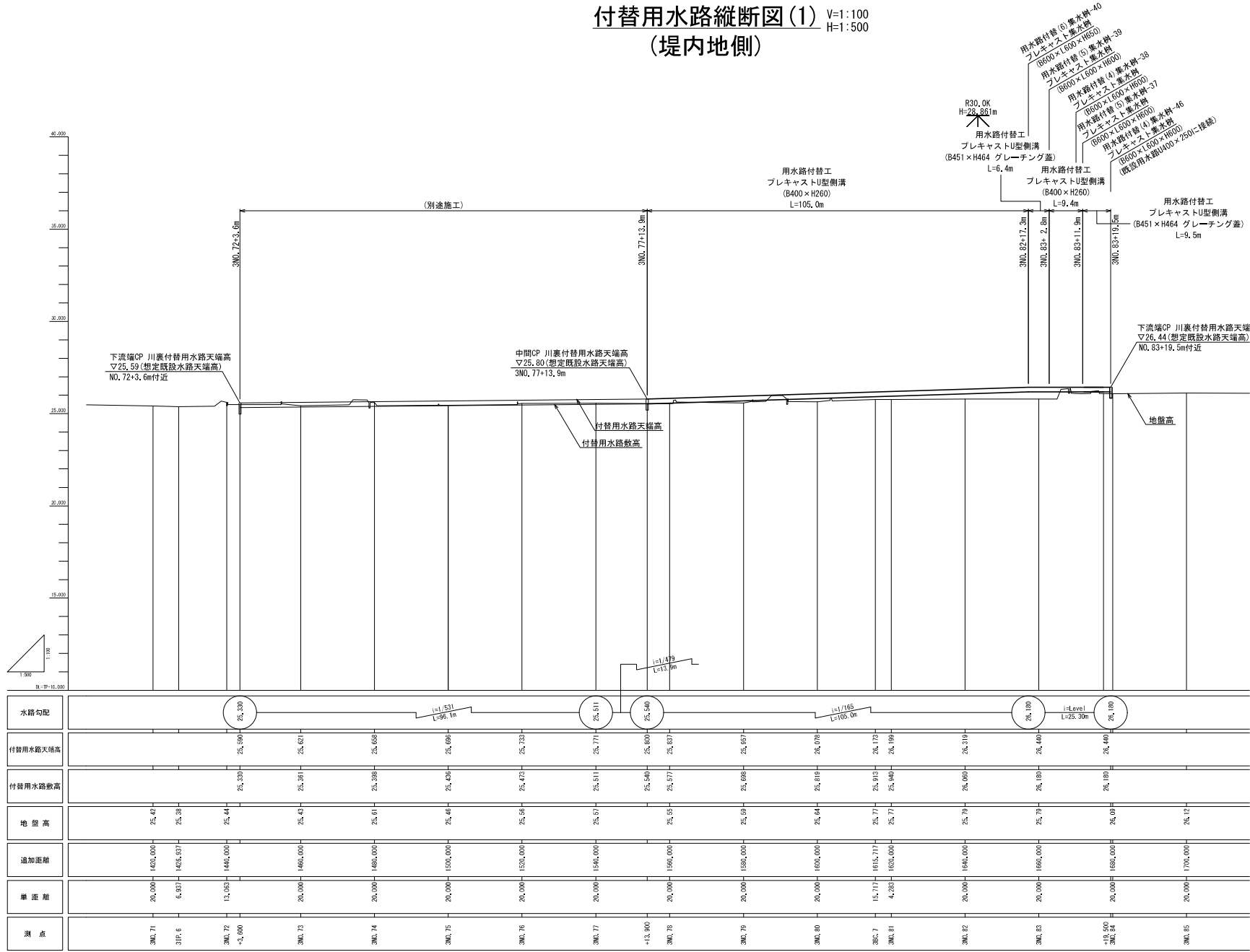


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先環境（その2）工事		
図 面 名	用排水路詳細図(8)		
縮 尺	1:30	図面番号	59 の 33
年 月 日	令和 8 年 1 月	日	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

※既設水路敷高位置現地確認の上適宜調整

付替用水路縦断図(1) V=1:100
(堤内地側) H=1:500

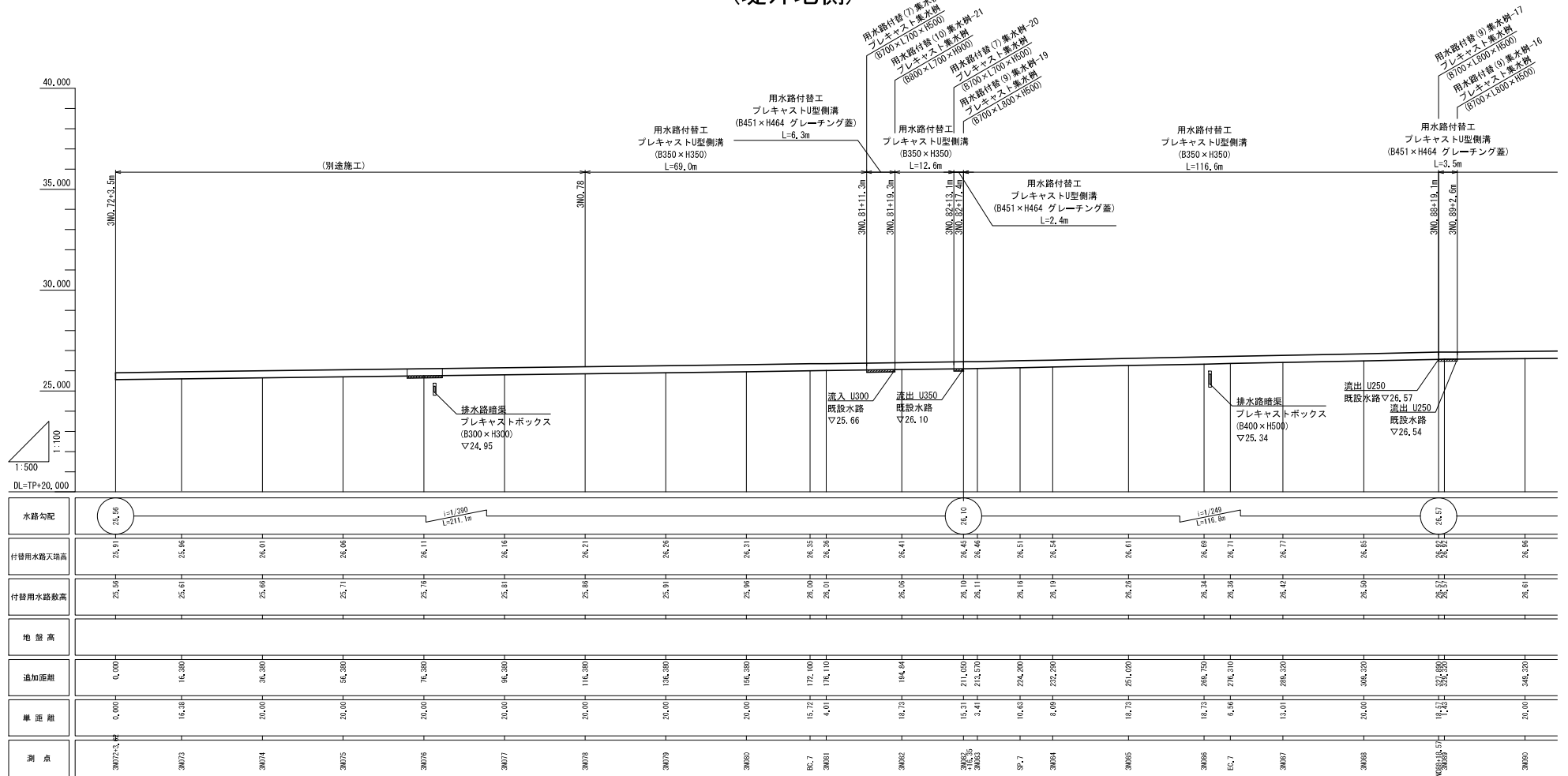


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※ 注
1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。
2. 上下流端と中間地点の既設水路高は平面図・横断面からの想定であるため、施工時に現況水路高にあわせて調整するものとする。

工事名	R7久慈川右岸上大買地売渡 (その2) 工事		
図面名	付替用水路縦断図(1)		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59 の 35
年月日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

付替用水路縦断図(2) V=1:100
(堤外地側) H=1:500

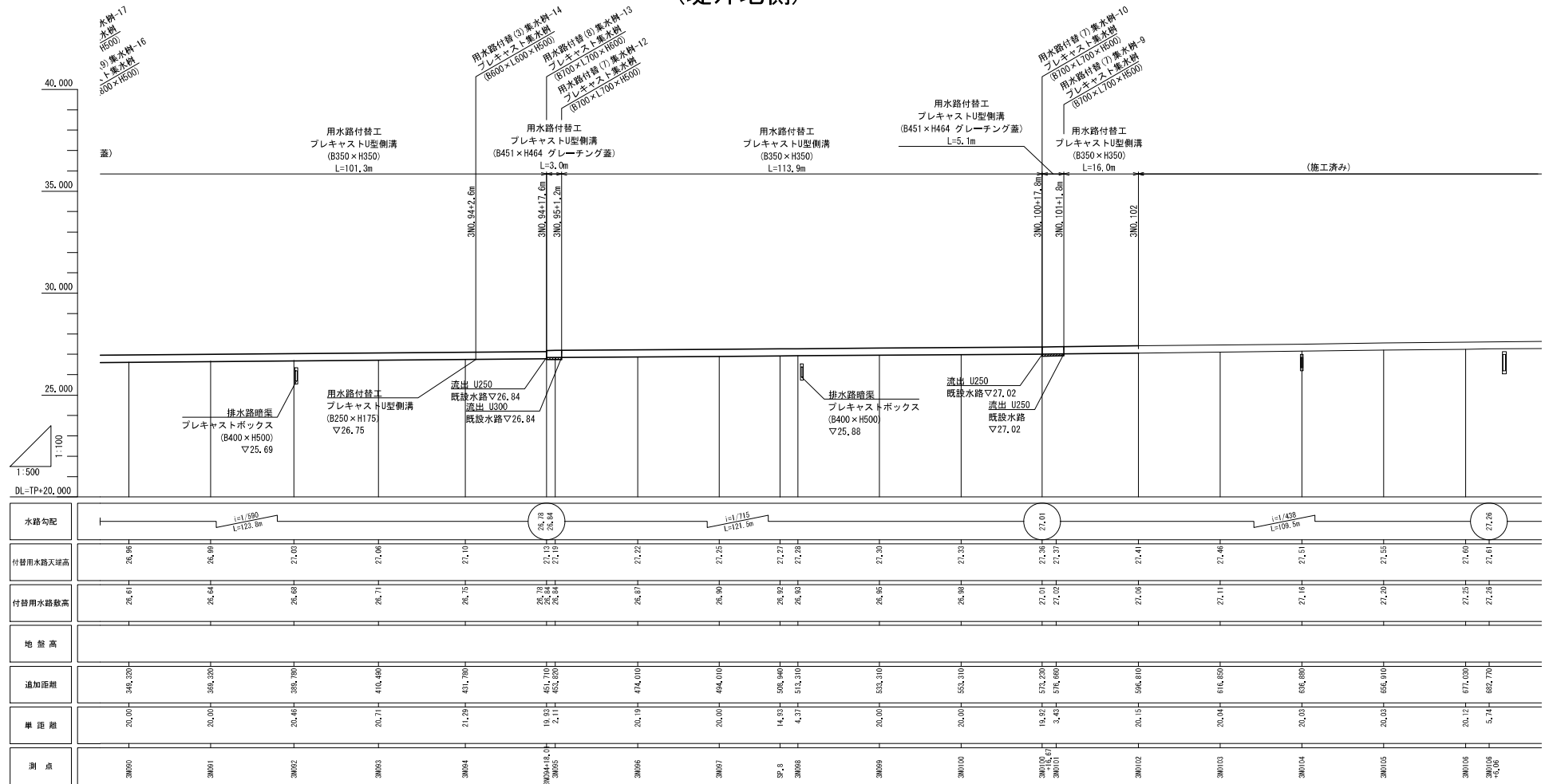


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※既設水路敷高位置現地確認の上適宜調整

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先環境(その2)工事		
図面名	付替用水路縦断図(2)		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59の36
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

付替用水路縦断面図(3) V=1:100
(堤外地側) H=1:500

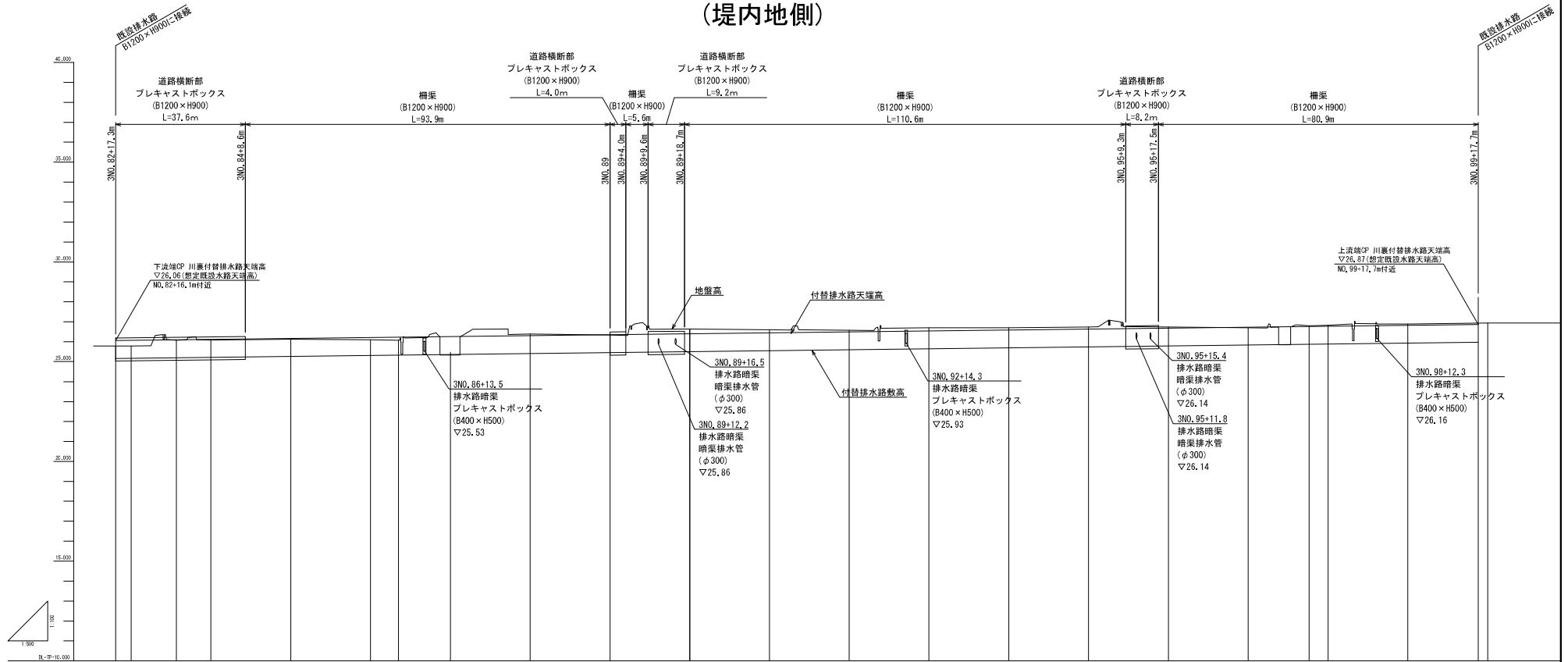


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※既設水路敷高位置現地確認の上適宜調整

工事名	R7久慈川右岸上大賀地免養護(その2)工事		
図面名	付替用水路縦断面図(3)		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59の37
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

付替排水路縦断図(1) V=1:100
(堤内地側) H=1:500



測 点	3M0.80 15.000 15.257 0.257 3M0.81 11.955 3M0.82 8.645 3M0.83 20.000 3M0.84 20.000 3M0.85 6.992 3M0.86 12.000 3M0.87 20.000 3M0.88 20.000 3M0.89 20.000 3M0.90 20.000 3M0.91 20.000 3M0.92 20.000 3M0.93 20.000 3M0.94 20.000 3M0.95 20.000 3M0.96 20.000 3M0.97 20.000 3M0.98 15.252 4.718 3M0.99 20.000 3M0.100 +17.700 20.000	追加距離	1658.037 1658.000 1671.955 1680.000 1700.000 1720.000 1728.892 1740.000 1760.000 1760.000 1780.000 1800.000 1820.000 1840.000 1860.000 1880.000 1900.000 1940.000 1960.000 2000.000 2000.000	単 距 離	15.257 5.667 11.955 8.645 20.000 20.000 6.992 12.000 20.000 20.000 20.000 20.000 20.000 20.000 20.000 20.000 20.000 15.252 4.718 20.000 20.000	地 盤 高	25.79 25.86 25.89 25.90 26.12 26.10 26.07 26.33 26.38 26.33 26.64 26.70 26.58 26.70 26.73 26.74 26.69 26.93 26.93	付替排水路敷高	25.160 25.168 25.196 25.217 25.264 25.312 25.328 25.350 25.406 25.454 25.501 25.548 25.596 25.691 25.738 25.786 25.833 25.881 25.970	付替排水路天端高	26.000 26.060 26.096 26.117 26.164 26.212 26.228 26.259 26.306 26.354 26.401 26.449 26.496 26.548 26.591 26.636 26.686 26.733 26.789 26.831 26.870 26.910	水路勾配	2% 160 I=1/432 L=350.0m
-----	--	------	--	-------	--	-------	---	---------	--	----------	--	------	---

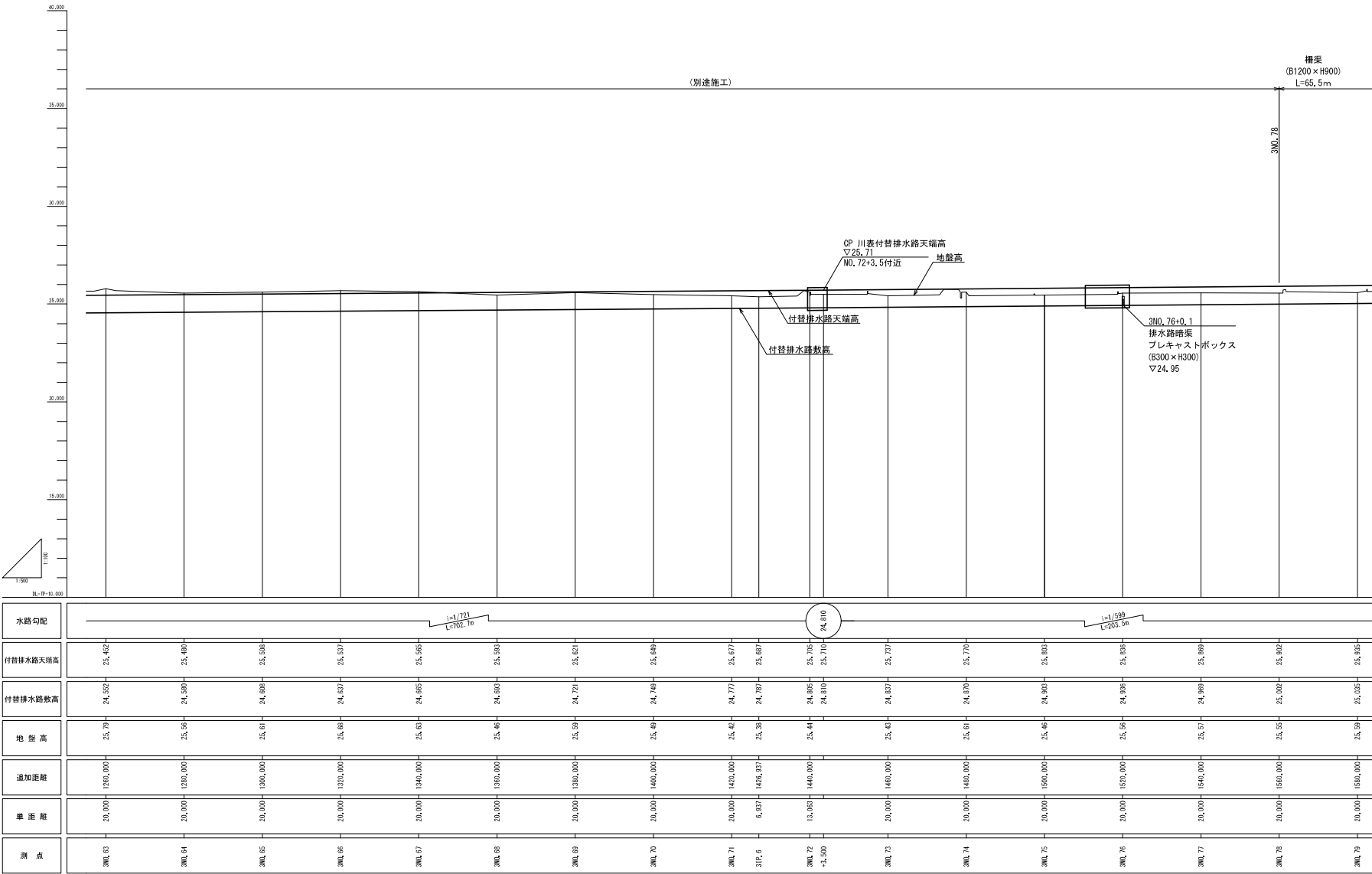
- ※ 注 記
- 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。
 - 上下流端の既設水路高は平面図・横断面からの想定であるため、施工時に現況水路高にあわせて調整するものとする。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大貫地先養護(その2)工事		
図面名	付替排水路縦断図(1)		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59 の 38
年月日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

付替排水路縦断図(2)
(堤外地側)

V=1:100
H=1:500



※ 注 記
1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先養護 (その2) 工事		
図 面 名	付替排水路縦断図(2)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59 の 39
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

V=1:100
H=1:500



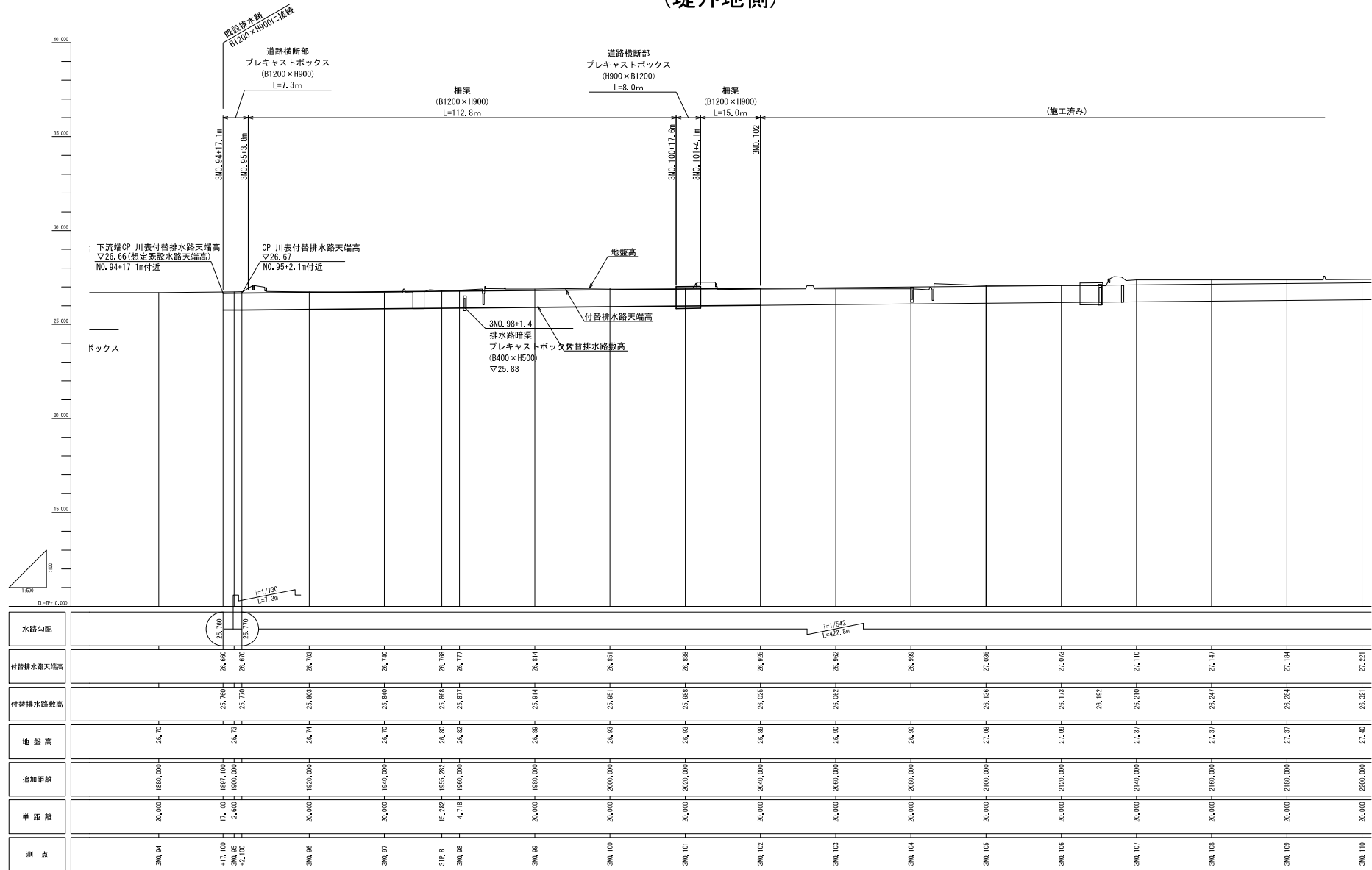
※ 注 記

1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。
2. 上流端の既設水路高は平面図・横断面から想定であるため、施工時に現況水路高にあわせて調整するものとする。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その2）工事		
図 面 名	付替排水路縦断面図（3）		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59 の 40
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

付替排水路縦断図(4) V=1:100
(堤外地側) H=1:500



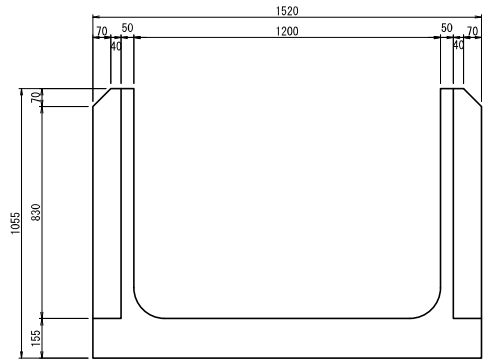
- ※ 注 記
1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。
 2. 下流端の既設水路高は平面図・横断面からの想定であるため、施工時に現況水路高にあわせて調整するものとする。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

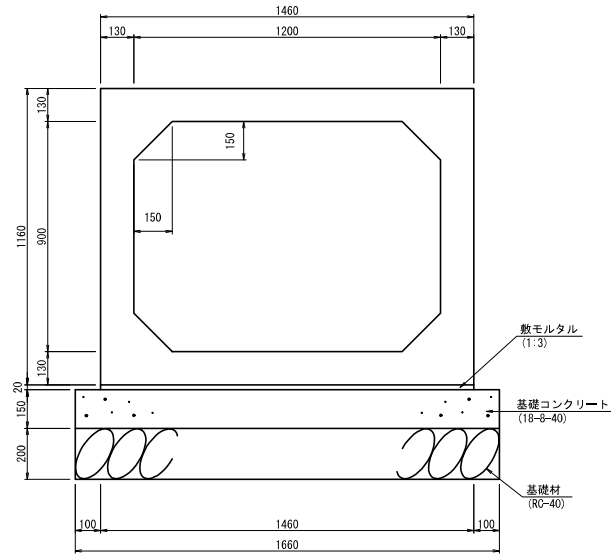
工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先環境 (その2) 工事		
図 面 名	付替排水路縦断図(4)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59 の 41
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

付替用排水路工構造図(1) S=1:10

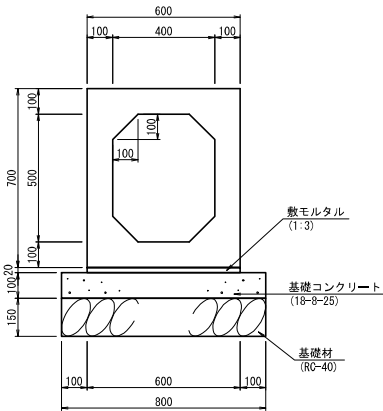
柵渠 B1200×H900



プレキャストボックス
B1200×H900



プレキャストボックス
B400×H500



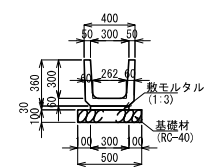
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その2）工事		
図 面 名	付替用排水路工構造図(1)		
縮 尺	1:10	図面番号	59 の 42
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

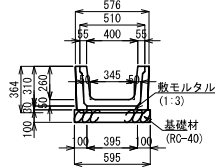
付替用排水路工構造図(2)

S=1:20

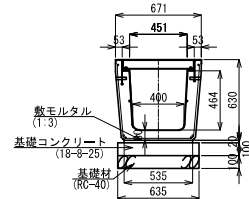
プレキャストU型側溝
B300×H300



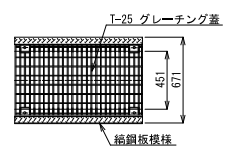
プレキャストU型側溝
B400×H260



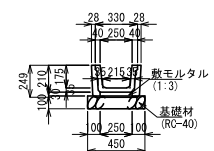
プレキャストU型側溝
B451×H464



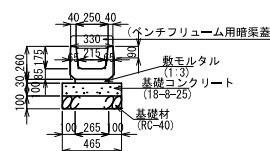
側溝蓋
グレーチング蓋450用



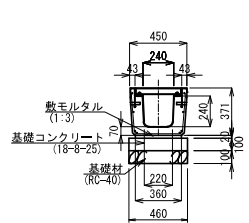
プレキャストU型側溝
B250×H175



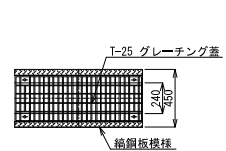
プレキャストU型側溝
B250×H175 暗渠用



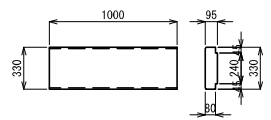
プレキャストU型側溝
B240×H240



側溝蓋
グレーチング蓋240用



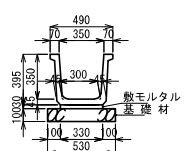
側溝蓋
コンクリート蓋250用



暗渠排水管
(φ300)



プレキャストU型側溝
B350×H350



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先環境（その2）工事		
図 面 名	付替用排水路工構造図(2)		
縮 尺	1:20	図面番号	59 の 43
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

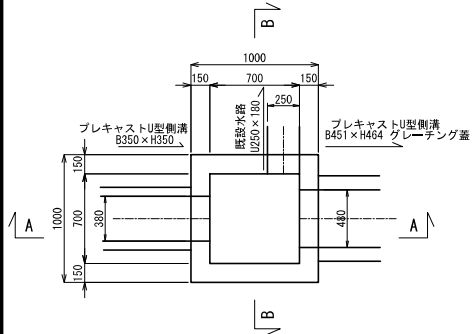
付替用排水路工構造図(3)

S=1:20

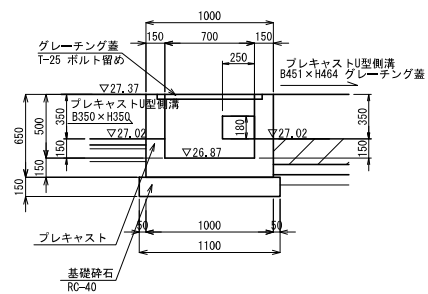
集水樹-9

プレキャスト集水樹 用水路付替(7)
B700×L700×H500
3No. 101+1.8

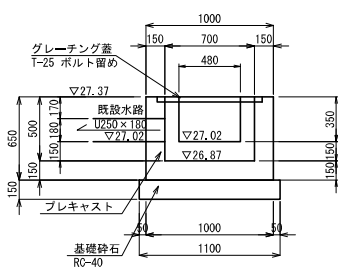
平面図



A-A 断面



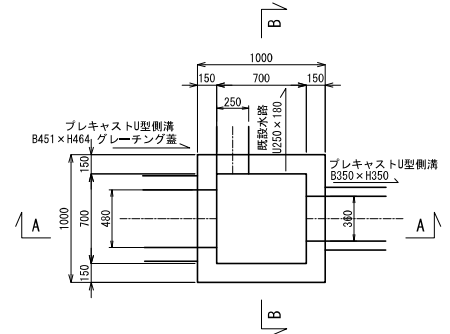
B-B 断面



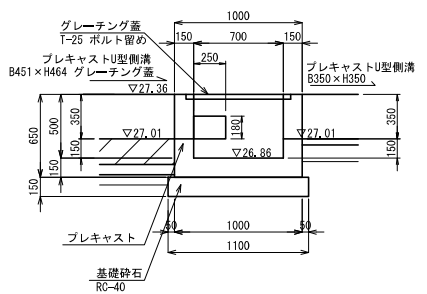
集水樹-10

プレキャスト集水樹 用水路付替(7)
B700×L700×H500
3No. 100+16.8

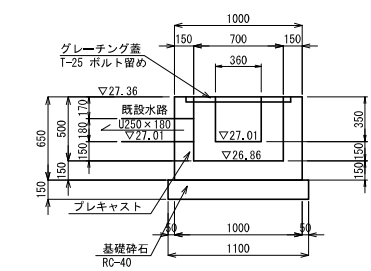
平面図



A-A 断面



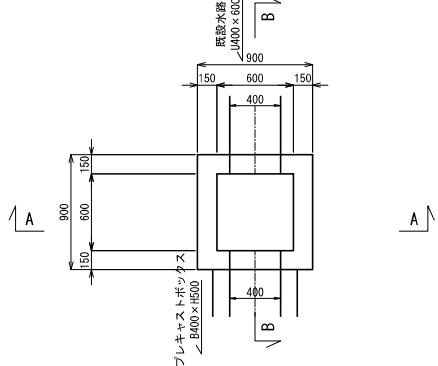
B-B 断面



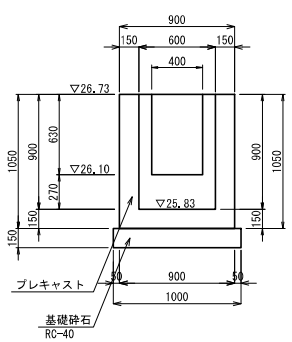
集水樹-11

プレキャスト集水樹 排水路付替(2)
B600×L600×H900
3No. 98+0.5

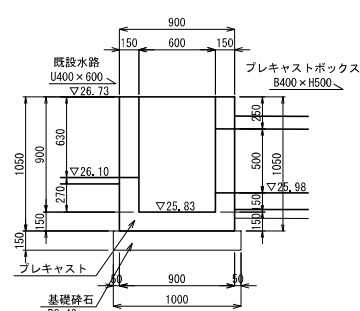
平面図



A-A 断面



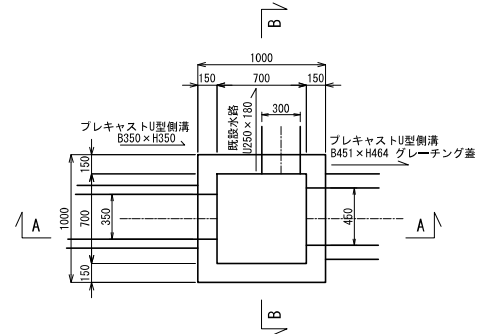
B-B 断面



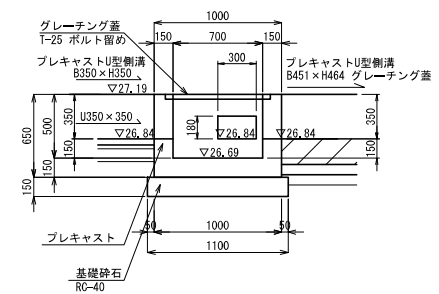
集水樹-12

プレキャスト集水樹 用水路付替(7)
B700×L700×H500
3No. 95+1.7

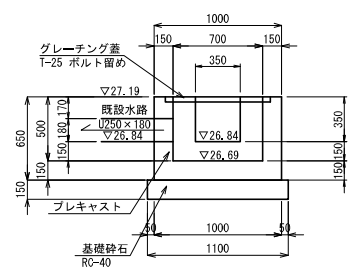
平面図



A-A 断面



B-B 断面



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先環境(その2)工事		
図面名	付替用排水路工構造図(3)		
縮尺	1:20	図面番号	59の44
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

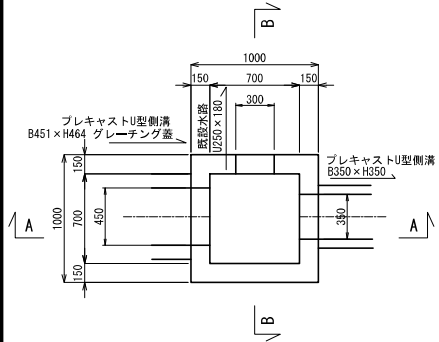
付替用排水路工構造図(4)

S=1:20

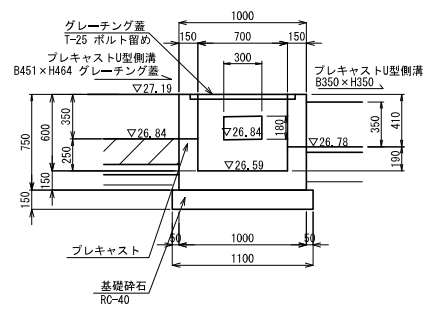
集水樹-13

プレキャスト集水樹 用水路付替(8)
B700×L700×H600
3No. 94+17.9

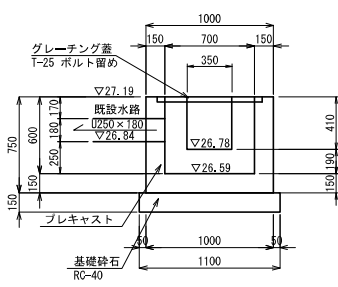
平面図



A-A 断面



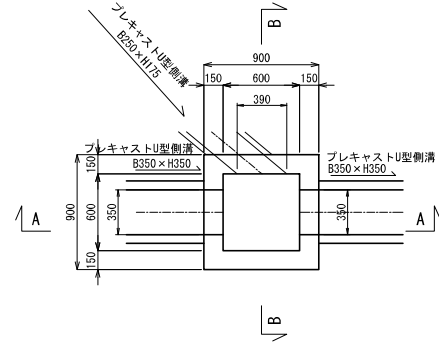
B-B 断面



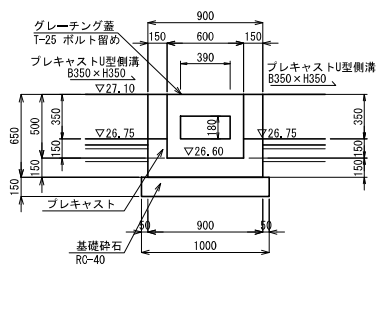
集水樹-14

プレキャスト集水樹 用水路付替(3)
B600×L600×H500
3No. 94+2.6

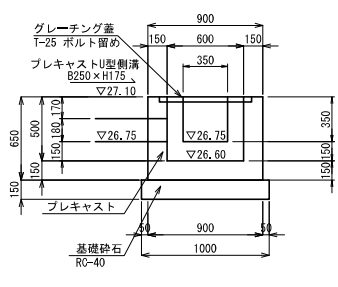
平面図



A-A 断面



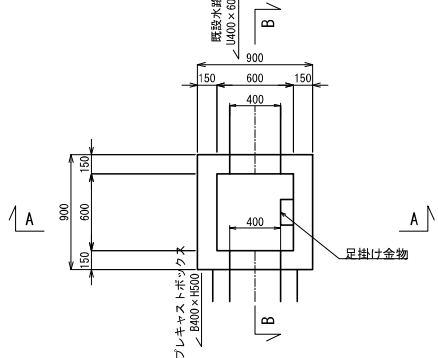
B-B 断面



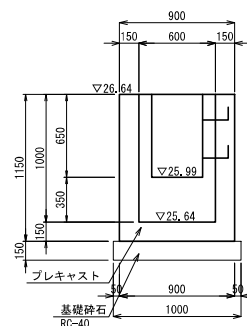
集水樹-15

プレキャスト集水樹 排水路付替(3)
B600×L600×H1000
3No. 92

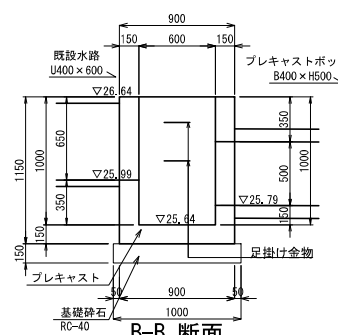
平面図



A-A 断面



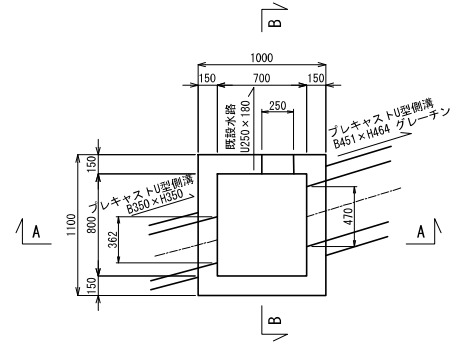
B-B 断面



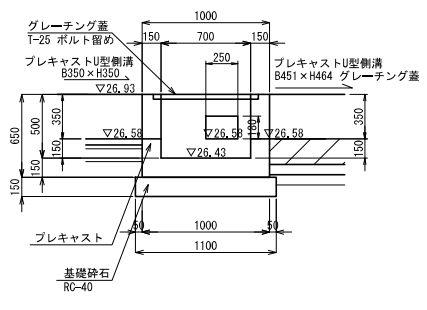
集水樹-16

プレキャスト集水樹 用水路付替(9)
B700×L800×H500
3No. 89+3.1

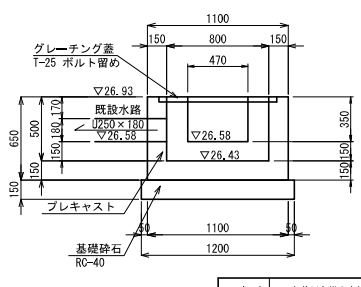
平面図



A-A 断面



B-B 断面



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先環境(その2)工事		
図面名	付替用排水路工構造図(4)		
縮尺	1:20	図面番号	59の45
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

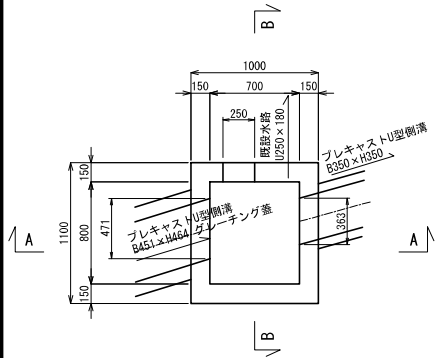
付替用排水路工構造図 (5)

S=1:20

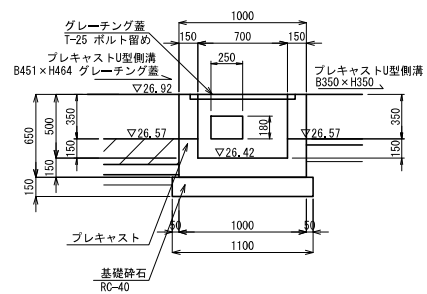
集水樹-17

プレキャスト集水樹 用水路付替 (9)
B700×L800×H500
3No. 88+18.6

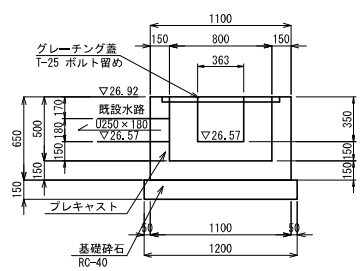
平面図



A-A 断面



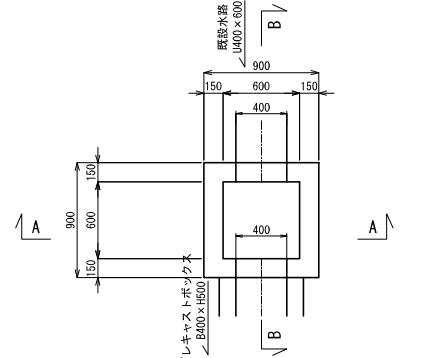
B-B 断面



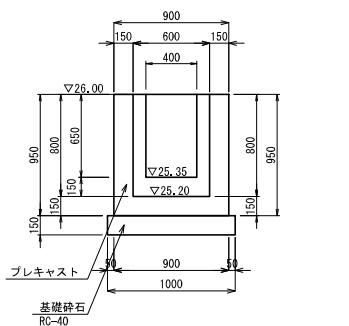
集水樹-18

プレキャスト集水樹 排水路付替 (1)
B600×L600×H800
3No. 86+0.9

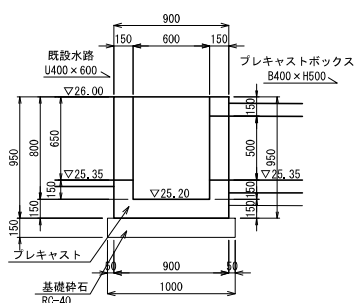
平面図



A-A 断面



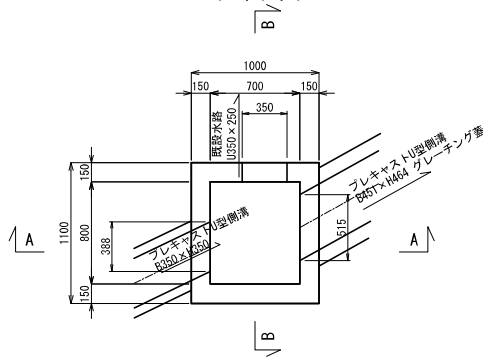
B-B 断面



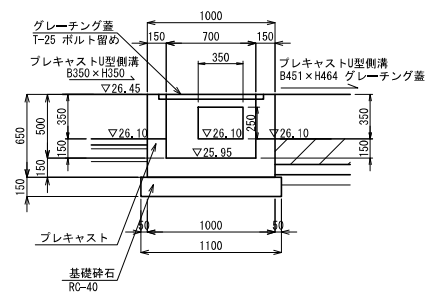
集水樹-19

プレキャスト集水樹 用水路付替 (9)
B700×L800×H500
3No. 82+16.5

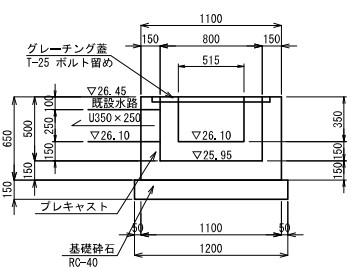
平面図



A-A 断面



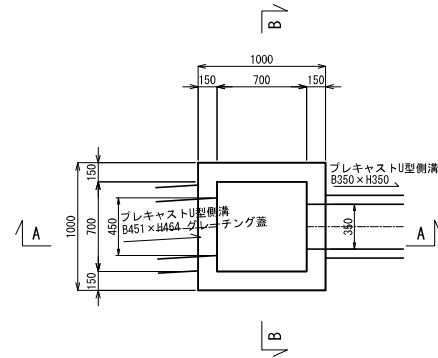
B-B 断面



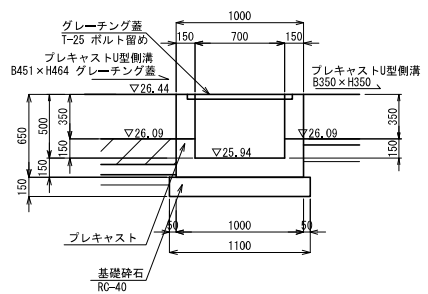
集水樹-20

プレキャスト集水樹 用水路付替 (7)
B700×L700×H500
No. 82+12.9

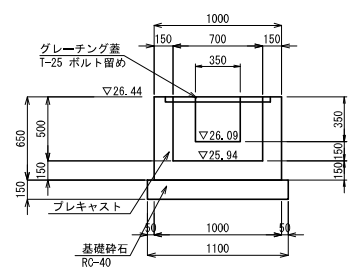
平面図



A-A 断面



B-B 断面



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先環境 (その2) 工事		
図面名	付替用排水路工構造図 (5)		
縮尺	1:20	図面番号	59 の 46
年月日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

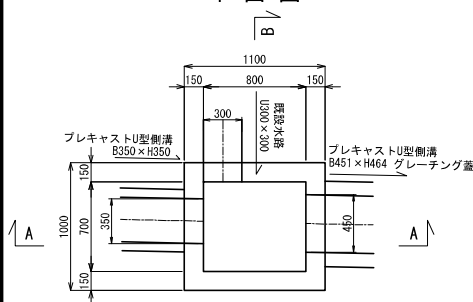
付替用排水路工構造図(6)

S=1:20

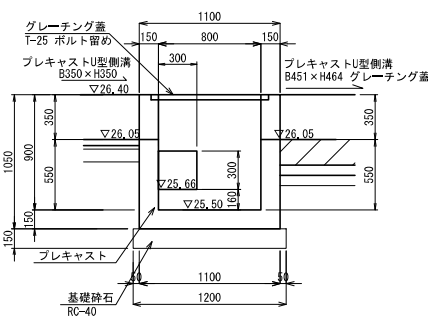
集水樹-21

プレキャスト集水樹 用水路付替(10)
B800×L700×H900
3No. 81+18.3

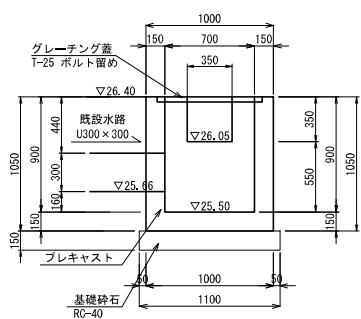
平面図



A-A 断面



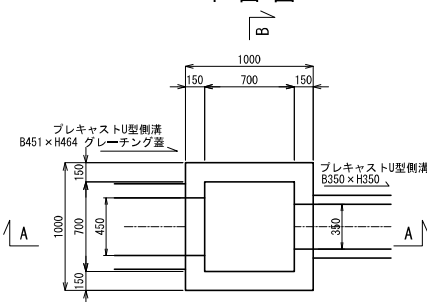
B-B 断面



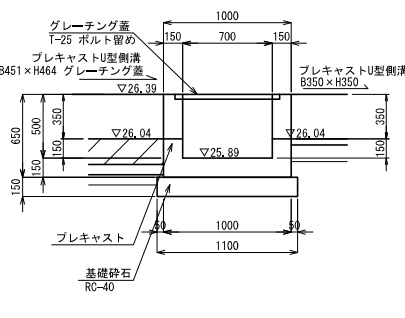
集水樹-22

プレキャスト集水樹 用水路付替(7)
B700×L700×H500
3No. 81+10.4

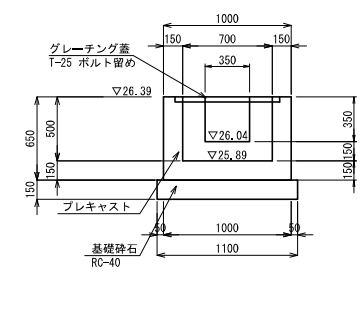
平面図



A-A 断面



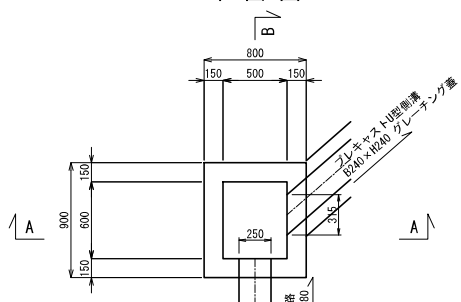
B-B 断面



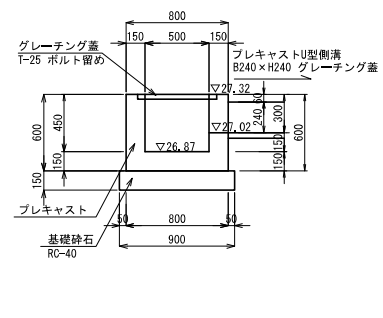
集水樹-28

プレキャスト集水樹 用水路付替(1)
B500×L600×H450
No. 101+13.9

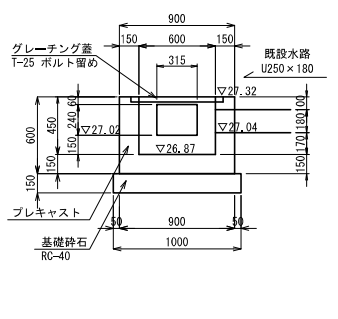
平面図



A-A 断面



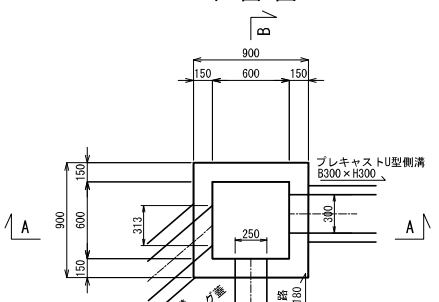
B-B 断面



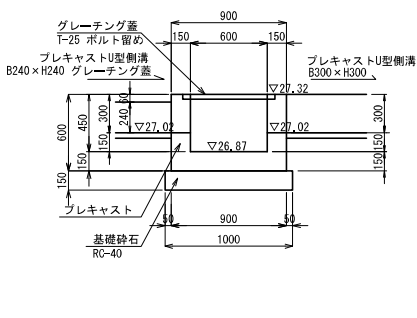
集水樹-29

プレキャスト集水樹 用水路付替(2)
B600×L600×H450
3No. 101+8.2

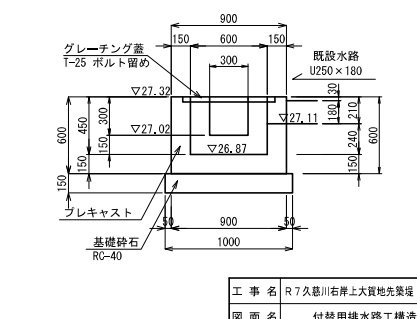
平面図



A-A 断面



B-B 断面



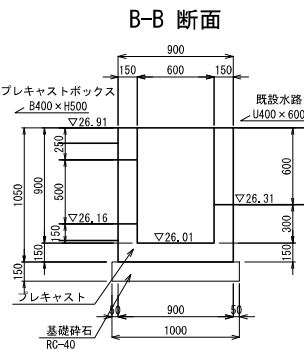
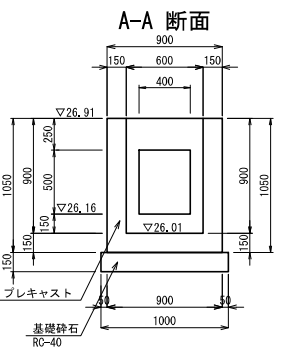
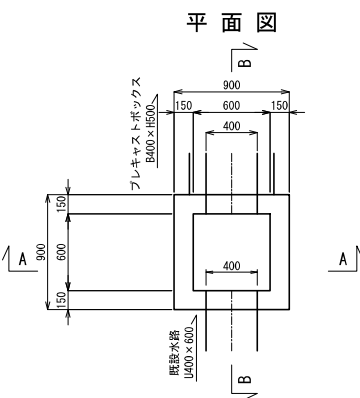
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先環境(その2)工事		
図面名	付替用排水路工構造図(6)		
縮尺	1:20	図面番号	59の47
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

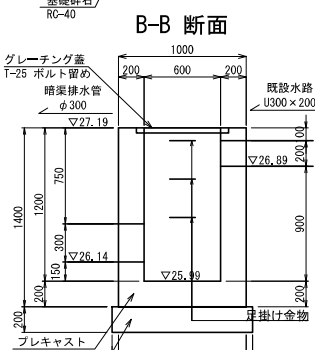
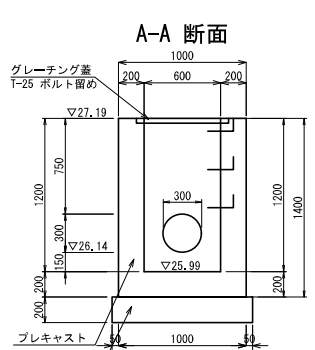
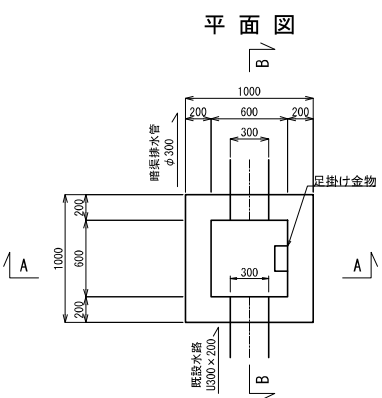
付替用排水路工構造図(7)

S=1:20

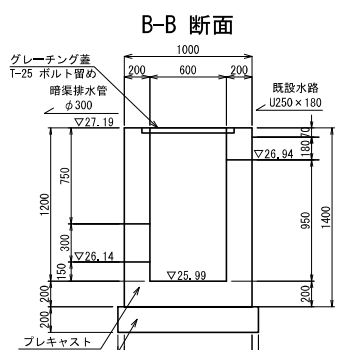
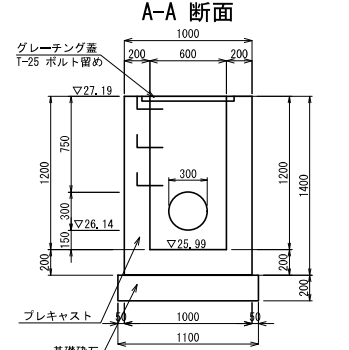
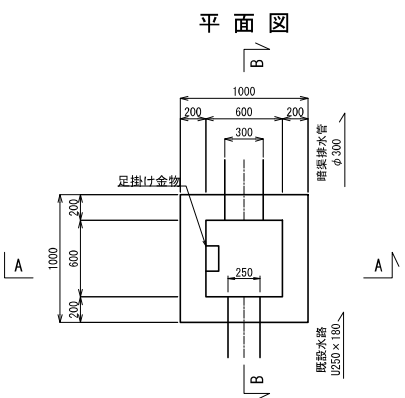
集水樹-30
プレキャスト集水樹 排水路付替 (2)
B600×L600×H900
3No. 98+12. 8



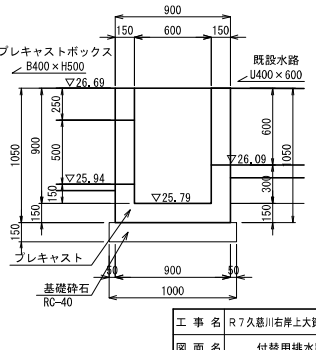
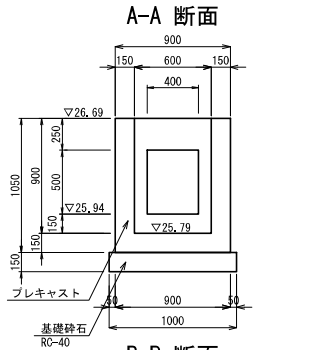
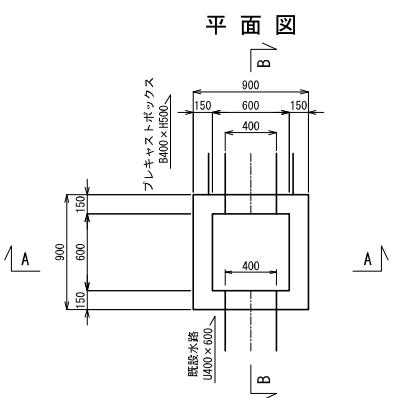
集水樹-31
プレキャスト集水樹 排水路付替 (4)
B600×L600×H1200
3No. 95+16. 1



集水樹-32
プレキャスト集水樹 排水路付替 (4)
B600×L600×H1200
3No. 95+12. 5



集水樹-33
プレキャスト集水樹 排水路付替 (2)
B600×L600×H900
3No. 92+14. 9

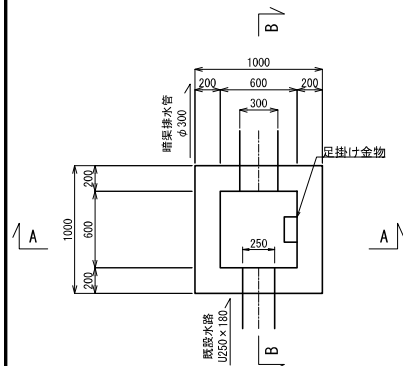


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先環境 (その2) 工事		
図面名	付替用排水路工構造図(7)		
縮尺	1:20	図面番号	59 の 48
年月日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策東河川事務所		

S=1:20

プレキャスト集水桧 排水路付替 (4)
B600×L600×H1200
3No. 89+17.2



Technical drawing of a rectangular structure, likely a foundation or base, showing dimensions and labels.

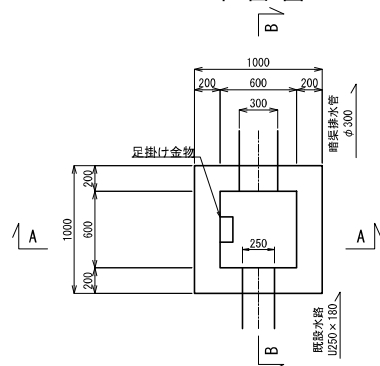
Dimensions:

- Overall width: 1000
- Overall height: 1400
- Top section width: 200 (left), 600 (center), 200 (right)
- Top section height: 200
- Inner section width: 300
- Inner section height: 750
- Bottom section width: 1100
- Bottom section height: 200

Labels:

- グレーチング差
T-25 ホルト留め (Grating difference, T-25 bolt fastening)
- ▽25.91 (Spot elevation)
- ▽25.86 (Spot elevation)
- ▽25.71 (Spot elevation)
- プレキャスト (Precast)
- 基礎砕石
60-40 (Foundation crushed stone, 60-40)

プレキャスト集水桝 排水路付替 (4)
B600×L600×H1200
3No. 89+12.8



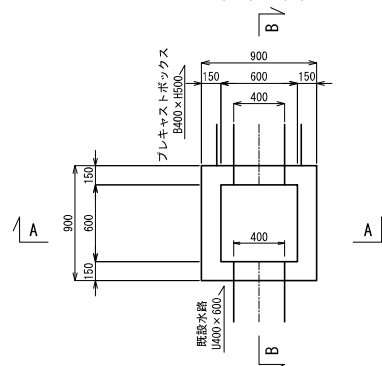
Technical drawing of a rectangular structure, likely a foundation or base, showing dimensions and labels:

- Overall width: 1000
- Overall height: 1400
- Top section width segments: 200, 600, 200
- Top section height segments: 200, 750, 300
- Internal width segment: 300
- Internal height segment: 25.71
- Top section label: グレーティング蓋 1-25 ボルト留め
- Bottom section label: プレキャスト
- Bottom section label: 基礎砕石 50-40

Technical drawing of a drainage structure showing dimensions and components:

- Dimensions:**
 - Overall width: 1000
 - Overall height: 1400
 - Top section width segments: 200, 600, 200
 - Right side height segments: 130, 150
 - Internal vertical dimensions: 750, 300, 150, 200
 - Bottom section width segments: 1000, 1100, 50
- Components and Labels:**
 - グレーティング蓋 (Grating cover)
 - T-25 ボルト留め (T-25 Bolt fastening)
 - 暗渠排水管 φ300 (Manhole drainage pipe φ300)
 - 既設水路 U250×180 (Existing waterway U250×180)
 - プレキャスト (Precast)
 - 基礎石 RC-40 (Foundation stone RC-40)
- Levels:**
 - ▽26.91 (Top of structure)
 - ▽26.57 (Top of existing waterway)
 - ▽25.86 (Internal step)
 - ▽25.71 (Bottom of structure)

プレキャスト集水桝 排水路付替(2)
B600×L600×H900
No. 86+14.2



プレキャスト集水桧 用水路付替 (5)
B600×L600×H600
3No. 83+11.9

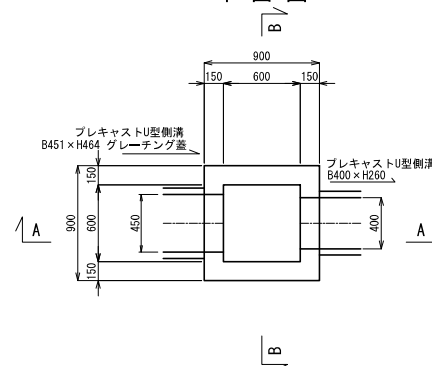
[illegible]

Figure 1 is a cross-section diagram of a concrete structure. The diagram shows a vertical section with various layers and dimensions. From top to bottom: a top layer with a width of 900mm and a height of 150mm; a middle section with a width of 600mm and a height of 600mm; a bottom section with a width of 900mm and a height of 150mm. The bottom section is labeled 'プレキャスト' (Precast) and '基礎砂石' (Foundation sand and gravel). Dimensions are given in millimeters (mm).

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先整備（その2）工事		
図 面 名	付替用排水路工構造図(8)		
縮 尺	1:20	図面番号	59 の 49
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

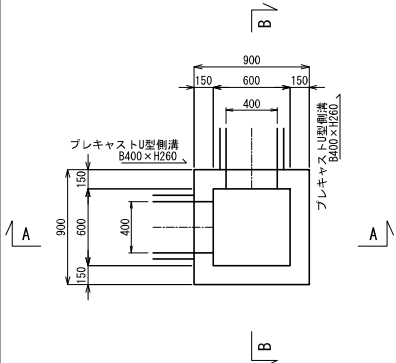
付替用排水路工構造図(9)

S=1:20

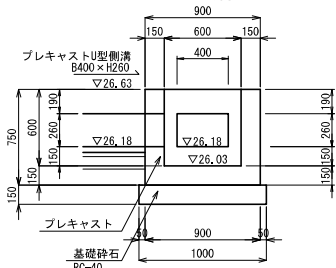
集水樹-38

プレキャスト集水樹 用水路付替(4)
B600×L600×H600
3No. 83+5.0

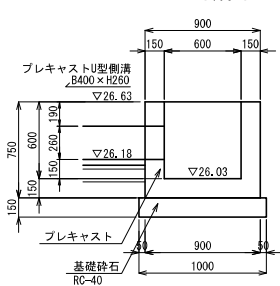
平面図



A-A 断面



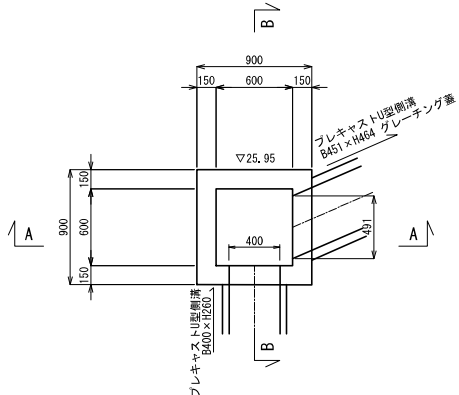
B-B 断面



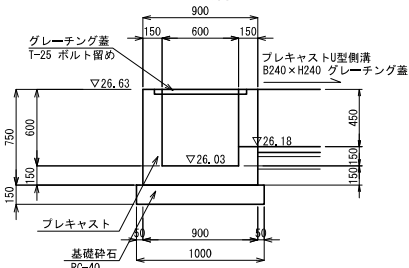
集水樹-39

プレキャスト集水樹 用水路付替(5)
B600×L600×H600
3No. 83+3.7

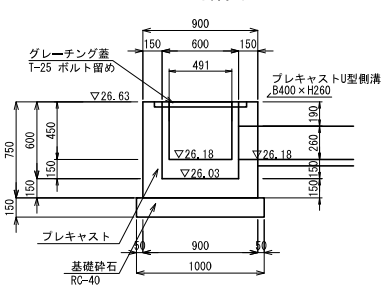
平面図



A-A 断面



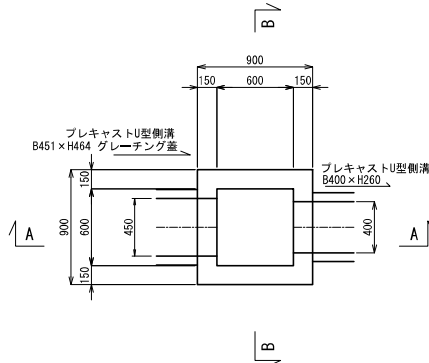
B-B 断面



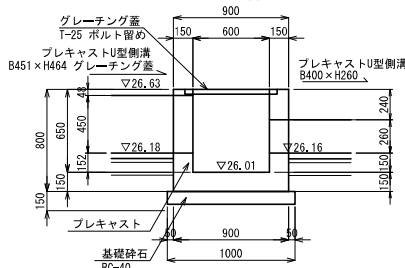
集水樹-40

プレキャスト集水樹 用水路付替(6)
B600×L600×H650
No. 82+16.9

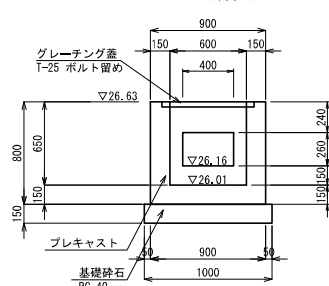
平面図



A-A 断面



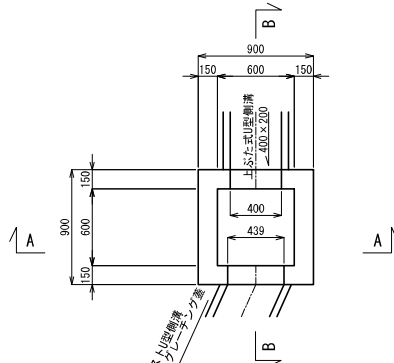
B-B 断面



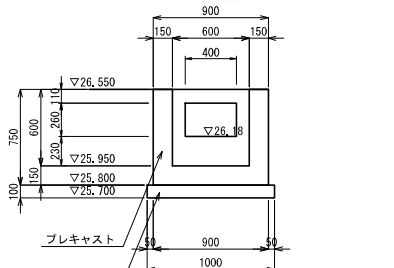
集水樹-46

プレキャスト集水樹 用水路付替(4)
B600×L600×H600
No. 83+19.5

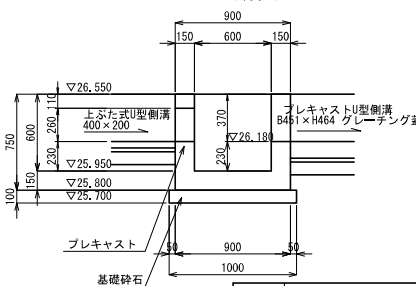
平面図



A-A 断面



B-B 断面

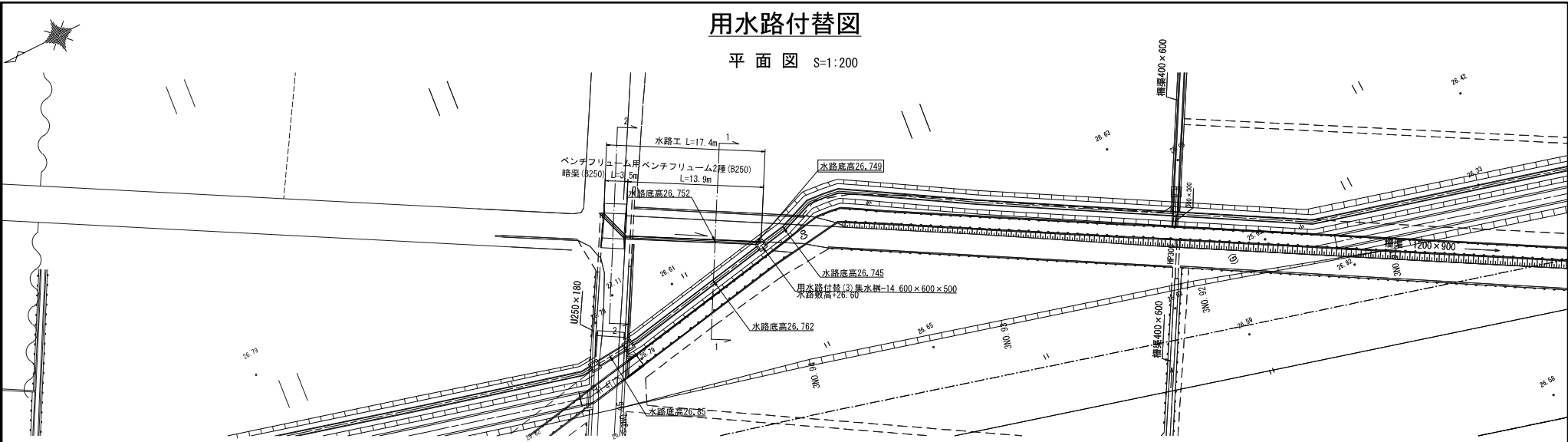


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

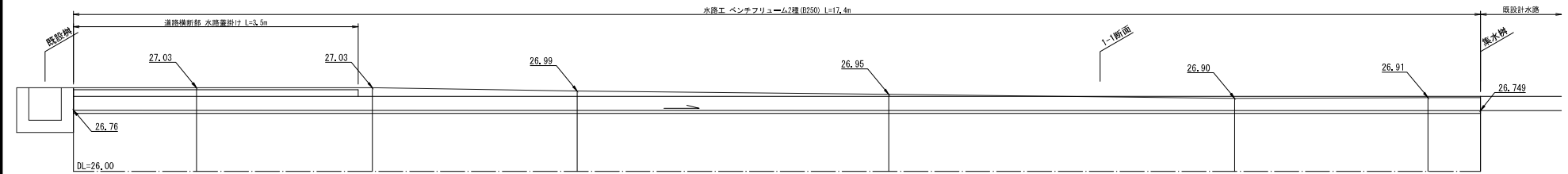
工事名	R7久慈川右岸上大賀地先環境(その2)工事		
図面名	付替用排水路工構造図(9)		
縮尺	1:20	図面番号	59の50
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

用水路付替図

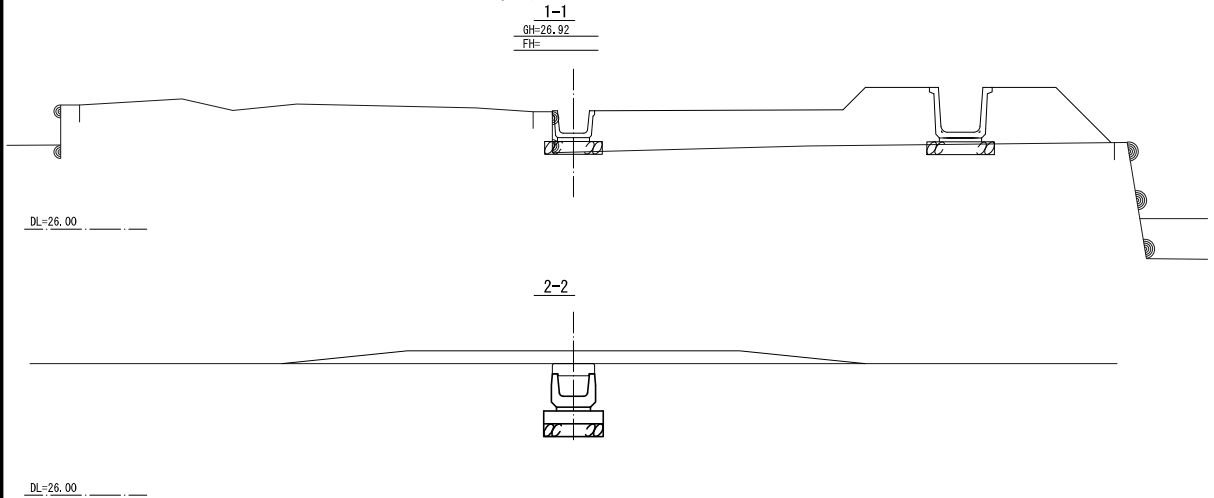
平面図 S=1:200



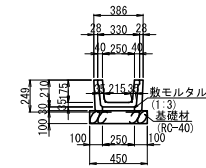
水路縦断面図 S=1:25



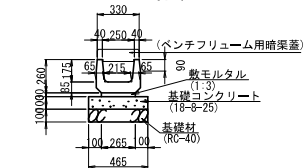
標準断面図 S=1:20



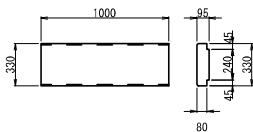
プレキャストU型側溝
B250×H175



プレキャストU型側溝
B250×H175 暗渠用



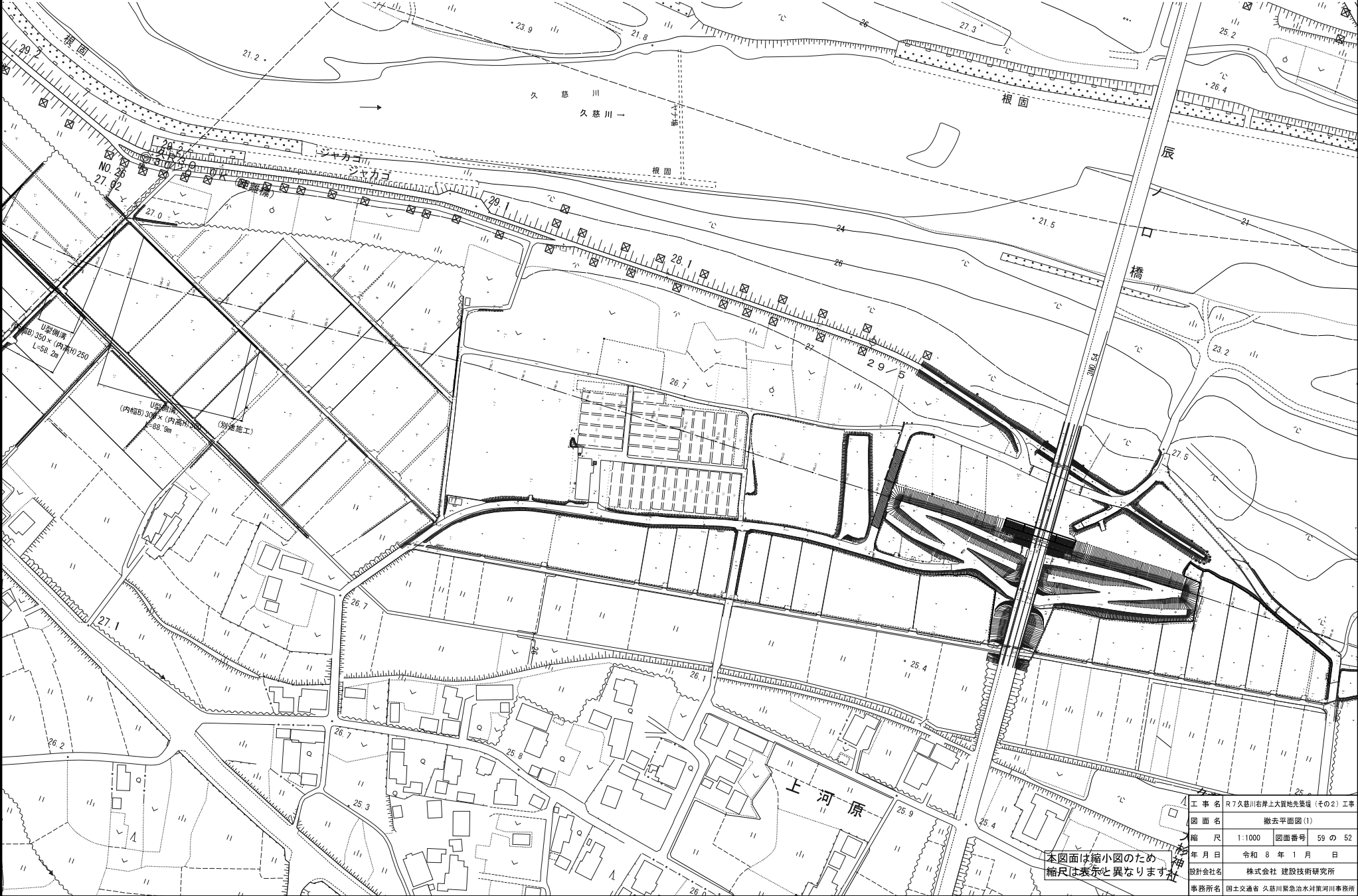
側溝蓋
コンクリート蓋250用



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その2）工事			
図 面 名	用水路付替図			
縮 尺	図示	図面番号	59 の 51	
年 月 日	令和 8 年 1 月 日			
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所			

撤去平面図(1) S=1:1000



工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤 (その2) 工事		
図面名	撤去平面図(1)		
縮尺	1:1000	図面番号	59 の 52
年月日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

撤去平面図(2) S=1:1000



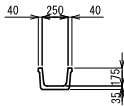
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その2）工事		
図 面 名	撤去平面図(2)		
縮 尺	1:1000	図面番号	59 の 53
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

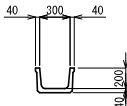
構造物撤去工構造図

S=1:50

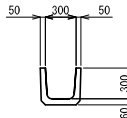
U型側溝
(内幅B) 250 × (内高H) 180



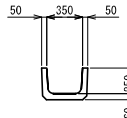
U型側溝
(内幅B) 300 × (内高H) 200



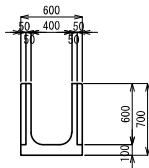
U型側溝
(内幅B) 300 × (内高H) 300



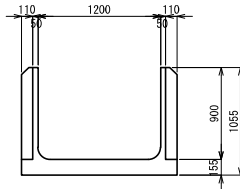
U型側溝
(内幅B) 350 × (内高H) 250



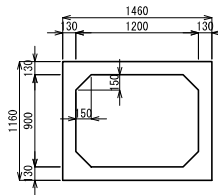
柵渠
(内幅B) 400 × (内高H) 600



柵渠
(内幅B) 1200 × (内高H) 900



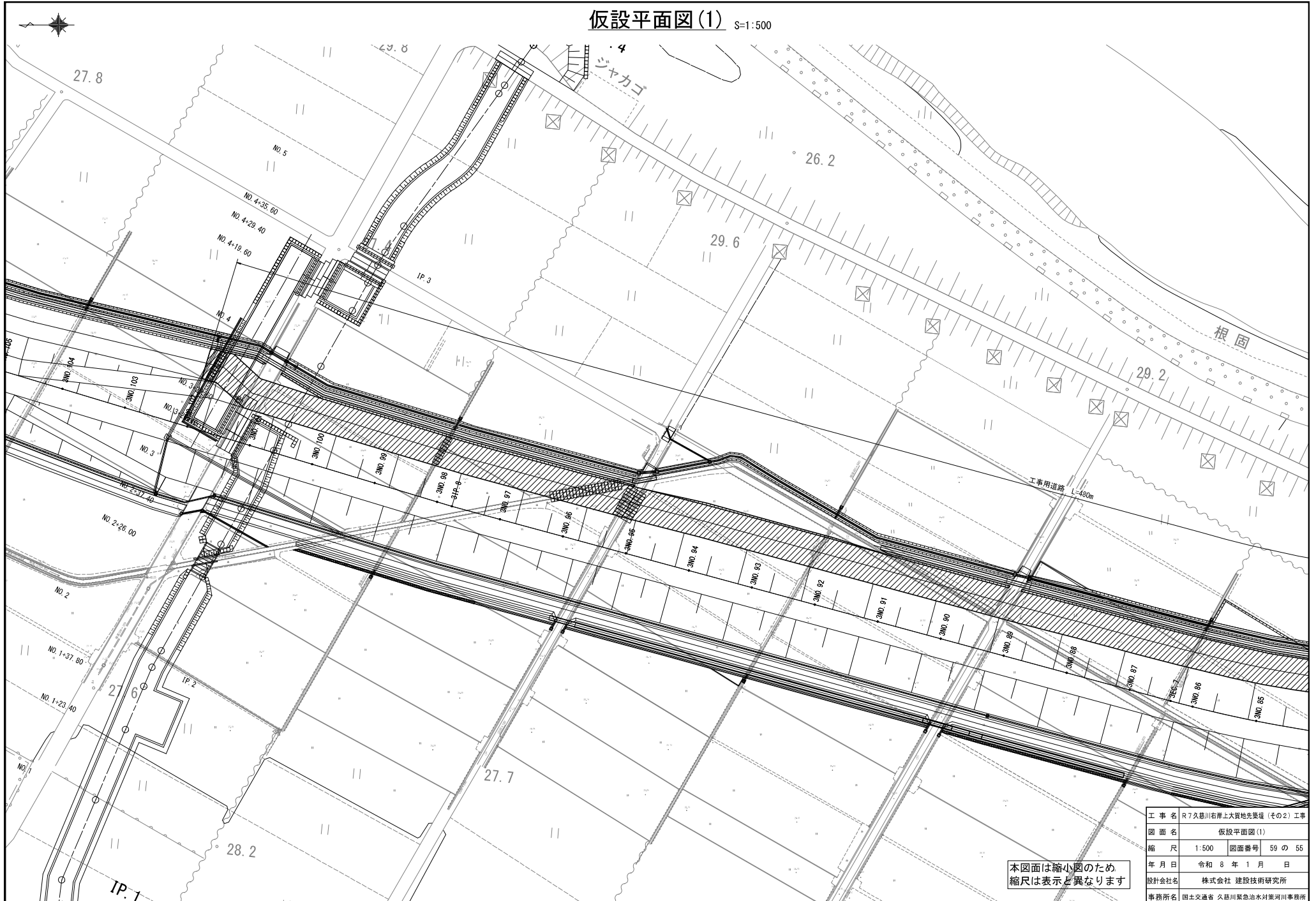
プレキャストホツクルハート
(内幅B) 1200 × (内高H) 900



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

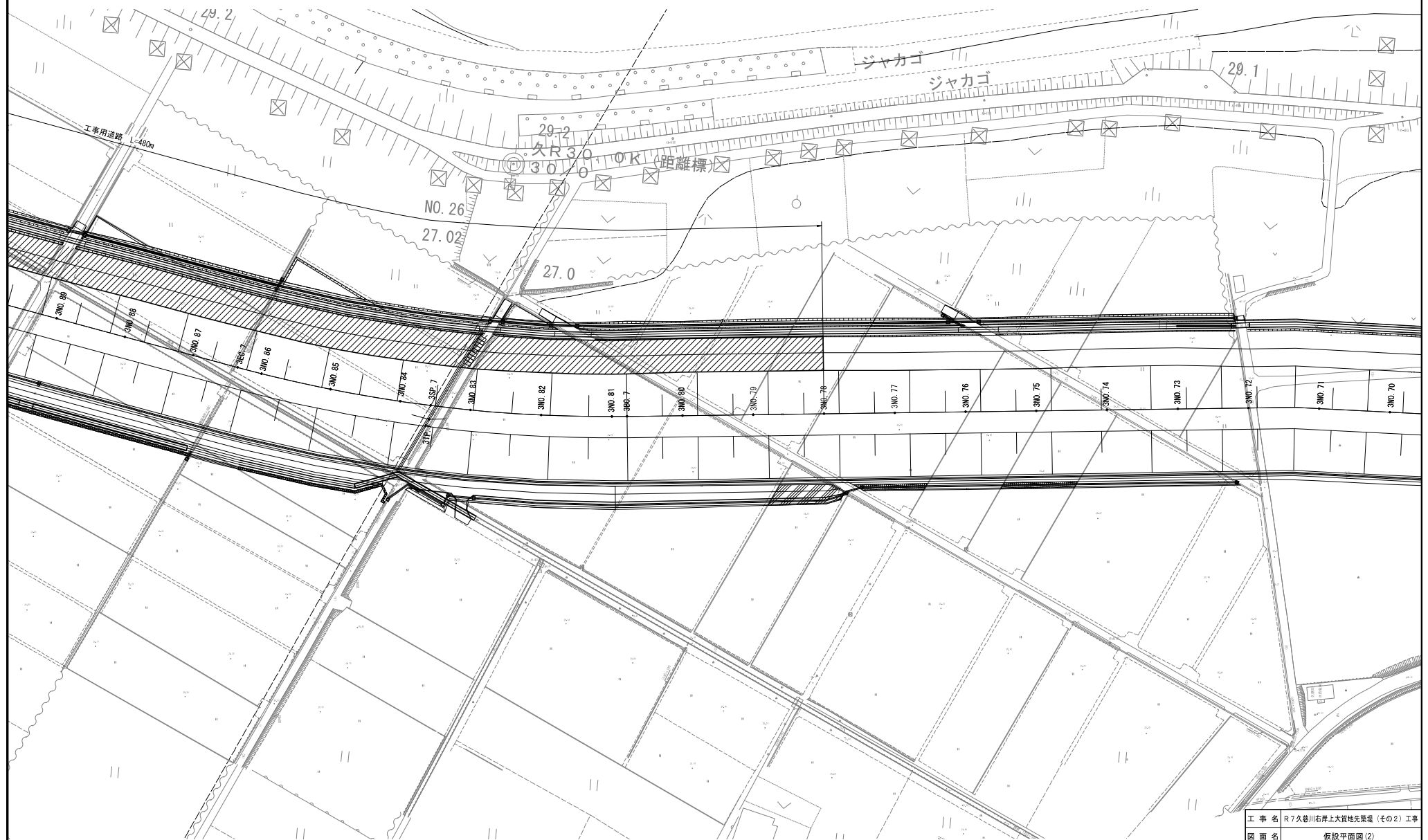
工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その2）工事		
図 面 名	構造物撤去工構造図		
縮 尺	1:50	図面番号	59 の 54
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

仮設平面図(1) S=1:500



工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先環境 (その2) 工事		
図 面 名	仮設平面図(1)		
縮 尺	1:500	図面番号	59 の 55
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1 : 500

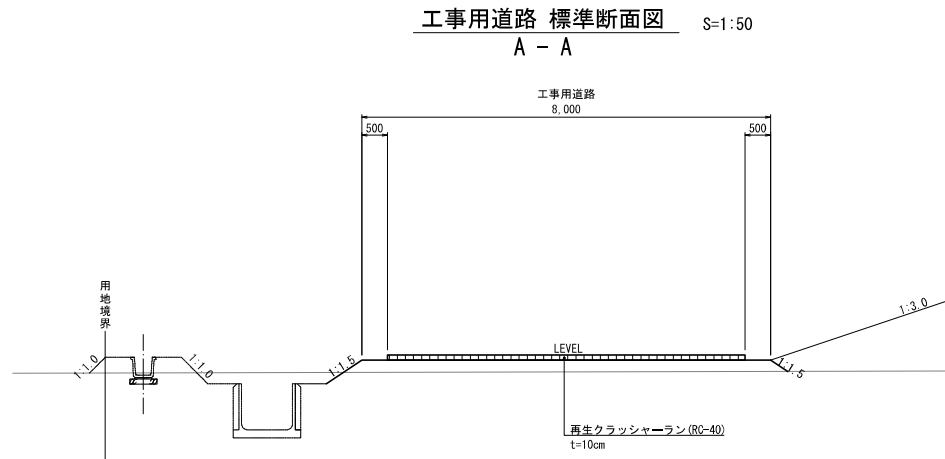


本図面は縮小図のため

※水路付近の地盤高等は想定値であり、現地確認し調整すること

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その2）工事		
図 面 名	仮設平面図(2)		
縮 尺	1:500	図面番号	59 の 56
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
東 東 所 名	国土交通省 久慈川緑色治水対策国庫出張所		

仮設標準断面図



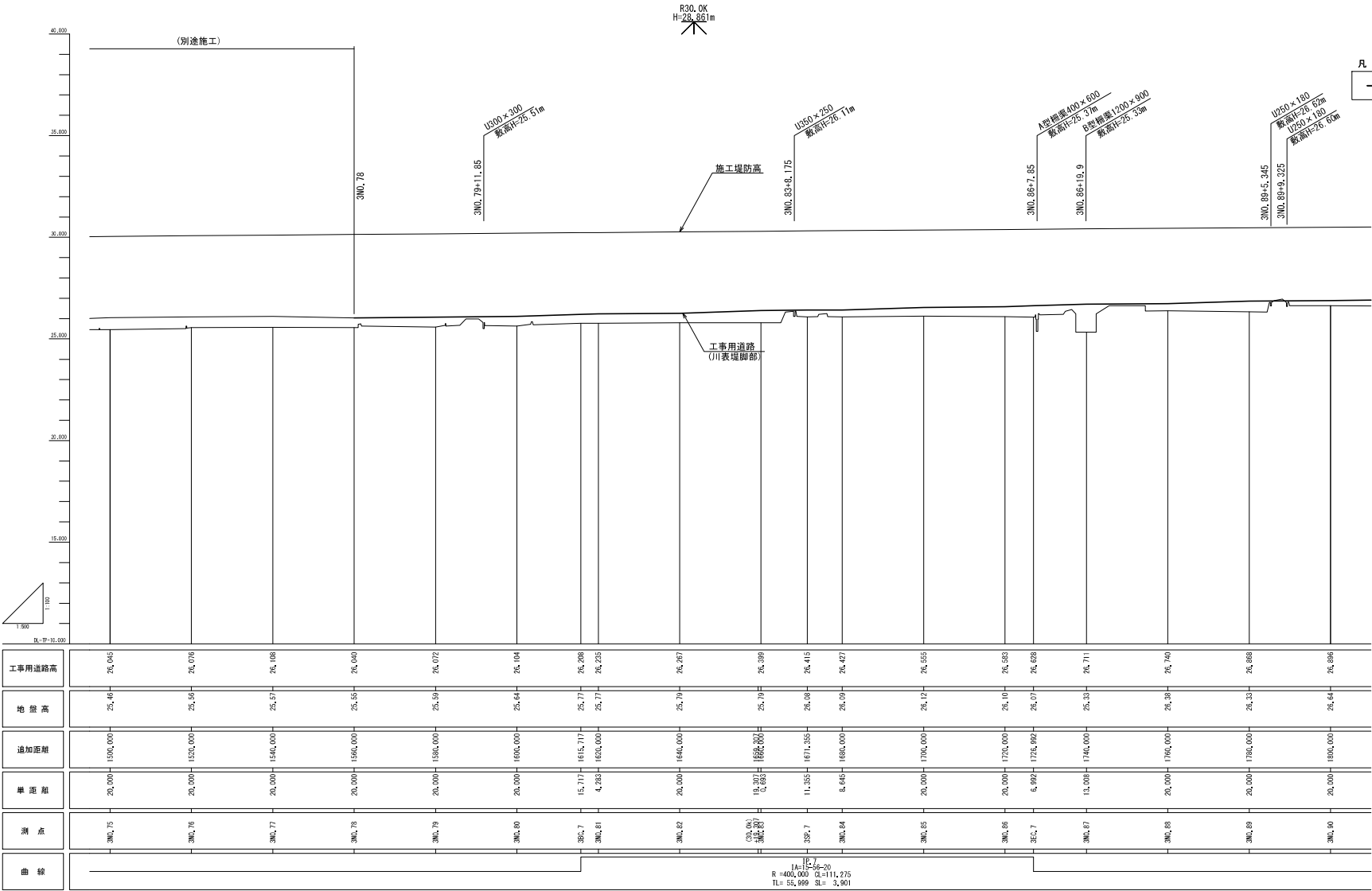
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※水路付近の地盤高等は想定値であり、現地確認し調整すること。

工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤（その2）工事		
図 面 名	仮設標準断面図		
縮 尺	図示	図面番号	59 の 57
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

工事用道路(堤脚部)縦断図(1)
(川表)

V=1:100
H=1:500

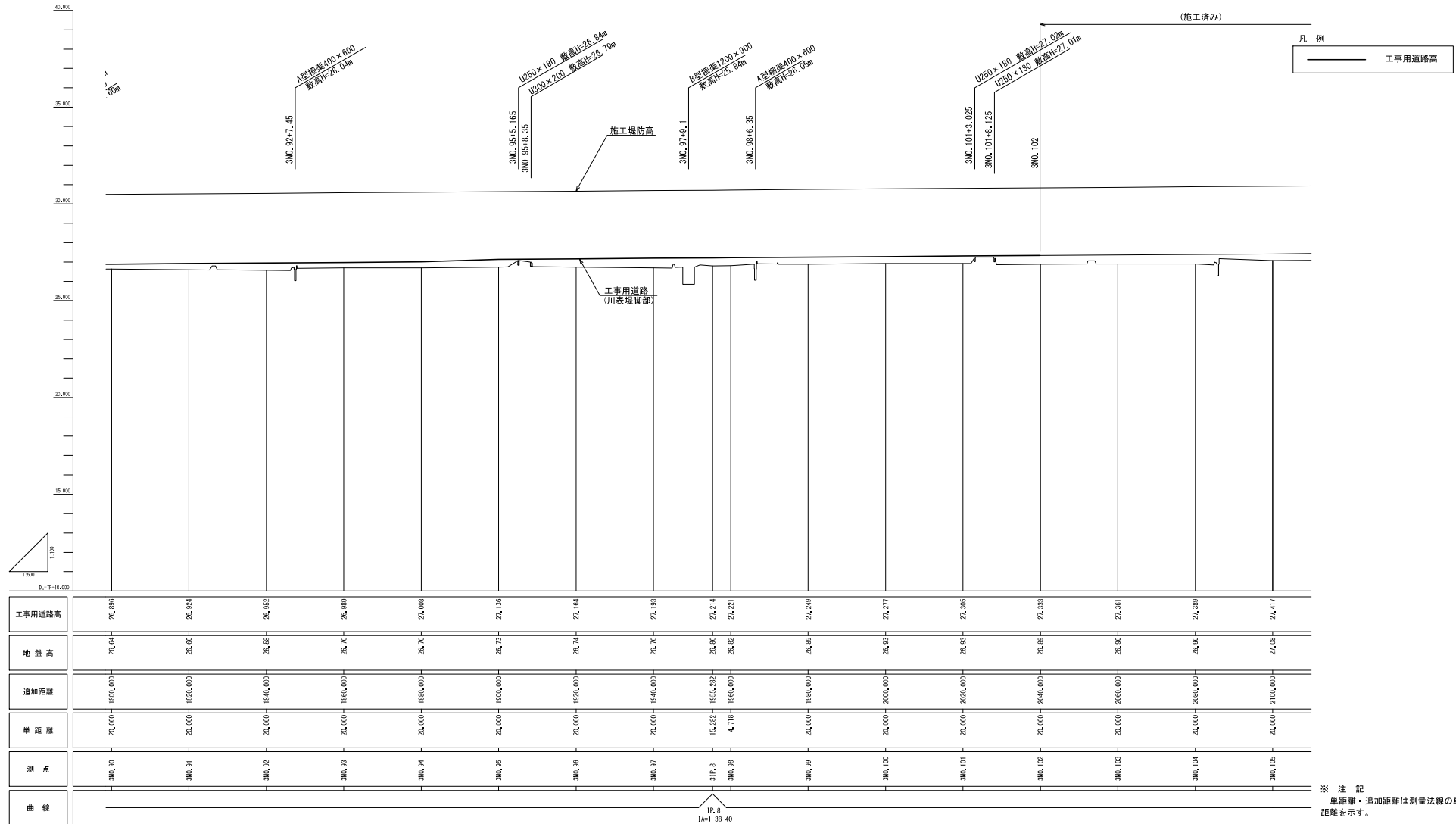


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先環境（その2）工事		
図 面 名	工事用道路(堤脚部)縦断図(1)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59 の 58
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

工事用道路(堤脚部)縦断面図(2)
(川表)

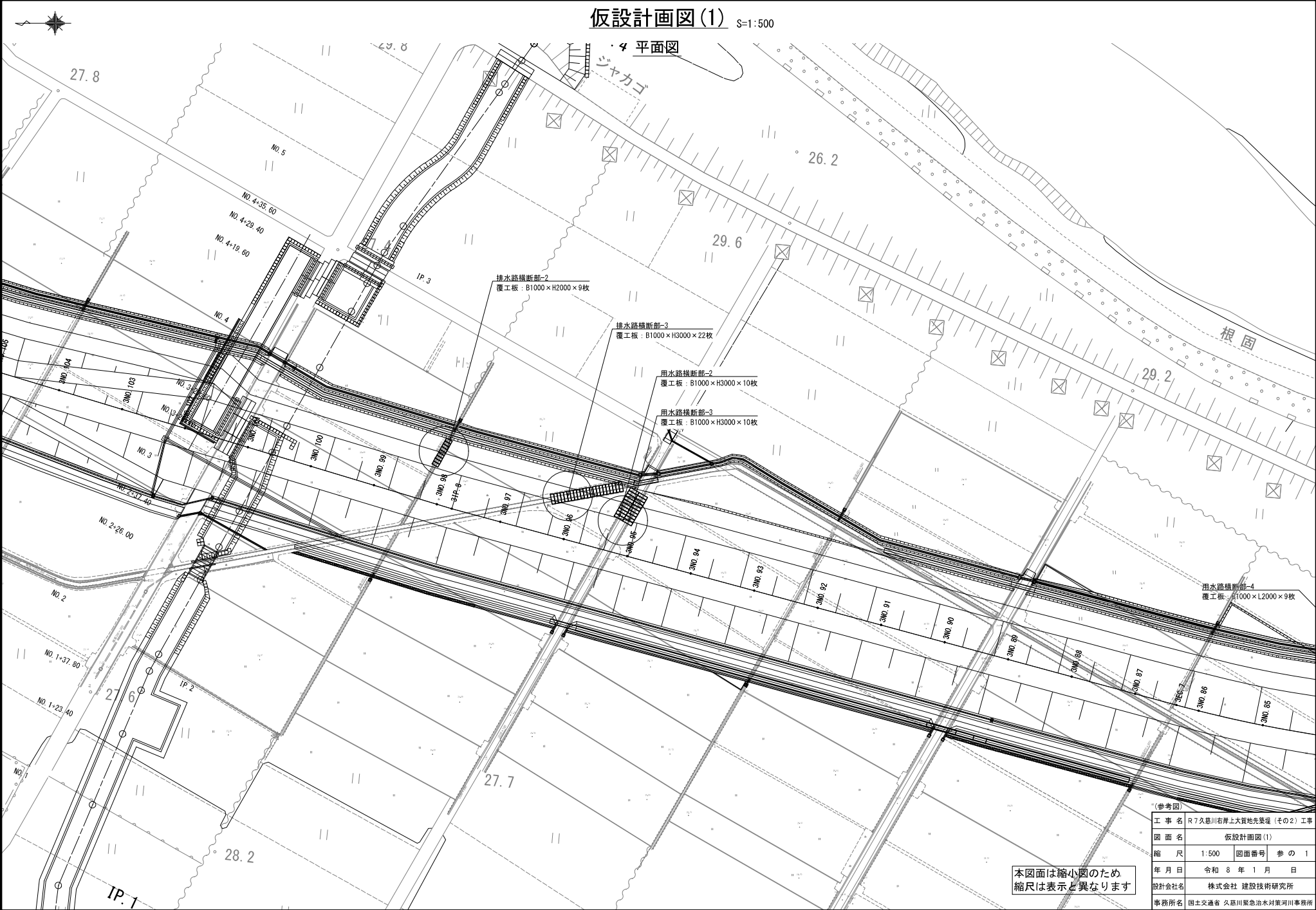
V=1:100
H=1:500



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤(その2)工事		
図面名	工事用道路(堤脚部)縦断面図(2)		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	59の59
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

仮設計画図(1) S=1:500

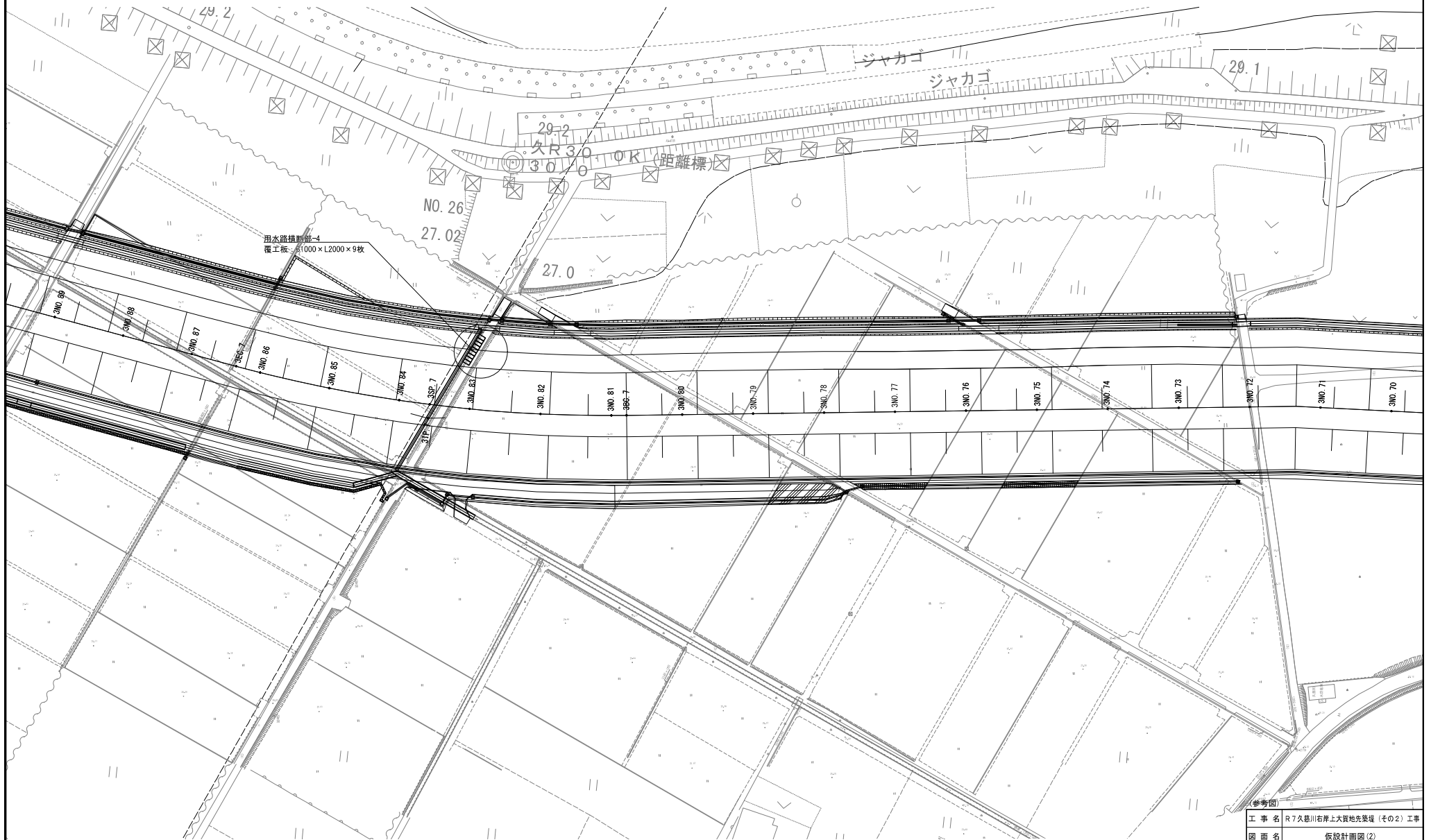


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

（参考図）			
工事名	R7久慈川右岸上大賀地先環境（その2）工事		
図面名	仮設計画図(1)		
縮尺	1:500	図面番号	参の1
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

仮設計画図(2) S=1:500

平面図



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※水路付近の地盤高等は想定値であり、現地確認し調整すること。

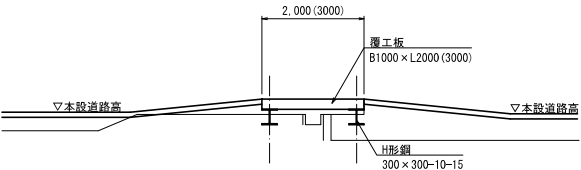
(参考図)			
工事名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤(その2)工事		
図面名	仮設計画図(2)		
縮尺	1:500	図面番号	参の2
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

仮設計画図(3)

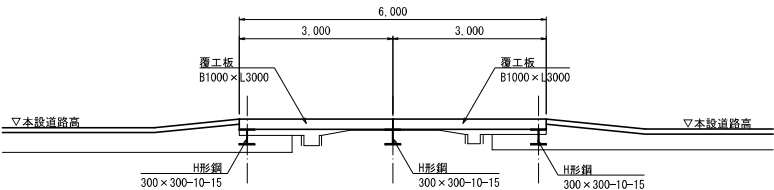
水路横断部標準断面図

S=1:50

覆工板1列
(用水路横断部 4)
(排水路横断部 2~3)



覆工板2列
(用水路横断部 2・3)



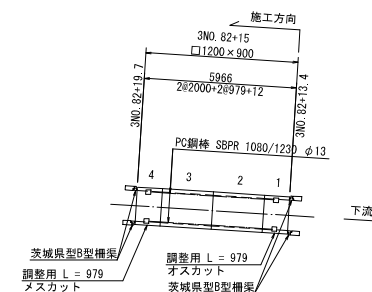
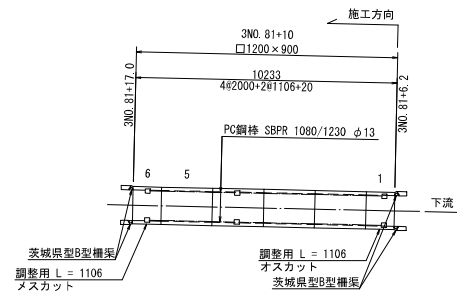
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※水路付近の地盤高等は想定値であり、現地確認し調整すること。

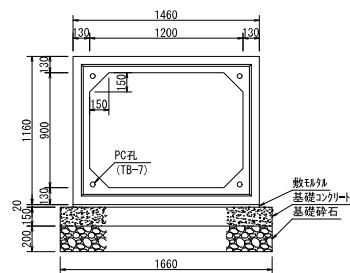
(参考図)			
工事名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤(その2)工事		
図面名	仮設計画図(3)		
縮尺	図示	図面番号	参の3
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

プレキャストボックスカルバート配列図(1) (参考図)

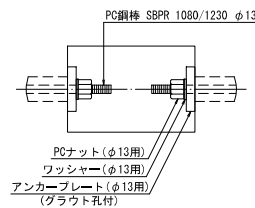
平面図 S=1:100



正面図 S=1:20



PC鋼棒定着部詳細図 S=1:4

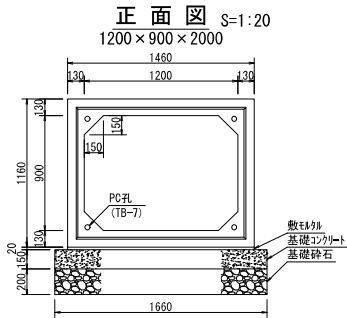
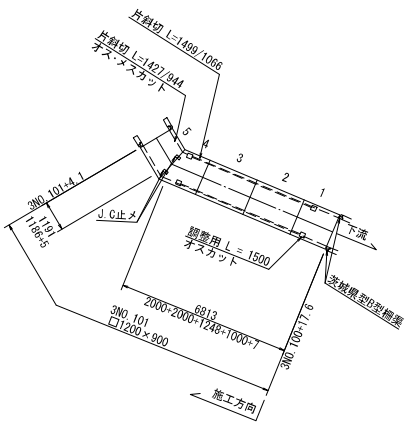


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

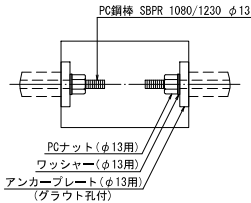
(参考図)			
工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先環境（その2）工事		
図 面 名	プレキャストボックスカルバート配列図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	参 の 4
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

プレキャストボックスカルバート配列図(3)
(参考図)

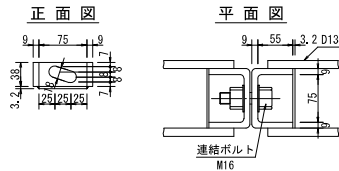
平面図 S=1:100



PC鋼棒定着部詳細図 S=1:4



ジョイントカップ形状図 S=1:4

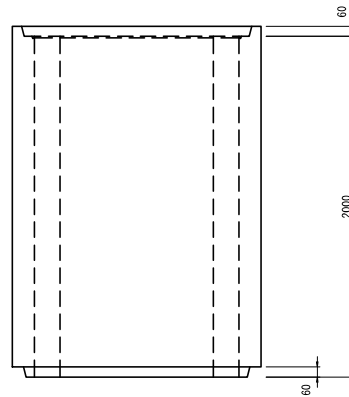


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

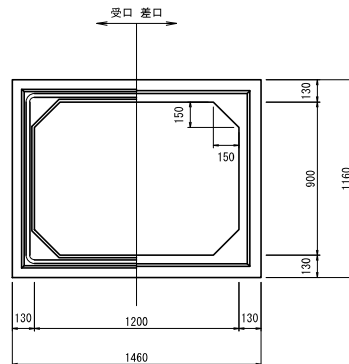
(参考図)			
工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その2)工事		
図 面 名	プレキャストボックスカルバート配列図(3)		
縮 尺	図 示	図面番号	参 の 6
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

プレキャストボックスカルバート構造図
(参考図)

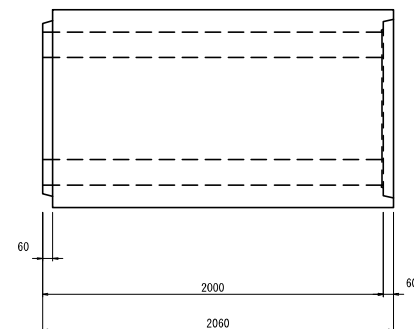
平面图 S=1:15



正面图 S=1:15



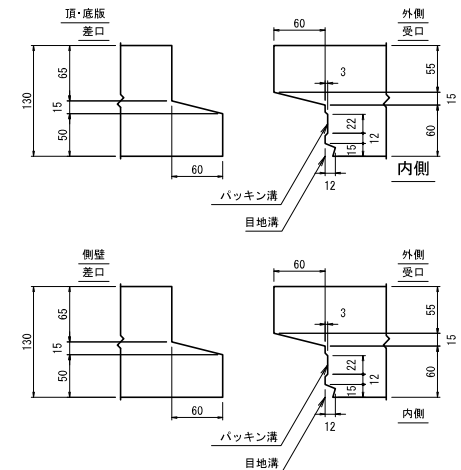
側 面 図 S=1:15



設計条件

コンクリート	
設計基準強度	$\sigma_{sk} = 35 \text{ N/mm}^2$
許容曲げ圧縮応力度	$\sigma_{cs} = 11.7 \text{ N/mm}^2$
鉄筋	
許容引張応力度	$\sigma_{sk} = 160 \text{ N/mm}^2$
活荷重	T-14
土被り	H = 0.1~1.0 m
鉄筋コンクリートの単位体積重量	$\gamma_c = 24.5 \text{ kN/m}^3$
土の単位体積重量	$\gamma_s = 18.0 \text{ kN/m}^3$
土圧係数	$K_0 = 0.5$
製品参考質量	W = 3300 kg

継手詳細図 S=1:3

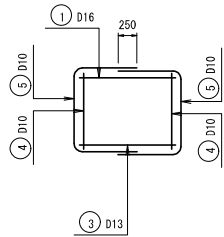


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

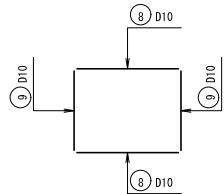
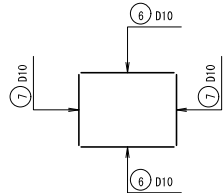
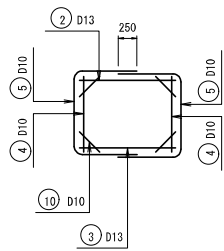
(参考図)			
工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その2）工事		
図 面 名	プレキャストボックスカルバート構造図		
縮 尺	図示	図面番号	参 の 7
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

プレキャストボックスカルバート配筋図 S=1:25
(参考図)

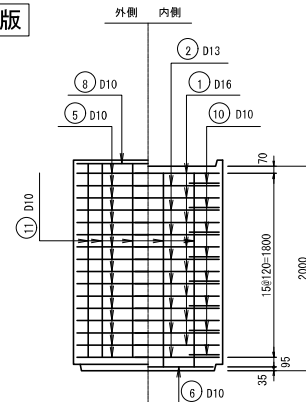
Ⅰ 主鉄筋組立図



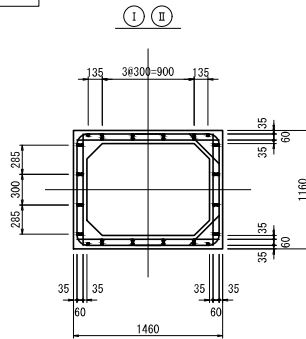
Ⅱ



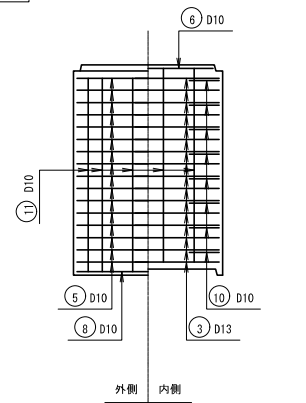
頂版



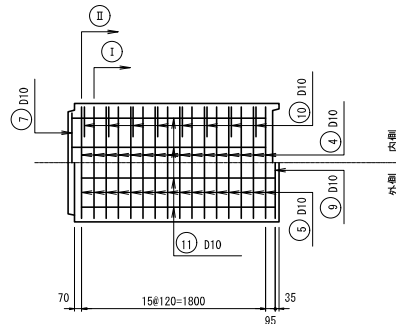
断面図



底板



側壁



設計条件

コンクリート	$\sigma_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$
設計基準強度	$\sigma_{cd} = 11.7 \text{ N/mm}^2$
許容曲げ圧縮応力度	
鉄筋	$\sigma_{sk} = 160 \text{ N/mm}^2$
許容引張応力度	$T=14$
活荷重	$H=0.1 \sim 1.0 \text{ m}$
土被り	$\gamma_c = 24.5 \text{ kN/m}^3$
鉄筋コンクリートの単位体積重量	$\gamma_s = 18.0 \text{ kN/m}^3$
土の単位体積重量	$K_0 = 0.50$
土圧係数	$W = 3300 \text{ kg}$
製品参考質量	

材料表

記号	径mm	長さmm	本数	1本の質量 kg	質量 kg
①	D16	1400	8	2.184	17.472
②	D13	1400	8	1.393	11.144
③	D13	1400	16	1.393	22.288
④	D10	1080	32	0.605	19.360
⑤	D10	2650	32	1.484	47.488
⑥	D10	1280	2	0.717	1.434
⑦	D10	960	2	0.538	1.076
⑧	D10	1400	2	0.784	1.568
⑨	D10	1080	2	0.605	1.210
⑩	D10	420	32	0.235	7.520
⑪	D10	1910	36	1.070	38.520
D10				118.176	kg
D13				33.432	kg
D16				17.472	kg
総質量				169.080	kg
製品参考質量				3300kgコンクリート体積	1.32m ³

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

(参考図)			
工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その2）工事		
図 面 名	プレキャストボックスカルバート配筋図		
縮 尺	1:25	図面番号	参 の 8
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

プレキャストボックスカルバート数量表 S=1:100

(参考図)

定着箱位置図

下流

PC鋼棒数量表

3N0. 81+10 □1200×900

(縦連結用PC材)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		現場緊張力	70 kN

(縦連結用PC材数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		区間配列番号	長さ (mm) 本 数
No.1～No.4	5710	4	
No.4～No.6	3460	4	

(縦連結用PC部品数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13用		アンカープレート	16個
ナット		ワッシャー	16個
ワッシャー		カップラー	16個
カップラー			0個

※規定の目地幅まで引き寄せを行う。
現場での緊張力は表記の値以下とする。
※縦締緊張は2箇所同時緊張とする。

3N0. 82+15 □1200×900

(縦連結用PC材)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		現場緊張力	70 kN

(縦連結用PC材数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		区間配列番号	長さ (mm) 本 数
No.1～No.4	4960	4	

(縦連結用PC部品数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13用		アンカープレート	8個
ナット		ワッシャー	8個
ワッシャー		カップラー	8個
カップラー			0個

※規定の目地幅まで引き寄せを行う。
現場での緊張力は表記の値以下とする。
※縦締緊張は2箇所同時緊張とする。

3N0. 81+10



3N0. 101



3N0. 82+15



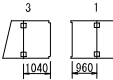
3N0. 83～3N0. 84



3N0. 89



3N0. 95



3N0. 83～No. 84 □1200×900

(縦連結用PC材)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		現場緊張力	70 kN

(縦連結用PC材数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		区間配列番号	長さ (mm) 本 数
標準品	5960	8	
No.1～No.4	5960	4	
No.10～No.13	5460	4	
No.14～No.17	5710	4	
No.17～No.20	5710	4	

(縦連結用PC部品数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13用		アンカープレート	48個
ナット		ワッシャー	48個
ワッシャー		カップラー	0個

※規定の目地幅まで引き寄せを行う。
現場での緊張力は表記の値以下とする。
※縦締緊張は2箇所同時緊張とする。

3N0. 89 □1200×900

(縦連結用PC材)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		現場緊張力	50 kN

(縦連結用PC材数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		区間配列番号	長さ (mm) 本 数
No.1～No.4	3960	4	

(縦連結用PC部品数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13用		アンカープレート	8個
ナット		ワッシャー	8個
ワッシャー		カップラー	0個

※規定の目地幅まで引き寄せを行う。
現場での緊張力は表記の値以下とする。
※縦締緊張は2箇所同時緊張とする。

3N0. 89+2 □1200×900

(縦連結用PC材)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		現場緊張力	50 kN

(縦連結用PC材数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		区間配列番号	長さ (mm) 本 数
No.1～No.2	1960	4	

(縦連結用PC部品数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13用		アンカープレート	8個
ナット		ワッシャー	8個
ワッシャー		カップラー	0個

※規定の目地幅まで引き寄せを行う。
現場での緊張力は表記の値以下とする。
※縦締緊張は2箇所同時緊張とする。

3N0. 90 □1200×900

(縦連結用PC材)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		現場緊張力	50 kN

(縦連結用PC材数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		区間配列番号	長さ (mm) 本 数
No.1～No.3	3960	4	
No.3～No.5	3960	4	

(縦連結用PC部品数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13用		アンカープレート	16個
ナット		ワッシャー	16個
ワッシャー		カップラー	16個
カップラー			0個

※規定の目地幅まで引き寄せを行う。
現場での緊張力は表記の値以下とする。
※縦締緊張は2箇所同時緊張とする。

3N0. 95 □1200×900

(縦連結用PC材)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		現場緊張力	50 kN

(縦連結用PC材数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		区間配列番号	長さ (mm) 本 数
No.1～No.3	3960	4	

(縦連結用PC部品数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13用		アンカープレート	8個
ナット		ワッシャー	8個
ワッシャー		カップラー	0個

※規定の目地幅まで引き寄せを行う。
現場での緊張力は表記の値以下とする。
※縦締緊張は2箇所同時緊張とする。

3N0. 96 □1200×900

(縦連結用PC材)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		現場緊張力	50 kN

(縦連結用PC材数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		区間配列番号	長さ (mm) 本 数
No.1～No.3	3960	4	
No.3～No.5	3960	4	

(縦連結用PC部品数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13用		アンカープレート	16個
ナット		ワッシャー	16個
ワッシャー		カップラー	16個
カップラー			0個

※規定の目地幅まで引き寄せを行う。
現場での緊張力は表記の値以下とする。
※縦締緊張は2箇所同時緊張とする。

3N0. 101 □1200×900

(縦連結用PC材)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		現場緊張力	70 kN

(縦連結用PC材数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13		区間配列番号	長さ (mm) 本 数
No.1～No.4	4960	4	

(縦連結用PC部品数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13用		アンカープレート	8個
ナット		ワッシャー	8個
ワッシャー		カップラー	0個

※規定の目地幅まで引き寄せを行う。
現場での緊張力は表記の値以下とする。
※縦締緊張は2箇所同時緊張とする。

数 量 表

3N0. 81+10 □1200×900

種 別	形 状	製品長	数 量	配 列 番 号
標準品	□	L=2000	3	2, 3, 5
標準品	□	L=2000	1	9
調整用 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1106	1	11
調整用 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1106	1	9
合 計			6	

※配列番号の口は、定着箱付。

3N0. 82+15 □1200×900

種 別	形 状	製品長	数 量	配 列 番 号
標準品	□	L=2000	2	2, 3
調整用 (オスカット) (定着箱付)	□	L=979	1	11
調整用 (オスカット) (定着箱付)	□	L=979	1	9
合 計			4	

※配列番号の口は、定着箱付。

3N0. 83～3N0. 84 □1200×900

種 別	形 状	製品長	数 量	配 列 番 号
標準品	□	L=2000	12	2, 3, 5, 6, 8, 9, 11, 12, 15, 16, 18, 19
標準品	□	L=2000	4	9, 10, 11, 19
調整用 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1500	1	11
調整用 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1211	1	20
片 斜 切 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1104/1708	1	14
片 斜 切 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1104/1708	1	13
合 計			20	

※配列番号の口は、定着箱付。

3N0. 89 □1200×900

種 別	形 状	製品長	数 量	配 列 番 号
標準品	□	L=2000	2	2, 3
標準品	□	L=2000	1	9
調整用 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1294	1	11
合 計			4	

※配列番号の口は、定着箱付。

3N0. 89+2 □1200×900

種 別	形 状	製品長	数 量	配 列 番 号
標準品 (オスカット) (定着箱付)	□	L=2000	1	11
標準品 (オスカット) (定着箱付)	□	L=2000	1	9
合 計			2	

※配列番号の口は、定着箱付。

3N0. 90 □1200×900

種 別	形 状	製品長	数 量	配 列 番 号
標準品	□	L=2000	2	2, 4
標準品	□	L=2000	1	9
調整用 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1500	1	11
調整用 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1657	1	9
合 計			5	

※配列番号の口は、定着箱付。

3N0. 95 □1200×900

種 別	形 状	製品長	数 量	配 列 番 号
標準品	□	L=2000	2	2
調整用 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1000	1	11
片 斜 切 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1348/1100	1	9
片 斜 切 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1237/901	1	5
合 計			5	

※配列番号の口は、定着箱付。

3N0. 96 □1200×900

種 別	形 状	製品長	数 量	配 列 番 号
標準品	□	L=2000	2	2, 4
標準品	□	L=2000	1	9
調整用 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1000	1	11
調整用 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1191	1	9
合 計			5	

※配列番号の口は、定着箱付。

3N0. 101 □1200×900

種 別	形 状	製品長	数 量	配 列 番 号
標準品	□	L=2000	2	2
調整用 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1500	1	11
片 斜 切 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1499/1066	1	9
片 斜 切 (オスカット) (定着箱付)	□	L=1427/944	1	5
合 計			5	

※配列番号の口は、定着箱付。

注) 製品長は有効長(差口の先端から受口のへこみまでの寸法)を示す。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります



(参考図)	
工 事 名	R7久葛川右岸上大貫地先築堤 (その2) 工事
図 面 名	プレキャストボックスカルバート数量表
縮 尺	1:100 図面番号 参 の 9
年 月 日	令和 8 年 1 月 日
設計会社名	株式会社 建設技術研究所
事務所名	国土交通省 久葛川緊急治水対策河川事務所